

第二次笛吹市総合計画

ハートフルタウン笛吹

～優しさあふれるまち～

実施計画

(平成30年度～令和3年度)



令和2年度

目次

実施計画	1
第1章 基本的な考え方	2
1 計画の目的	2
2 計画の構成と期間	2
3 計画の評価	2
4 まちづくりの方向性	3
5 基本目標	3
第2章 事業実施方針及び重点事業	4
1 事業実施方針について	4
2 重点事業について	5
第3章 施策別事業計画	11
基本目標1 幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち	11
施策1 子育てしやすいまちづくり	11
施策2 誰もが安心して暮らせるまちづくり	16
施策3 人と文化を育むまちづくり	29
基本目標2 幸せ実感 にぎわいあふれるまち	37
施策1 再び訪れたいまちづくり	37
施策2 実り豊かなブランド農林業づくり	44
施策3 活力ある地域経済づくり	52
施策4 移り暮らせる魅力あるまちづくり	55
基本目標3 幸せ実感 100年続くまち	58
施策1 将来を見据えた土地利用を推進するまちづくり	58
施策2 安全、安心で災害に強いまちづくり	61
施策3 快適な生活環境づくり	68
施策4 市民が起点、地域社会を支える協働のまちづくり	76
施策5 将来を見据えた行財政づくり	80
第4章 計画の体系図	86
第5章 予算について	87
資料編	92
令和2年度部局別掲載事業	113

第1章 基本的な考え方

1 計画の目的

この実施計画は、第二次笛吹市総合計画基本構想で掲げた将来像「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」の実現に向け、計画的で効果的な行政運営を実現するため、優先的、重点的に取り組む具体的な事業を明らかにするものです。

2 計画の構成と期間

基本構想の対象期間は、平成30年4月1日から令和8年3月31日までの8年間となっています。

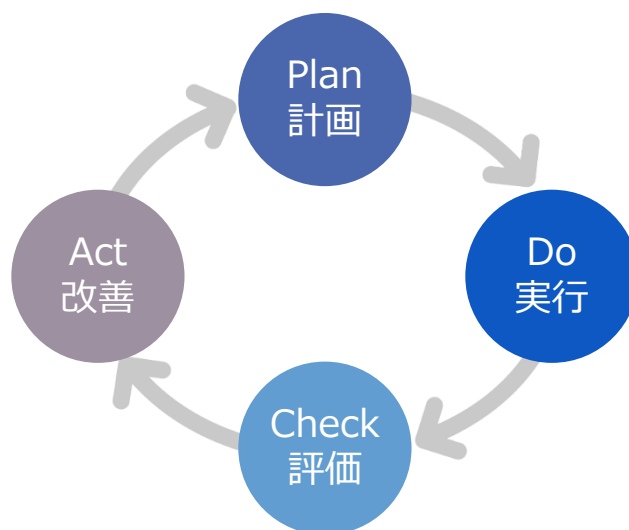
本市の抱える課題、社会経済情勢は、日々変化しています。実施計画を実情に即した効果的な計画とするため、対象期間は基本構想の中間年に当たる令和3年度とし、平成30年4月1日から令和4年3月31日までの4年間とします。

また、本計画の重点事業、主な事業については、毎年度見直しを図ります。

3 計画の評価

実施計画では、数値目標を設定し、一定期間後にその成果について評価し、改善点などの検討を行います。

そのため、PDCAサイクルに沿って、進行、管理を行います。



4 まちづくりの方向性

本市の将来像の実現を目指すに当たっては、「人のみがきあげ」「産業のみがきあげ」「基盤のみがきあげ」をまちづくりの基本的な考え方とする中で、市民や事業者など、本市に関わる方々と行政が、ここを一つに合わせ、共通認識を深めた上で、協働を図っていくことが重要です。

また、人口減少が予想され、本市の財政運営が厳しさを増す中で、人や財源などの限られた資源を有効に活用していくことも必要です。

本市はこうした方向性に沿ってまちづくりを進めていきます。

5 基本目標

将来像を実現するため、3つの基本目標を定め取り組んでいきます。

基本目標1 幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち

安心して子供を産み、子育てできる環境の充実を図るとともに、地域での支え合いを大切に、誰もが住みなれた場所でいきいきと暮らせるまちをつくれます。

そして、市民一人ひとりが希望を持ち活躍できる環境を通じて、心身ともに健全で、ころ豊かに暮らし幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち」を目標とします。

基本目標2 幸せ実感 にぎわいあふれるまち

地域の資源を掘り起こし、磨き上げることにより、農業や観光業の活性化を図るとともに、起業の促進や企業誘致を推進し、雇用の確保、多様な働き方が展開されるまちをつくれます。

そして、国内外の人々が盛んに行き交い、本市の産業が活性化することで幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感 にぎわいあふれるまち」を目標とします。

基本目標3 幸せ実感 100年続くまち

市民による主体的な活動の促進と、それを行政が支える体制を構築する中で、市民、団体、事業者、行政が、それぞれの役割を自覚し力を合わせ、ともに考えともに行動し持続可能な地域活動を実現する協働によるまちをつくれます。

市の行財政基盤は、財政的にも人事的にも弾力性が失われつつあります。行政ニーズに的確に応えるとともに、引き続き質の高い行政サービスを提供していくため、健全で身の丈にあった行財政改革に取り組めます。

そして、豊かな自然環境と調和した都市としての姿を今後も保ち、災害や犯罪等の不安なく、安全、安心に暮れ続けることができる環境を通じて幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感 100年続くまち」を目標とします。

第2章 事業実施方針及び重点事業

1 事業実施方針について

本市が直面する課題は、「人口減少と少子高齢化への対応」「福祉ニーズへの対応」「産業の育成、雇用の確保への対応」「変化する経済への対応」「インフラ整備、防災と防犯等安全対策への対応」「厳しくなる財政状況への対応」と多岐に渡り、それぞれ相互に関連しており、課題の解決に向けて包括的に取り組む必要があります。

本実施計画は、第二次笛吹市総合計画の基本構想に掲げた将来像の実現と、そのための基本目標の達成に向け、12の施策と35の取組の方向性により推進します。

令和2年度においては「幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち」を目指し、少子高齢化対策として、子育てを支援する事業など7事業を「幸せ実感 にぎわいあふれるまち」では、本市の基幹産業である農業、観光の活性化にかかわる事業、雇用の安定化と創出に向けた事業、笛吹市の知名度を上げる事業等12事業を「幸せ実感 100年続くまち」では、市民の安全と安心のための事業、市民の憩いの場を創出する事業、使いやすく効率性の高い市役所を整備する事業など11事業を重視し、新規に行う19の事業を含む210事業の中から、30事業を重点事業と選定し事業を展開していきます。

2 重点事業について

令和2年度は、30の重点事業に取り組みます。

基本目標 1 | 幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち

子育てしやすいまちづくり

児童福祉施設管理運営事業【子育て支援課】 NEW 予算額 13,729千円

不審者による敷地内への侵入の予防、また犯罪に対する抑止力を向上させ、子どもたちの安全を確保することを目的とし、市内児童館(児童センター)6施設への防犯カメラ設置を行います。

保育所施設整備管理事業【子育て支援課】 NEW 予算額 141,832千円

不審者による敷地内への侵入の予防、また犯罪に対する抑止力を向上させ、子どもたちの安全を確保することを目的とし、市内公立保育所への防犯カメラ設置及び私立保育園への防犯カメラ設置のための補助を行います。

子育て世代住宅取得補助事業【企画課】 予算額 51,150千円

中学生以下の子どもがいる世帯がローンを組み、市内に住宅を取得する場合、補助金を支出し、市内の子育て世代の移住・定住を促進します。

誰もが安心して暮らせるまちづくり

Net119緊急通報システム整備事業【消防本部指令課】 NEW 予算額 1,016千円

聴覚・言語障害者が緊急時にスマートフォン等を利用して「火災」「救急」の別と位置情報を入力すると消防本部に通報できるNet119緊急通報システムを導入します。

人と文化を育むまちづくり

浅川中学校校舎等改修事業【教育総務課】 NEW 予算額 86,568千円

浅川中学校の施設の老朽化に伴い、校舎及び付帯施設について、長寿命化改修工事を実施します。令和2年度は、地質、測量調査や設計業務を行います。

学校プール民間活用モデル事業【教育総務課】 NEW 予算額 5,728千円

児童の健康面に配慮し、屋内施設での安全安心で快適な水泳学習の実施と、専門インストラクターの効果的な指導による泳力向上を目的として、石和南、石和東、石和北の3つの小学校を対象に、民間施設を活用した水泳学習のモデル事業を行います。

小中学校ICT関連機器等導入事業【学校教育課】 NEW 予算額 59,019千円

ICTを活用した授業の充実を図るために、市内小中学校19校を対象として、大型提示装置やタブレットパソコン、デジタル教材の整備を行います。

基本目標2 | 幸せ実感 にぎわいあふれるまち

再び訪れたいくなるまちづくり

観光宣伝事業（山梨県立博物館連携事業）【観光商工課】**NEW** 予算額 1,000千円

東京オリンピック・パラリンピック開催に併せて、山梨県立博物館で特別企画展「特撮のDNA展」を開催します。ゴジラは世界的に人気のあるキャラクターであるため、国内外の観光客に向けてPRすることで本市への誘客を図ります。

新道峠展望台整備事業【観光商工課】 予算額 103,432千円

世界文化遺産である富士山と河口湖、山中湖まで見渡せる唯一の絶景スポットとして整備することにより、国内外から本市を目的地として訪れる観光客の増加につなげます。

全国鵜飼サミット事業【観光商工課】**NEW** 予算額 8,500千円

全国鵜飼サミットは全国で鵜飼を実施している11団体の鵜飼関係者が一堂に会して、各地域の鵜飼の歴史に関する情報発信や、各団体が抱える課題解決の場として開催します。本市は全国唯一の漁法「徒歩鵜」を行っており、首都圏を中心とした国内外の観光客に向けて笛吹川石和鵜飼をPRする機会とします。

笛吹物語プロジェクト事業【観光商工課】

「笛吹物語」と題し、笛吹市観光物産連盟や観光協会、旅館組合等と連携する中で、四季を通じたイベントを開催することにより、笛吹市が観光の目的地となるような取組を行います。併せて、首都圏及び北関東、中京圏に圏央道や令和2年開通予定の中部横断自動車道を利用することで、本市までのアクセスが格段に向上していることをPRしていきます。

基本目標2 | 幸せ実感 にぎわいあふれるまち

実り豊かなブランド農林業づくり

県営畑地帯総合整備事業【農林土木課】

予算額 133,570千円

市の要望に基づき、黒駒西地区、みさか桃源の郷地区、一宮南部地区、藤埜地区、大窪地区、梅沢日向山、八千蔵蕎麦塚の7地区において、樹園地内の農道、水路、圃場等の改修、整備を県営事業として行い、工事費の一部を市が負担します。

笛吹市農業塾推進事業【農林振興課】

予算額 8,400千円

地域農業の維持と発展を図るため、関係機関と相互連携し効果的・効率的な農業支援体制を整備します。

また、経営が難しくなる高齢農家等を把握し、新規就農、規模拡大を目指す農業者をマッチングする「第三者継承」を支援します。

さらに、GAP認証取得の支援、産地パワーアップ、経営強化支援を行うことで、「笛吹市農業塾」が日本一の果樹王国「ふえふき」の農業を支える方々のための環境整備に貢献し、市の農業情報発信の拠点となるよう支援します。

せん孔細菌病防除対策事業【農林振興課】

NEW

予算額 412,344千円

市内の広範囲の圃場において、せん孔細菌病が蔓延しています。日本一の産地維持と発展を図るため、関係機関と相互連携し効果的、効率的な補助及び農業支援体制を整備します。

農業保険加入補助事業【農林振興課】

予算額 6,500千円

異常気象等により農業収入が減少した場合に、農業経営の安定化を図るため、収入が減少となった一部を補償する果樹共済や収入保険制度について、掛け金の一部を助成し加入を促進します。

活力ある地域経済づくり

企業立地促進助成事業【観光商工課】

予算額 86,796千円

令和元年度に産業導入地区のエリアを拡大し、地元雇用の創出及び固定資産税増収を目的に、企業立地促進助成金の交付と、3年度分の固定資産税の課税を免除し、積極的に企業を誘致します。

砂原橋及び周辺道路整備事業【土木課】

予算額 171,223千円

関連事業：砂原橋架替事業（115,223千円）、砂原橋取付道路整備事業（56,000千円）

石和地区と八代・境川地区を結ぶとともに、新山梨環状道路、笛吹八代スマートIC及び石橋工業団地とを結ぶ路線を整備することで、市内の円滑な交流と、工業団地活性化を支援します。

石橋農工団地道路改良事業【土木課】



予算額 135,600千円

石橋農工団地内の農道を整備し、工業団地エリアの基盤整備を行うことにより、工業団地への企業入居の促進を図ります。

移り暮らせる魅力あるまちづくり

農産物等消費拡大宣伝事業【農林振興課】

予算額 6,372千円

農業を取り巻く環境が大きく変化し、農産物の産地間競争が激しくなる中、本市の恵まれた環境で生産され、安全、安心で、日本一の生産量と品質を誇る「もも」「ぶどう」を中心とした農産物の更なる消費拡大につなげるため、「笛吹産農産物」の魅力を国内外に広く発信していく必要があります。

国内では東京や大阪などの大消費者圏へ、海外では東南アジアを中心に、「もも」「ぶどう」を中心とした市産農産物の販売促進イベントを開催し消費拡大を図ります。

基本目標3 | 幸せ実感 100年続くまち

将来を見据えた土地利用を推進するまちづくり

都市計画マスタープラン見直し事業【まちづくり整備課】

平成20年度に策定された、本市のまちづくりの指針となる「笛吹市都市計画マスタープラン」を、本市を取り巻く社会経済環境、生活環境の変化や上位計画の改定も考慮して、中間見直しを行い、実態に即した計画でまちづくりを進めます。

安全、安心で災害にも強いまちづくり

新山梨環状道路側道整備事業【土木課】 NEW 予算額 373,508千円

新たに建設される新山梨環状道路に側道を整備し、近隣住民や来訪者の安全かつ円滑な通行に寄与するとともに、利便性・快適性の向上を図ります。

水難救助資機材購入事業（救助事業）【消防署】 NEW 予算額 1,464千円

台風や集中豪雨により発生する水害から住民をいち早く救出するため、水難救助資機材を整備し、消防本部の救助体制の強化を図ります。

国土強靱化地域計画策定事業【政策課】 NEW 予算額 427千円

大規模自然災害が発生しても、人命を守り、経済社会への被害が致命的にならない「強さ」と、迅速に回復する「しなやかさ」を備えた「強靱な」まちづくりに必要な施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、その指針となる計画を策定します。

快適な生活環境づくり

有料指定ごみ袋還元事業【環境推進課】 予算額 211,137千円

関連事業：ごみ減量化推進事業、ごみ処理事業、資源物回収事業

有料指定ごみ袋については、ごみの減量を図る施策として2017(平成29)年4月から導入しました。ごみ袋の売上金を財源に、新生児や在宅介護者などオムツを日常的に使用する方へ、ごみ袋の無料配布を行うことで経済的負担の軽減を図ったり、各区において収集された資源物の量に応じて奨励金を交付し、更なる分別収集の促進を図ります。

併せて、可燃ごみの更なる減量化を推進するため、ごみの分別説明会等の活動を行い、ごみの分別推進に努めます。

笛吹みんなの広場整備事業【政策課】【まちづくり整備課】 予算額 813,597千円

笛吹市の玄関口であるJR石和温泉駅の南側に位置する2.5haの広さの一団の土地である笛吹みんなの広場を「さまざまなイベントが開催できる緑豊かな公園」として整備し、併せて大規模災害時には、自衛隊が活動の拠点とできるような整備を行います。

市民が起点、地域社会を支える協働のまちづくり

地域振興促進助成事業【市民活動支援課】

予算額 5,387千円

市民主体の個性豊かで活力あるまちづくりを実現するため、市民、NPO、ボランティア等や行政区、公民館等のコミュニティ組織等が地域の問題や課題の解決、活性化を図る目的で自主的に実施する、公共的で公益的な事業に対し助成金を交付します。

将来を見据えた行財政づくり

内部情報系システム導入事業【情報システム課】 NEW

予算額 3,850千円

行政の効率化、ペーパーレス化、職員負担の軽減を図るため、内部情報系システム(文書管理、人事給与、庶務管理、財務会計、電子決裁)の導入に向け、事業者への情報提供依頼及びプロポーザルの準備等を行います。

庁舎等施設整備事業【管財課】

予算額 391,344千円

本館の来庁者駐車場不足の解消と、老朽化している既存の立体駐車場の耐震対策のため立体駐車場の建て替え等により、安全で利用しやすい施設整備を行います。

行政改革推進事業(事務事業分析)【政策課】

予算額 412千円

身の丈に合った行財政運営にするため、組織や業務の効率化及び経費削減等に取り組みます。

公共施設等総合管理推進事業【政策課】

予算額 5,159千円

将来の笛吹市を見据え、限られた財源の中で質の高いサービスを提供するため、効果的、効率的な公共施設とインフラの維持管理と適正化、新たな市民ニーズに応える施設整備を推進します。

第3章 施策別事業計画

基本目標1 幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち

施策1 子育てしやすいまちづくり

本市における課題

- ・ 本市においても単身世帯の増加、急速な少子高齢化の進行、ライフスタイルの多様化や個人情報に対する考え方の変化による地域のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く環境は変化しつづいています。
- ・ 市民や地域の福祉サービスに関するニーズは多様化してきており、従来のような子育て、高齢者や障がい者等といった分野別の福祉制度の中で対応していただくだけでは、十分に応じられない状況が生じています。
- ・ 市民アンケート調査によると、「安心して子育てできる環境整備、仕事と子育ての両立支援等」「保育所・児童館の充実による保育体制の強化」について、重視している市民の割合が5割を超えています。
- ・ 本市の未来を担う青少年が、ころ豊かに健全に学び、育つことができるように環境を整備していくことが必要です。
- ・ 市民アンケート調査によると、「青少年の健全育成のための体制や施設の整備」について、重視している市民の割合が5割を超えています。

施策の構成

施策1.1 子育てしやすいまちづくり

1.1.1 子育てを支える環境づくり

<具体的な施策>

- 1 子育てと仕事の両立サポート
- 2 特色ある保育環境の充実
- 3 子育て支援に関する切れ目ない相談体制の充実
- 4 子育て包括支援の確立(子育て包括支援センターの標ぼうと体制整備)

1.1.2 未来を担う青少年を育む環境づくり

<具体的な施策>

- 1 青少年に関する相談体制の充実
- 2 青少年の見守り体制の充実
- 3 青少年の学習支援
- 4 青少年にとっての安全な地域づくり

取組の方向性

1.1.1 子育てを支える環境づくり

子育ては、家庭の役割が重要であることを前提に、地域社会全体が子育てに関わり、支援することで次代を担う子供たちの成長に喜びを感じ、子育てに幸せを感じられるようなまちづくりに取り組みます。

＜具体的な施策＞

- 1 子育てと仕事の両立サポート
- 2 特色ある保育環境の充実
- 3 子育て支援に関する切れ目ない相談体制の充実
- 4 子育て包括支援の確立(子育て包括支援センターの標ぼうと体制整備)

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
体調不良児対応型病児保育事業実施園数	0園	2園	3園
「ふえふき子育て広場」ダウンロード数	294件	803件	1,500件
子育て世代定住支援事業の申請件数	0件	124件 (H31.4~R元.12実績)	170件 (令和2年度までの予定)

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 子育てと仕事の両立サポート

1 体調不良児対応型病児保育事業 (子育て支援課) NEW

【子育てと就労の両立を支援】

児童が保育中に微熱を出すなど「体調不良」となった場合に、保育所等における緊急的な対応を図る事業及び保育所等に通所する児童に対して保健的な対応等を図る事業に対し、その経費の一部を補助します。

事業費 (千円)	8,964
財源内訳	
国庫支出金	2,988
県支出金	2,988
地方債	
その他	
一般財源	2,988

2 学童保育クラブ事業(子育て支援課)

【学童保育クラブの運営】

放課後の時間帯に共働き家庭などの児童を預かり、適切な遊びや生活の場を与え、児童の健全育成を図ります。

また、春日居学童保育クラブの保育スペースを拡大するため、施設整備を行います。

関連事業：石和・御坂・八代・春日居学童保育クラブ事業、学童保育クラブ総務費、春日居学童保育施設建設事業

事業費 (千円)	141,832
財源内訳	
国庫支出金	38,482
県支出金	38,482
地方債	
その他	26,380
一般財源	38,488

3 児童福祉総務事務(子育て支援課)

【利用者支援事業】

子育て支援課内に設置している「家庭児童相談室」に社会福祉士等の専門資格を有する相談員を配置し、子育て相談窓口の充実を図ります。

事業費 (千円)	13,729
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	13,729

4 ファミリーサポートセンター事業(子育て支援課)

【育児の相互援助活動】

地域において育児の援助を受けたい人と、行いたい人で作られる会員組織です。センターが連絡調整を行い、地域における育児の相互援助活動を推進します。

事業費 (千円)	6,943
財源内訳	
国庫支出金	2,231
県支出金	2,231
地方債	
その他	
一般財源	2,481

5 子どもすこやか医療費助成事業(子育て支援課)

【子育て家庭の医療費支援】

中学校3年生までの児童の保険診療に係る一部負担金を助成し、子育て家庭の医療費負担の軽減を図ります。

事業費(千円)	270,724	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	51,933
	地方債	
	その他	
	一般財源	218,791

6 児童手当支給事業(子育て支援課)

【児童育成の経済的支援】

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するために、中学校終了までの子どもを養育している方に手当を支給し、子育てにかかる保護者の経済的負担の軽減を図ります。

事業費(千円)	1,068,331	
財源内訳	国庫支出金	742,033
	県支出金	162,758
	地方債	
	その他	
	一般財源	163,540

7 多世代包括ケア情報クラウド化推進事業

子育て支援事業(福祉総務課)

【子育てに関する情報のクラウド化】

働く世代の負担軽減を推進するために、子育て支援に関する「かんたん育児記録」「子育てカレンダー」「病院や子育て施設を楽々検索」「子育てガイド」「相談・メッセージ」などの情報の配信及びアプリの提供を行います。

事業費(千円)	903
財源内訳	国庫支出金
	県支出金
	地方債
	その他
	一般財源

8 子育て世代住宅取得補助事業(企画課)

重

【子育て世代の住宅支援】

中学生以下の子どもがいる世帯がローンを組み、市内に住宅を取得する場合、補助金を支出し、市内の子育て世代の移住・定住を促進します。

事業費(千円)	51,150
財源内訳	国庫支出金
	県支出金
	地方債
	その他
	一般財源

2 特色ある保育環境の充実

(再掲)体調不良児対応型病児保育事業(子育て支援課)

NEW

【子育てと就労の両立を支援】

児童が保育中に微熱を出すなど「体調不良」となった場合に、保育所等における緊急的な対応を図る事業及び保育所等に通所する児童に対して保健的な対応等を行う事業に対し、その経費の一部を補助します。

事業費(千円)	8,964	
財源内訳	国庫支出金	2,988
	県支出金	2,988
	地方債	
	その他	
	一般財源	2,988

1 施設型給付費等事業(子育て支援課)

【保育園などに対する財政支援】

私立保育園・認定こども園などに対し、安定した運営を図り、継続して質の高い保育が実施できるように財政支援を行います。

事業費(千円)	1,678,323	
財源内訳	国庫支出金	817,609
	県支出金	401,000
	地方債	
	その他	52,369
	一般財源	407,345

2 保育所施設整備管理事業(子育て支援課)

NEW

重

【保育園などに対する安全確保】

不審者による敷地内への侵入の予防、また犯罪に対する抑止力を向上させ、子どもたちの安全を確保することを目的とし、市内公立保育所への防犯カメラ設置及び私立保育園への防犯カメラ設置のための補助を行います。

事業費(千円)	60,385	
財源内訳	国庫支出金	8,886
	県支出金	
	地方債	
	その他	25,294
	一般財源	26,205

3 児童福祉施設管理運営事業(子育て支援課)

NEW

重

【児童センターに対する安全確保】

不審者による敷地内への侵入の予防、また犯罪に対する抑止力を向上させ、子どもたちの安全を確保することを目的とし、市内児童館(児童センター)6施設に防犯カメラを設置します。

事業費(千円)	13,729
財源内訳	国庫支出金
	県支出金
	地方債
	その他
	一般財源

3 子育て支援に関する切れ目ない相談体制の充実

(再掲)児童福祉総務事務(子育て支援課)

【利用者支援事業】

子育て支援課内に設置している「家庭児童相談室」に社会福祉士等の専門資格を有する相談員を配置し、子育て相談窓口の充実を図ります。

事業費(千円)	13,729
財源内訳	国庫支出金
	県支出金
	地方債
	その他
	一般財源

1 地域子育て支援センター事業(子育て支援課)

【子育て家庭の交流促進・育児相談の場】

主に2歳までの乳幼児と保護者同士が交流を行う場所として、市内7か所に子育て支援センターを設置し、子育て相談、子育てイベントの開催、地域の子育てに関する情報提供等を行います。

事業費(千円)	52,057	
財源内訳	国庫支出金	17,435
	県支出金	17,435
	地方債	
	その他	
	一般財源	17,187

(再掲)多世代包括ケア情報クラウド化推進事業

子育て支援事業(福祉総務課)

【子育てに関する情報のクラウド化】

働く世代の負担軽減を推進するために、子育て支援に関する「かんたん育児記録」「子育てカレンダー」「病院や子育て施設を楽々検索」「子育てガイド」「相談・メッセージ」などの情報の配信及びアプリの提供を行います。

事業費(千円)	903
財源内訳	国庫支出金
	県支出金
	地方債
	その他
	一般財源

4 子育て包括支援の確立(子育て包括支援センターの標ぼうと体制整備)

(再掲)児童福祉総務事務(子育て支援課)

【利用者支援事業】

子育て支援課内に設置している「家庭児童相談室」に社会福祉士等の専門資格を有する相談員を配置し、子育て相談窓口の充実を図ります。

事業費(千円)	13,729
財源内訳	国庫支出金
	県支出金
	地方債
	その他
	一般財源

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1子育てと仕事の両立サポート	1 体調不良児対応型病児保育事業				
	2 学童保育クラブ事業				
	3 児童福祉総務事務				
	4 ファミリーサポートセンター事業				
	5 子どもすこやか医療費助成事業				
	6 児童手当支給事業				
	7 多世代包括ケア情報クラウド化推進事業				
	8 子育て世代住宅取得補助事業				
2特色ある保育環境の充実	(再掲) 体調不良児対応型病児保育事業				
	1 施設型給付費等事業				
	2 保育所施設整備管理事業				
3子育て支援に関する切れ目ない相談体制の充実	(再掲) 児童福祉総務事務				
	1 地域子育て支援センター事業				
	(再掲) 多世代包括ケア情報クラウド化推進事業				
4子育て包括支援の確立	(再掲) 児童福祉総務事務				

1.1.2 未来を担う青少年を育む環境づくり

本市の将来を担う子供や若者を尊重し、学校、家庭、地域、関係機関が一体となって、見守りや支援、活動場所の提供を行うことで、自立性と社会性を兼ね備えた青少年の健全育成に努めます。

＜具体的な施策＞

- 1 青少年に関する相談体制の充実
- 2 青少年の見守り体制の充実
- 3 青少年の学習支援
- 4 青少年にとっての安全な地域づくり

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
青少年育成推進協議会主催事業への参加者数	124人	185人	300人
学校等支援事業参加者数(年間延人数)	10,402人	15,807人	15,000人

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 青少年に関する相談体制の充実

1 教育相談事業(学校教育課)

【子どもの成長を支える環境づくり】

子どもたちの健全育成と心のケアを図るために、児童、生徒、保護者を対象として、ふえふき教育相談室の教育相談員及び自立支援員が各種相談に応じています。

事業費(千円)		8,751
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	8,751

2 青少年の見守り体制の充実

1 青少年育成事業(生涯学習課)

【次代を担う青少年の健全育成】

青少年の健全育成に向けて、市及び地区青少年育成推進協議会において、球技大会や防犯パトロール、講演会等の事業を実施します。

事業費(千円)		6,585
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	6,585

2 放課後子ども教室事業(生涯学習課)

【放課後における子どもたちの居場所づくり】

放課後等に子供が安全で安心して活動できる場を確保し、学習指導や体験活動を行うことで、地域における教育活動を推進します。また、地域住民との交流や異学年との活動を通じて、健康で心豊かに育まれる環境づくりを推進します。

事業費(千円)		8,000
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	8,000

3 青少年の学習支援

(再掲)放課後子ども教室事業(生涯学習課)

【放課後における子どもたちの居場所づくり】

放課後等に子供が安全で安心して活動できる場を確保し、学習指導や体験活動を行うことで、地域における教育活動を推進します。また、地域住民との交流や異学年との活動を通じて、健康で心豊かに育まれる環境づくりを推進します。

事業費(千円)		8,000
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	8,000

4 青少年にとっての安全な地域づくり

(再掲)青少年育成事業(生涯学習課)

【次代を担う青少年の健全育成】

青少年の健全育成に向けて、市及び地区青少年育成推進協議会において、球技大会や防犯パトロール、講演会等の事業を実施します。

事業費(千円)		6,585
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	6,585

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1 青少年に関する相談体制の充実	1 教育相談事業				
2 青少年の見守り体制の充実	1 青少年育成事業				
	2 放課後子ども教室事業				
3 青少年の学習支援	(再掲) 放課後子ども教室事業				
4 青少年にとっての安全な地域づくり	(再掲) 青少年育成事業				

施策2 誰もが安心して暮らせるまちづくり

本市における課題

- ・ 人口減少と少子高齢化の進行は、これまで地域を支えてきた様々な分野の団体等においても、構成員の高齢化が進むとともに担い手が不足し、日常的な支え合い機能が衰退し、団体の維持や継承が困難になるなど、地域コミュニティの機能やまちの活力の低下が懸念されます。
- ・ 市民や地域の福祉サービスに関するニーズは多様化してきており、従来のような子育て、高齢者や障がい者等といった分野別の福祉制度の中で対応していただければ、十分に応じられない状況が生じています。
- ・ 多様な課題に対応し、誰もが住みなれた地域で安心していきいきと暮せるよう、総合的な支援や相談体制の整備が求められています。
- ・ 市民アンケート調査によると、「介護保険事業の円滑な運営、介護サービスの向上と標準化、高齢化社会に応じた施設の整備」「地域福祉計画に基づいた、児童・高齢・障がい者福祉やひとり親対策」について、重視している市民の割合が6割を超えています。
- ・ 市民ワークショップによると、市民には子育てに対するニーズのほか、出会い、出産し、子育てまでにつながる環境整備に対する期待が高まっており、結婚から出産、子育てまで切れ目のない支援を進めていくことが必要となります。

施策の構成

施策1.2 誰もが安心して暮らせるまちづくり

1.2.1 高齢者がいつまでも自分らしく暮らせる地域づくり

＜具体的な施策＞

- 1 地域の特性を踏まえた高齢者の支援体制づくり
- 2 高齢者の自立した在宅生活への支援
- 3 安心して暮らせる介護保険サービスの提供
- 4 高齢者の生きがいづくりや居場所づくり
- 5 住民主体による介護予防活動の促進
- 6 重度化予防に向けた介護予防事業の展開
- 7 高齢者の権利と尊厳を守る取組
- 8 高齢者の総合相談

1.2.2 暮らしの基礎を支える環境づくり

＜具体的な施策＞

- 1 国民健康保険の健全化
- 2 後期高齢者医療の健全化
- 3 見守り体制の充実
- 4 適切な介護サービスと適正な保険給付の実施

1.2.3 障がい者の社会参加を支援する環境づくり

＜具体的な施策＞

- 1 障がい児者に関する相談支援体制の充実
- 2 障がい者の自立に向けた就労の支援
- 3 障がい者の外出手段の確保

1.2.4 生涯を通じた健康づくりの推進

＜具体的な施策＞

- 1 子どもから高齢世代まで切れ目のない健康づくり
- 2 こころの健康づくり
- 3 食育の推進
- 4 住民主体による介護予防活動の促進(再掲)
- 5 重度化防止に向けた介護予防事業の展開(再掲)
- 6 生活習慣病の発症予防と重症化予防
- 7 国保特定健診の推進

1.2.5 ライフステージに応じた相談体制の充実

＜具体的な施策＞

- 1 結婚に向けた支援
- 2 各種相談による支援
- 3 子育て支援に関する切れ目ない相談体制の充実(再掲)
- 4 青少年に関する相談体制の充実(再掲)
- 5 障がい児者に関する相談支援体制の充実(再掲)
- 6 高齢者の総合相談(再掲)

取組の方向性

1.2.1 高齢者がいつまでも自分らしく暮らせる地域づくり

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを生涯続けることができるよう、住まい、医療、介護、介護予防及び生活支援サービスが一体的に提供される地域包括ケア体制を構築します。

また、高齢者が、それぞれの状況に応じたサービスを利用できるようにすることで、生活の質を向上し、より長く在宅で生活することができるよう支援します。

<具体的な施策>

- 1 地域の特性を踏まえた高齢者の支援体制づくり
- 2 高齢者の自立した在宅生活への支援
- 3 安心して暮らせる介護保険サービスの提供
- 4 高齢者の生きがいづくりや居場所づくり
- 5 住民主体による介護予防活動の促進
- 6 重度化予防に向けた介護予防事業の展開
- 7 高齢者の権利と尊厳を守る取組
- 8 高齢者の総合相談

<数値目標>

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
要介護状態が維持・改善した認定者の割合	33.2%	30.9%	34.5%
長寿包括支援センター(及び地域相談窓口)の相談受付件数	3,166件 (平成28年度)	6,869件 (平成30年度)	5,000件

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 地域の特性を踏まえた高齢者の支援体制づくり

1 地域包括支援センター運営事業(長寿介護課)

【高齢者の地域包括ケア】

地域住民の心身の健康状態の保持及び生活の安定を一体的に実施する機関として、地域包括支援センターを日常生活圏域に3か所設置し、情報提供、相談対応、社会資源との結び付けなど、生活を包括的、継続的に支援する“地域包括ケア”を展開します。

関連予算：介護保険特別会計

事業費(千円)	46,635
国庫支出金	17,954
県支出金	8,977
地方債	
その他	8,977
一般財源	10,727

2 生活支援体制整備事業(長寿介護課)

【支えあう地域づくり】

地域の元気な高齢者やボランティア等の力を活かして、地域の高齢者の居場所づくり、一人暮らし高齢者の見守りやゴミ出し等の日常生活を支援する“支えあいの地域づくり”を推進します。

関連予算：介護保険特別会計

事業費(千円)	9,747
国庫支出金	3,752
県支出金	1,876
地方債	
その他	1,876
一般財源	2,243

3 在宅医療・介護連携推進事業(長寿介護課)

【在宅医療推進に向けた医療と介護の連携】

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで送ることができるよう、医療や介護関係者間の連携を推進します。

関連予算：介護保険特別会計

事業費(千円)	2,264
国庫支出金	871
県支出金	435
地方債	
その他	435
一般財源	523

4 多世代包括ケア情報クラウド化推進事業

地域包括支援事業(福祉総務課)

【医療・介護に関する情報のクラウド化】

働く世代の負担軽減を推進するために、医療、介護に関する「医療介護連携シート」の専用帳票作成機能及び医療介護施設の空き情報の提供を行います。

事業費(千円)	903
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	903

2 高齢者の自立した在宅生活への支援

(再掲) 生活支援体制整備事業(長寿介護課)

【支えあう地域づくり】

地域の元気な高齢者やボランティア等の力を活かして、地域の高齢者の居場所づくり、一人暮らし高齢者の見守りやゴミ出し等の日常生活を支援する“支えあいの地域づくり”を推進します。

関連予算：介護保険特別会計

事業費(千円)		9,747
財源内訳	国庫支出金	3,752
	県支出金	1,876
	地方債	
	その他	1,876
	一般財源	2,243

3 安心して暮らせる介護保険サービスの提供

1 高齢者緊急通報システム見守り事業(福祉総務課)

【一人暮らし高齢者の生活支援】

急病又は事故等の救急時の迅速な救助や日常生活での安全確保と不安解消のために、在宅一人暮らし高齢者等に緊急通報装置を設置し、健康相談と緊急時における対応を行います。

事業費(千円)		3,164
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	3,164

4 高齢者の生きがいづくりや居場所づくり

(再掲)生活支援体制整備事業(長寿介護課)

【支えあう地域づくり】

地域の元気な高齢者やボランティア等の力を活かして、地域の高齢者の居場所づくり、一人暮らし高齢者の見守りやゴミ出し等の日常生活を支援する“支えあいの地域づくり”を推進します。

関連予算：介護保険特別会計

事業費(千円)		9,747
財源内訳	国庫支出金	3,752
	県支出金	1,876
	地方債	
	その他	1,876
	一般財源	2,243

5 住民主体による介護予防活動の促進

1 地域介護予防活動支援事業(長寿介護課)

【地域で介護予防】

高齢者等が地区公民館等の身近な場所で介護予防に取り組むための支援や介護支援ボランティアなどの活動への参加を促進します。《やってみるじゃん介護予防》《いきいき百歳体操》《いきいきサポーター養成》《通いの場補助金》

関連予算：介護保険特別会計

事業費(千円)		22,874
財源内訳	国庫支出金	5,718
	県支出金	2,859
	地方債	
	その他	9,034
	一般財源	5,263

6 重度化予防に向けた介護予防事業の展開

1 介護サービス給付事業(長寿介護課)

【介護保険サービスの提供】

要介護・要支援認定者がケアプランに基づいて利用した居宅サービス、施設サービス、介護予防サービス及び地域密着型サービス等に対して、保険給付を行います。

関連予算：介護保険特別会計

事業費(千円)		6,386,281
財源内訳	国庫支出金	1,516,685
	県支出金	878,166
	地方債	
	その他	2,613,484
	一般財源	1,377,946

2 通所事業(長寿介護課)

【住民主体による通いの場づくり】

介護認定の予備軍となる要支援認定者等が介護予防を目的とした通所型介護予防サービスを利用することで、現在の状態を維持、向上させ、要介護状態になることを予防します。

関連予算：介護保険特別会計

事業費(千円)		2,519
財源内訳	国庫支出金	629
	県支出金	314
	地方債	
	その他	994
	一般財源	582

7 高齢者の権利と尊厳を守る取組

1 認知症初期集中支援推進事業(長寿介護課)

【認知症への初期対応】

医師、看護職、福祉職による「認知症初期集中支援チーム」が、認知症の人及びその家族について早期診断・早期対応に向け支援します。

関連予算：介護保険特別会計

事業費(千円)		2,872
財源内訳	国庫支出金	1,105
	県支出金	552
	地方債	
	その他	552
	一般財源	663

8 高齢者の総合相談

(再掲)地域包括支援センター運営事業(長寿介護課)

【高齢者の地域包括ケア】

地域住民の心身の健康状態の保持及び生活の安定を一体的に実施する機関として、地域包括支援センターを日常生活圏域に3か所設置し、情報提供、相談対応、社会資源との結び付けなど、生活を包括的、継続的に支援する“地域包括ケア”を展開します。

関連予算：介護保険特別会計

事業費(千円)		46,635
財源内訳	国庫支出金	17,954
	県支出金	8,977
	地方債	
	その他	8,977
	一般財源	10,727

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1地域の特性を踏まえた高齢者の支援体制づくり	1 地域包括支援センター運営事業				
	2 生活支援体制整備事業				
	3 在宅医療・介護連携推進事業				
	4 多世代包括ケア情報クラウド化推進事業				
2高齢者の自立した在宅生活への支援	(再掲) 生活支援体制整備事業				
3安心して暮らせる介護保険サービスの提供	1 高齢者緊急通報システム見守り事業				
4高齢者の生きがいづくりや居場所づくり	(再掲) 生活支援体制整備事業				
5住民主体による介護予防活動の促進	1 地域介護予防活動支援事業				
6重度化予防に向けた介護予防事業の展開	1 介護サービス給付事業				
	2 通所事業				
7高齢者の権利と尊厳を守る取組	1 認知症初期集中支援推進事業				
8高齢者の総合相談	(再掲) 地域包括支援センター運営事業				

1.2.2 暮らしの基礎を支える環境づくり

全ての市民が健康で、安全に安心して生活が送れるよう、地域と連携しながら一人ひとりの実情に適した支援を行うとともに、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険など社会保障制度の健全で安定した運営を推進します。

＜具体的な施策＞

- 1 国民健康保険の健全化
- 2 後期高齢者医療の健全化
- 3 見守り体制の充実
- 4 適切な介護サービスと適正な保険給付の実施

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
国民健康保険税の収納率(現年度)	95.10% (平成28年度)	96.01% (平成30年度)	95.50%
見守りステッカー利用登録者	6人	9人	50人
就労支援を行った者のうち自立した生活を送れた者の割合	68.0%	64.0%	80.0%

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 国民健康保険の健全化

1 国民健康保険事業(国民健康保険課)

【国民健康保険の健全化】

国民健康保険の健全な運営を図るため、適正な保険税率の設定、保険税の収入確保、医療費の適正化による保険財政の健全化、安定化に努めます。

関連予算：

国民健康保険特別会計

事業費(千円)	8,668,060
財源内訳	
国庫支出金	1
県支出金	6,098,950
地方債	
その他	614,815
一般財源	1,954,294

2 後期高齢者医療の健全化

1 後期高齢者医療事業(国民健康保険課)

【後期高齢者医療の健全化】

後期高齢者医療の健全な運営を図るため、保険料の収入確保、医療費の適正化による保険財政の健全化、安定化に努めます。

関連予算：

後期高齢者医療特別会計

事業費(千円)	1,623,529
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	1,623,027
一般財源	502

3 見守り体制の充実

1 見守り支援事業(福祉総務課)

【安否確認・見守り支援】

認知症高齢者、障がい児者の見守り支援を目的に、外出時の緊急事態に備え、行方不明時において早期発見につながるための見守りステッカーの配布、及びアプリへの登録を行います。また、一人暮らし高齢者の安否確認や在宅支援を目的に、乳酸菌飲料の配布により利用者の安否確認を行います。

事業費(千円)		406
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	406

(再掲)高齢者緊急通報システム見守り事業(福祉総務課)

【一人暮らし高齢者の生活支援】

急病又は事故等の救急時の迅速な救助や日常生活での安全確保と不安解消のために、在宅一人暮らし高齢者等に緊急通報装置を設置し、健康相談と緊急時における対応を行います。

事業費(千円)		3,164
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	3,164

2 生活困窮者自立支援事業(生活援護課)

【生活困窮者への支援を強化】

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、自立支援事業による就労支援や一時生活支援などの事業を行います。また、子どもの学習支援を実施し、生活困窮者世帯への支援を強化します。

事業費(千円)		12,906
財源内訳	国庫支出金	8,813
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	4,093

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1国民健康保険の健全化	1 国民健康保険事業				
2後期高齢者医療の健全化	1 後期高齢者医療事業				
3見守り体制の充実	1 見守り支援事業				
	(再掲) 高齢者緊急通報システム見守り事業				
	2 生活困窮者自立支援事業				
4適切な介護サービスと適正な保険給付の実施	3 Net119緊急通報システム整備事業				
	1 介護保険料賦課徴収事業				
	2 給付費適正化事業				
	3 介護認定審査会事業				

3 Net119緊急通報システム整備事業(指令課)

NEW 重

【聴覚・言語障害者の緊急通報システムの導入】

聴覚・言語障害者が緊急時にスマートフォン等を利用して「火災」「救急」の別と位置情報を入力すると消防本部に通報できるNet119緊急通報システムを導入します。

事業費(千円)		1,016
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	1,016

4 適切な介護サービスと適正な保険給付の実施

1 介護保険料賦課徴収事業(長寿介護課)

【公平・公正な保険料の賦課徴収】

介護保険事業計画に基づいて、保険料額を決定し、第1号被保険者(65歳以上)に介護保険料を賦課・徴収します。
関連予算：介護保険特別会計

事業費(千円)		5,189
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	5,189
	一般財源	

2 給付費適正化事業(長寿介護課)

【適切な介護サービスと適正な保険給付】

介護サービス事業者を対象に、介護サービスの提供状況や保険給付費の請求内容、事業所の運営状況等を審査します。また、定期的に実地指導を行い、事業所及び事業者の支援を基本とした、介護給付等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図ります。
関連予算：介護保険特別会計

事業費(千円)		11,723
財源内訳	国庫支出金	4,513
	県支出金	2,256
	地方債	
	その他	2,256
	一般財源	2,698

3 介護認定審査会事業(長寿介護課)

【要介護度の判定】

要介護申請の提出に伴い、主治医の意見書や調査員の報告から作成した資料をもとに、医師や介護職等で構成した審査会で審査し、要介護度を判定します。
関連予算：介護保険特別会計

事業費(千円)		10,357
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	10,357
	一般財源	

1.2.3 障がい者の社会参加を支援する環境づくり

障がい者が地域の中で安心して暮らせるよう、「生活」や「就労」に関する相談体制の充実やサービスの円滑な利用を促進します。また、障がい者が自らの能力を最大限発揮し、地域の一員として障がい特性に応じた役割を担いながら、充実した日常生活や社会活動を営むことができるような環境整備に取り組みます。

<具体的な施策>

- 1 障がい児者に関する相談支援体制の充実
- 2 障がい者の自立に向けた就労の支援
- 3 障がい者の外出手段の確保

<<数値目標>>

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
就労移行支援・就労継続支援(A型・B型)利用者数	121人	158人 (R元.12.1現在)	146人
福祉タクシー券利用率	50.60% (H29.4~H30.1実績)	42.05% (H31.4~R元.11実績)	68.00%

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 障がい児者に関する相談支援体制の充実

1 障害者相談支援事業(福祉総務課)			
【障がい児者の相談支援体制の充実】			
障害があっても安心して暮らせる環境づくりのために、障がい者やその家族等を対象として、基幹相談支援センター及び市内4事業所において、必要な情報の提供や助言、障害福祉サービスの利用支援及び権利擁護のための援助等を行います。	事業費(千円)	38,071	
	財源内訳	国庫支出金	4,688
		県支出金	2,344
		地方債	
		その他	
一般財源	31,039		

2 障がい者の自立に向けた就労の支援

1 障害者介護給付・訓練等給付事業(福祉総務課)			
【障がい者の自立に向けた就労支援】			
障がい者が日常生活や社会生活を営むための支援提供をすとともに、障がい者の経済的自立や社会参加を促進し、就労に向けた能力向上のための支援を行うために、障がい者(児)を対象として、サービスの支給決定及びサービス受給者証の発行などを行います。	事業費(千円)	995,446	
	財源内訳	国庫支出金	495,392
		県支出金	247,696
		地方債	
		その他	
一般財源	252,358		

3 障がい者の外出手段の確保

1 福祉タクシー利用助成事業(福祉総務課)			
【障がい者の外出手段の確保】			
障がいがあっても外出してさまざまな社会的活動を行えるよう行動範囲の拡大と一層の社会参加促進を図るために、障がい者(児)等を対象として、「重度心身障害者(児)等タクシー券」及び「社会参加タクシー券」の交付を行います。	事業費(千円)	8,471	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	1,142
		地方債	
		その他	
一般財源	7,599		

<<事業スケジュール>>

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1 障がい児者に関する相談支援体制の充実	1 障害者相談支援事業				
2 障がい者の自立に向けた就労の支援	1 障害者介護給付・訓練等給付事業				
3 障がい者の外出手段の確保	1 福祉タクシー利用助成事業				

1.2.4 生涯を通した健康づくりの推進

生涯を通して市民が健やかに暮らすことができるよう、ライフステージに応じた食育や健康に関する知識の普及啓発を図り、生活習慣病の予防や母子保健等の充実など、地域との協働により生涯を通した健康づくりの推進を図ります。

<具体的な施策>

- 1 子どもから高齢世代まで切れ目のない健康づくり
- 2 こころの健康づくり
- 3 食育の推進
- 4 住民主体による介護予防活動の促進(再掲)
- 5 重度化予防に向けた介護予防事業の展開(再掲)
- 6 生活習慣病の発症予防と重症化予防
- 7 国保特定健診の推進

<<数値目標>>

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
「育てにくさ」を感じた時に対処できる親の割合(乳幼児健診時に実施しているアンケートの前年まとめ) ※ 法定健診(0～3歳まで)時に行う受診票の項目	76.9% (平成28年度)	77.3% (平成30年度)	83.4%
特定健診受診率(40～74歳)	48.0% (平成28年度)	48.6% (平成30年度)	56.0%
BMIの割合25以上(男性20～69歳)	男性30.4% (平成28年度)	男性31.7% (平成30年度)	男性27.4%
フレイルサポーター養成数	0人	40人	50人

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 子どもから高齢者世代まで切れ目のない健康づくり

(再掲)地域介護予防活動支援事業(長寿介護課)

【地域で介護予防】

高齢者等が地区公民館等の身近な場所で介護予防に取り組むための支援や介護支援ボランティアなどの活動への参加を促進します。《やってみるじゃん介護予防》《いきいき百歳体操》《いきいきサポーター養成》《通いの場補助金》

関連予算：介護保険特別会計

事業費(千円)	22,874
財源内訳	
国庫支出金	5,718
県支出金	2,859
地方債	
その他	9,034
一般財源	5,263

1 介護予防普及啓発事業(長寿介護課)

【介護予防のきっかけづくり】

高齢者等が要介護・要支援状態とならないように介護予防の方法を普及し、自宅で予防に取り組むよう啓発します。《フレイル予防》《みんなで快笑塾》《あつまれ楽笑塾》《口腔ケア普及》

関連予算：介護保険特別会計

事業費(千円)	6,154
財源内訳	
国庫支出金	1,538
県支出金	769
地方債	
その他	2,430
一般財源	1,417

2 こころの健康づくり

1 妊婦産婦・乳幼児委託健診事業(健康づくり課)

【妊婦乳幼児健康診査】

妊娠初期から出産まで安全に過ごし、健全な出産・育児ができるよう支援します。また、異常の早期発見、早期治療に結びつけるため、妊産婦・乳幼児の健診費用を、公費負担(県内同一補助)し、医療機関に健診を委託して行います。

事業費(千円)	56,854
財源内訳	
国庫支出金	2,120
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	54,734

2 妊婦・乳幼児相談事業(健康づくり課)

【包括的な子育て支援】

母子健康手帳交付時の個別相談、全出生児対象の赤ちゃん訪問、必要な方には産前産後ケアセンターの利用勧奨などを行っています。育児不安の解消や虐待を予防するため、妊娠期から子育て期に専門職による訪問や相談等の包括的な支援を行います。

事業費(千円)	9,378
財源内訳	
国庫支出金	3,004
県支出金	2,219
地方債	
その他	
一般財源	4,155

3 成人相談・訪問事業(健康づくり課)

【健診結果説明会・こころの健康相談】

集団健診結果説明会で、健診結果に基づき保健指導と精密検査受診勧奨を行います。
精神科医や公認心理師による心の健康相談を実施します。

事業費(千円)		1,426
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	340
	地方債	
	その他	
	一般財源	1,086

3 食育の推進

1 乳幼児健診事業(健康づくり課)

【早期発見・早期治療と適切な支援】

母子保健法に基づき、乳幼児期の身体発育・精神発達、運動機能等の確認、疾病の早期発見及び育児相談や栄養相談を行います。4か月、10か月、1歳6か月、2歳児(歯科)、3歳、5歳で月齢に応じて個別に通知し、集団健診を行います。

事業費(千円)		11,071
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	11,071

(再掲)妊婦・乳幼児相談事業(健康づくり課)

【包括的な子育て支援】

母子健康手帳交付時の個別相談、全出生児対象の赤ちゃん訪問、必要な方には産前産後ケアセンターの利用勧奨などを行っています。育児不安の解消や虐待を予防するため、妊娠期から子育て期に専門職による訪問や相談等の包括的な支援を行います。

事業費(千円)		9,378
財源内訳	国庫支出金	3,004
	県支出金	2,219
	地方債	
	その他	
	一般財源	4,155

2 成人健康教育事業(健康づくり課)

【生活習慣病の予防】

笛吹市健康増進計画の重点課題である生活習慣病の発症予防と重症化予防のため、健康診査の結果から生活習慣病のリスクの高い対象者に健康教室を開催し、「自分の健康は自分で守る」という意識を高めます。

事業費(千円)		909
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	170
	地方債	
	その他	
	一般財源	739

(再掲)成人相談・訪問事業(健康づくり課)

【健診結果説明会・こころの健康相談】

集団健診結果説明会で、健診結果に基づき保健指導と精密検査受診勧奨を行います。
精神科医や公認心理師による心の健康相談を実施します。

事業費(千円)		1,426
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	340
	地方債	
	その他	
	一般財源	1,086

4 住民主体による介護予防活動の促進(再掲)

(再掲)地域介護予防活動支援事業(長寿介護課)

【地域で介護予防】

高齢者等が地区公民館等の身近な場所で介護予防に取り組むための支援や介護支援ボランティアなどの活動への参加を促進します。
《やってみるじゃん介護予防》《いきいき百歳体操》《いきいきサポーター養成》《通いの場補助金》

事業費(千円)		22,874
財源内訳	国庫支出金	5,718
	県支出金	2,859
	地方債	
	その他	9,034
	一般財源	5,263

関連予算：介護保険特別会計

5 重度化予防に向けた介護予防事業の展開(再掲)

(再掲)介護サービス給付事業(長寿介護課)

【介護保険サービスの提供】

要介護・要支援認定者がケアプランに基づいて利用した居宅サービス、施設サービス、介護予防サービス及び地域密着型サービス等に対して、保険給付を行います。

事業費(千円)		6,386,281
財源内訳	国庫支出金	1,516,685
	県支出金	878,166
	地方債	
	その他	2,613,484
	一般財源	1,377,946

関連予算：介護保険特別会計

(再掲)通所事業(長寿介護課)

【住民主体による通いの場づくり】

介護認定の予備軍となる要支援認定者等が介護予防を目的とした通所型介護予防サービスを利用することで、現在の状態を維持、向上させ、要介護状態になることを予防します。

事業費(千円)		2,519
財源内訳	国庫支出金	629
	県支出金	314
	地方債	
	その他	994
	一般財源	582

関連予算：介護保険特別会計

6 生活習慣病の発症予防と重症化予防

(再掲)乳幼児健診事業(健康づくり課)

【早期発見・早期治療と適切な支援】

母子保健法に基づき、乳幼児期の身体発育・精神発達、運動機能等の確認、疾病の早期発見及び育児相談や栄養相談を行います。4か月、10か月、1歳6か月、2歳児(歯科)、3歳、5歳で月齢に応じて個別に通知し、集団健診を行います。

事業費(千円)		11,071
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	11,071

1 二次相談事業(健康づくり課)

【発達支援のための相談・教室】

乳幼児健診後に継続的な支援が必要な子どもと保護者に対し、公認心理師など専門のスタッフによる個別相談を実施し、具体的な育児支援、相談事業を行います。

事業費(千円)	1,630	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	1,630

(再掲)妊婦産婦・乳幼児委託健診事業(健康づくり課)

【妊婦乳幼児健康診査】

妊娠初期から出産まで安全に過ごし、健全な出産・育児ができるよう支援します。また、異常の早期発見、早期治療に結びつけるため、妊産婦・乳幼児の健診費用を、公費負担(県内同一補助)し、医療機関に健診を委託して行います。

事業費(千円)	56,854	
財源内訳	国庫支出金	2,120
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	54,734

(再掲)妊婦・乳幼児相談事業(健康づくり課)

【包括的な子育て支援】

母子健康手帳交付時の個別相談、全出生児対象の赤ちゃん訪問、必要な方には産前産後ケアセンターの利用勧奨などを行っています。育児不安の解消や虐待を予防するため、妊娠期から子育て期に専門職による訪問や相談等の包括的な支援を行います。

事業費(千円)	9,378	
財源内訳	国庫支出金	3,004
	県支出金	2,219
	地方債	
	その他	
	一般財源	4,155

2 健康診査事業(健康づくり課)

【病気の早期発見早期治療】

健康増進法に基づき、各種健康診査を実施し、病気の早期発見早期治療を勧めます。また、生活習慣を改善するなど健康の保持増進を図り、増大する医療費や介護保険費用の抑制に努めます。

事業費(千円)	24,126	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	3,554
	地方債	
	その他	
	一般財源	20,572

3 がん検診事業(健康づくり課)

【がんの早期発見・早期治療】

健康増進法に基づき各種がん健診を実施し、早期発見早期治療することでがんによる死亡率の低下を目指します。

事業費(千円)	80,752	
財源内訳	国庫支出金	383
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	80,369

(再掲)成人健康教育事業(健康づくり課)

【生活習慣病の予防】

笛吹市健康増進計画の重点課題である生活習慣病の発症予防と重症化予防のため、健康診査の結果から生活習慣病のリスクの高い対象者に健康教室を開催し、「自分の健康は自分で守る」という意識を高めます。

事業費(千円)	909	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	170
	地方債	
	その他	
	一般財源	739

(再掲)成人相談・訪問事業(健康づくり課)

【健診結果説明会・こころの健康相談】

集団健診結果説明会で、健診結果に基づき保健指導と精密検査受診勧奨を行います。精神科医や公認心理師による心の健康相談を実施します。

事業費(千円)	1,426	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	340
	地方債	
	その他	
	一般財源	1,086

4 特定健診等事業(健康づくり課)

【特定健診・保健指導の実施】

国保被保険者40歳から74歳を対象として、特定健診及び保健指導を実施することにより、生活習慣病の予防を行い、市民の健康維持及び医療費の削減を目指します。

関連事業：
国民健康保険特別会計

事業費(千円)	68,862	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	29,358
	地方債	
	その他	9,057
	一般財源	30,447

5 糖尿病重症化予防事業(健康づくり課)

【糖尿病重症化の予防】

生活習慣病の対象者に対し、保健師による訪問指導及び糖尿病重症化予防として人工透析に移行するリスクの高い被保険者に対して、医療機関の協力を得て対象者に保健指導を行い、市民の健康維持及び医療費の削減を目指します。

事業費(千円)	4,246	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	4,246
	地方債	
	その他	
	一般財源	

7 国保特定健診の推進

(再掲)特定健診等事業(健康づくり課)

【特定健診・保健指導の実施】

国保被保険者40歳から74歳を対象として、特定健診及び保健指導を実施することにより、生活習慣病の予防を行い、市民の健康維持及び医療費の削減を目指します。

関連事業：
国民健康保険特別会計

事業費(千円)	68,862	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	29,358
	地方債	
	その他	9,057
	一般財源	30,447

(再掲)糖尿病重症化予防事業(健康づくり課)

【糖尿病重症化の予防】

生活習慣病の対象者に対し、保健師による訪問指導及び糖尿病重症化予防として人工透析に移行するリスクの高い被保険者に対して、医療機関の協力を得て対象者に保健指導を行い、市民の健康維持及び医療費の削減を目指します。

財 源 内 訳	事業費(千円)	4,246
	国庫支出金	
	県支出金	4,246
	地方債	
	その他	
	一般財源	

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1子どもから高齢者世代まで切れ目のない健康づくり	(再掲) 地域介護予防活動支援事業				
	1 介護予防普及啓発事業				
2こころの健康づくり	1 妊婦産婦・乳幼児委託健診事業				
	2 妊婦・乳幼児相談事業				
	3 成人相談・訪問事業				
3食育の推進	1 乳幼児健診事業				
	(再掲) 妊婦・乳幼児相談事業				
	2 成人健康教育事業				
	(再掲) 成人相談・訪問事業				
4住民主体による介護予防活動の促進(再掲)	(再掲) 地域介護予防活動支援事業				
5重度化予防に向けた介護予防事業の展開(再掲)	(再掲) 介護サービス給付事業				
	(再掲) 通所事業				
6生活習慣病の発症予防と重症化予防	(再掲) 乳幼児健診事業				
	1 二次相談事業				
	(再掲) 妊婦産婦・乳幼児委託健診事業				
	(再掲) 妊婦・乳幼児相談事業				
	2 健康診査事業				
	3 がん検診事業				
	(再掲) 成人健康教育事業				
	(再掲) 成人相談・訪問事業				
	4 特定健診等事業				
	5 糖尿病重症化予防事業				
7国保特定健診の推進	(再掲) 特定健診等事業				
	(再掲) 糖尿病重症化予防事業				

1.2.5 ライフステージに応じた相談体制の充実

地域的なつながりが希薄化し、価値観やライフスタイルが多様化する中、生活への不安、行政に対する要望、消費者被害、高齢者に関する各種相談について、関係機関等と連携し、市民の安全と安心につながるライフステージに応じた相談体制の充実に取り組みます。

＜具体的な施策＞

- 1 結婚に向けた支援
- 2 各種相談による支援
- 3 子育て支援に関する切れ目ない相談体制の充実(再掲)
- 4 青少年に関する相談体制の充実(再掲)
- 5 障がい児者に関する相談支援体制の充実(再掲)
- 6 高齢者の総合相談(再掲)

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
結婚相談所登録者数	89人	69人	97人
長寿包括支援センター(及び地域相談窓口)の相談受付件数(再掲)	3,166件 (平成28年度)	6,869人 (平成30年度)	5,000件

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 結婚に向けた支援

1 結婚相談事業(市民活動支援課)

【結婚相談員による相談】

非婚化、晩婚化が進行する状況に対し、結婚を考えながらも出会いの機会の少ない独身男女に対し相談や出会いの場を提供し、結婚への支援を行います。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	864
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	864	

2 各種相談による支援

1 消費生活行政事業(市民活動支援課)

【消費生活センターの設置】

消費者を対象として、相談及び救済が受けられ、安全・安心が担保される消費生活相談の体制を整備するため、消費生活センターを設置し、消費生活相談員を配置します。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	2,736
	県支出金	1,388
	地方債	
	その他	
一般財源	1,348	

3 子育て支援に関する切れ目ない相談体制の充実(再掲)

(再掲) 児童福祉総務事務(子育て支援課)

【利用者支援事業】

子育て支援課内に設置している「家庭児童相談室」に社会福祉士等の専門資格を有する相談員を配置し、子育て相談窓口の充実を図ります。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	13,729
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	13,729	

(再掲) 地域子育て支援センター事業(子育て支援課)

【子育て家庭の交流促進・育児相談の場】

主に2歳までの乳幼児と保護者同士が交流を行う場所として、市内7か所に子育て支援センターを設置し、子育て相談、子育てイベントの開催、地域の子育てに関する情報提供等を行います。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	52,057
	県支出金	17,435
	地方債	17,435
	その他	
一般財源	17,187	

4 青少年に関する相談体制の充実(再掲)

(再掲)青少年育成事業(生涯学習課)

【次代を担う青少年の健全育成】

青少年の健全育成に向けて、市及び地区青少年育成推進協議会において、球技大会や防犯パトロール、講演会等の事業を実施します。

財源内訳	事業費(千円)	6,585
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	6,585	

5 障がい児者に関する相談支援体制の充実(再掲)

(再掲)障害者相談支援事業(福祉総務課)

【障がい児者の相談支援体制の充実】

障害があっても安心して暮らせる環境づくりのため、「障がい者基幹相談支援センター」を中心に、地域の関係機関との連携を図りながら身近な地域での相談支援体制を充実させていきます。

財源内訳	事業費(千円)	38,071
	国庫支出金	4,688
	県支出金	2,344
	地方債	
	その他	
一般財源	31,039	

6 高齢者の総合相談(再掲)

1 総合相談・権利擁護事業(長寿介護課)

【高齢者の相談・支援】

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活ができるように個別相談に応じ、必要な機関や制度につなげていきます。また、高齢者の権利擁護のため必要な支援を行います。

関連予算：介護保険特別会計

財源内訳	事業費(千円)	0
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源		

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1結婚に向けた支援	1 結婚相談事業				
2各種相談による支援	1 消費生活行政事業				
3子育て支援に関する切れ目ない相談体制の充実(再掲)	(再掲) 児童福祉総務事務				
	(再掲) 地域子育て支援センター事業				
4青少年に関する相談体制の充実(再掲)	(再掲) 青少年育成事業				
5障がい児者に関する相談支援体制の充実(再掲)	(再掲) 障害者相談支援事業				
6高齢者の総合相談(再掲)	1 総合相談・権利擁護事業				

施策3 人と文化を育むまちづくり

本市における課題

- ・ 学校教育には、児童・生徒に対し、自ら学び続ける意欲と確かな学力を身につけさせることが求められます。知識、技能の習得に加え、思考力、判断力、表現力などを総合的に育む必要があります。
- ・ いじめや不登校などを含め、問題には未然防止や事案解決に向け、迅速、的確に取り組むことが必要です。
- ・ 教育施設、体育施設、備品等の老朽化が進んでいます。これらへの適切な対応により教育環境の充実を図ることも重要となっています。
- ・ 生涯学習教室、講座は、子供から高齢者まで幅広い年齢層が参加することができるよう、それぞれのニーズに即した内容での開催が必要とされています。
- ・ 図書館利用の一つの目安となる図書館資料の貸出件数は、2009(平成21)年度をピークに減少傾向が続いています。多くの市民が本に親しむ環境の整備に取り組む必要があります。
- ・ スポーツ活動では、合併前に整備され経年劣化が進むスポーツ施設の安全性を確保し、市民が安心して活動できる環境づくりが必要です。また、スポーツ活動に取り組む市民層の拡大や、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備が必要となっています。
- ・ 市民アンケートによると「歴史と風土に育まれた「農村景観」「歴史景観」等の整備・保全」「地域の祭りの伝承や重要文化財や各地区の古代遺跡・社寺等の保存と効果的な活用等」について、満足している市民の割合は2割を下回っています。

施策の構成

施策1.3 人と文化を育むまちづくり

1.3.1 子どもの未来を見据えた学校教育の充実

<具体的な施策>

- 1 確かな学力の育成と学びを深める教育
- 2 しなやかな心と丈夫な体を作る教育
- 3 ゆたかな成長を支える教育環境の充実

1.3.2 人生を彩る生涯学習の推進

<具体的な施策>

- 1 生涯学習講座等の充実と支援
- 2 図書館利用環境の充実

1.3.3 スポーツ活動の推進

<具体的な施策>

- 1 生涯にわたりスポーツを実践できる環境の整備
- 2 スポーツに親しむサービスの充実と指導人材の育成

1.3.4 地域文化の普及と活用への取組の推進

<具体的な施策>

- 1 地域文化財の保存と活用
- 2 地域伝承文化への支援
- 3 地域の歴史を学ぶ機会の提供
- 4 芸術、文化の振興

取組の方向性

1.3.1 子どもの未来を見据えた学校教育の充実

これからの子供たちに求められる「生きる力」を養うため、確かな学力や豊かな人間性、健康や体力の育成支援について、家庭、地域、ボランティア団体等と連携しながら、内容の充実と環境の整備を図ります。

＜具体的な施策＞

- 1 確かな学力の育成と学びを深める教育
- 2 しなやかな心と丈夫な体を作る教育
- 3 ゆたかな成長を支える教育環境の充実

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
・全国学力学習状況調査で各校の調査問題の平均正答率が全国と同等以上の割合(小6・中3の合計)※	70.8%	72.2%	75.0%
全国学力学習状況調査児童生徒質問紙の「規範意識・自尊感情」に関わる質問事項において「あてはまる」と回答している生徒の割合(各質問事項の平均値)(中3)	51.7%	52.0%	60.0%
全国体力・運動能力・運動習慣等調査の総合教科ABCの合計の値(小5)	男子 65.7% 女子 65.0%	男子 64.5% 女子 70.8%	男子 75.0% 女子 77.0%

※ 全国学力学習状況調査の教科に係る調査内容が、H31年度から変わったことに伴い、指標及び数値目標を変更

2020(令和2年度)の主な事業の内容と予算

1 確かな学力の育成と学びを深める教育

1 小中学校ICT関連機器等導入事業 (学校教育課)

NEW 重

【ICTを活用した授業の充実】

ICTを活用した授業の充実を図るために、市内小中学校19校を対象として、大型提示装置やタブレットパソコン、デジタル教材の整備、ネットワーク環境等の維持管理を行います。

事業費(千円)	59,019
財源内訳	国庫支出金
	県支出金
	地方債
	その他
	一般財源

2 小学校外国語授業アシスタント事業 (学校教育課)

【小学校外国語活動の授業の活性化】

小学校における英語教育の充実のため、小学校3年生から6年生の学級を対象として、英語に堪能な方を募り、ボランティアによる授業の支援を行っています。この方式は、市独自のものです。市内小学校での外国語活動をより効果的にしている学力の向上を図ります。

事業費(千円)	1,132
財源内訳	国庫支出金
	県支出金
	地方債
	その他
	一般財源

3 学生ボランティア活用事業(学校教育課)

【学校の活性化と子どもたちの育成】

県内の大学生、特に教員志望の学生を市内の小中学校に派遣し、授業や課外活動の支援を行っています。小中学校の授業や諸活動の活性化と、将来の教員志望者に実務機会の経験を提供すると同時に、児童・生徒の生きる力の育成を図ります。

事業費(千円)	112
財源内訳	国庫支出金
	県支出金
	地方債
	その他
	一般財源

4 外国語指導助手設置事業(学校教育課)

【グローバル化に対応した教育環境づくり】

英語教育の充実を図るために、市内の小中学校を対象に、JETプログラムによる招致外国青年6人を招致し、外国語指導助手(ALT)として中学校5校と石和地区小学校に配置して、英語及び外国語活動の支援を行います。

事業費(千円)		26,334
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	26,334

5 小中学校学校教育事業(学校教育課)

【学力の保障と学校生活を支える環境づくり】

きめ細やかな指導による学力の定着と、支援の必要な子どもたちをサポートするために、市費負担で講師及びサポーターを配置します。

事業費(千円)		192,036
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	192,036

2 しなやかな心と丈夫な体を作る教育

(再掲)教育相談事業(学校教育課)

【子どもの成長を支える環境づくり】

子どもたちの健全育成と心のケアを図るために、児童、生徒、保護者を対象として、ふえふき教育相談室の教育相談員及び自立支援員が各種相談に応じています。

事業費(千円)		8,751
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	8,751

1 部活動指導員任用事業(学校教育課)

【部活動の円滑な運営のための環境づくり】

部活動を指導する顧問の不足を補うとともに、運動技能の向上や顧問教師の負担軽減を図るために、中学校に部活動指導員を配置します。

事業費(千円)		1,680
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	1,120
	地方債	
	その他	
	一般財源	560

3 ゆたかな成長を支える教育環境の充実

1 小・中学校要保護及び準要保護児童生徒援助事業(学校教育課)

【援助を必要とする保護者への支援】

認定基準を満たした保護者を対象に、新入学学用品費(小中1年)、学用品費、修学旅行費、校外活動費、学校給食費等を基準額により支給します。

事業費(千円)		61,752
財源内訳	国庫支出金	70
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	61,682

2 小中学校給食運営事業(学校教育課)

【安全・安心でおいしい給食づくり】

自校方式3校(境川小・芦川小・石和中)の調理場にて、安全、安心でおいしい給食の提供に努めます。

事業費(千円)		11,332
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	11,332

3 共同調理場事業(学校教育課)

【安全・安心でおいしい給食づくり】

センター方式5施設(石和学校給食センター・御坂共同調理場・八代給食センター・春日居共同調理場・一宮学校給食センター)にて、安全、安心でおいしい給食の提供に努めます。

事業費(千円)		107,032
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	107,032

4 教育交流事業(教育総務課)

【国際化教育の充実】

天津市和平区との交流協議書に基づき、多文化交流を通じた人材育成などを行います。天津市からの児童生徒の受け入れと、笛吹市から英語を母国語としない中国の英語教育について教育現場の視察研修を行います。

事業費(千円)		1,695
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	1,695

5 学校プール民間活用モデル事業(教育総務課)

NEW 重

【安全で快適な水泳学習の検証】

児童の健康面に配慮し、屋内施設での安全安心で快適な水泳学習の実施と、専門インストラクターの効果的な指導による泳力向上を目的として、石和南、石和東、石和北の3つの小学校を対象に、民間施設を活用した水泳学習のモデル事業を行います。

事業費(千円)		5,728
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	5,728
	一般財源	

6 小学校施設計画的改修事業(教育総務課)

【安全・安心な学校施設】

小学校施設・設備を計画的に改修します。令和2年度は一宮南小学校屋内運動場改修工事、八代小学校校舎防水改修工事等を行います。

事業費(千円)		30,478
財源内訳	国庫支出金	2,041
	県支出金	
	地方債	19,000
	その他	
	一般財源	9,437

7 浅川中学校校舎等改修事業
(教育総務課)

NEW 重

【安全・安心な学校施設】

浅川中学校の施設の老朽化に伴い、校舎及び付帯施設について、長寿命化改修工事を実施します。令和2年度は、地質、測量調査や設計業務を行います。

事業費（千円）	86,568
国庫支出金	
県支出金	
地方債	47,300
その他	39,268
一般財源	

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1 確かな学力の育成と学びを深める教育	1 小中学校ICT関連機器等導入事業				
	2 小学校外国語授業アシスタント事業				
	3 学生ボランティア活用事業				
	4 外国語指導助手設置事業				
	5 小中学校学校教育事業				
2 しなやかな心と丈夫な体を作る教育	(再掲) 教育相談事業				
	1 部活動指導員任用事業				
3 ゆたかな成長を支える教育環境の充実	1 小中学校要保護及び準要保護児童生徒援助事業				
	2 小中学校給食運営事業				
	3 共同調理場事業				
	4 教育交流事業				
	5 学校プール民間活用モデル事業				
	6 小学校施設計画的改修事業				
	7 浅川中学校校舎等改修事業				

1.3.2 人生を彩る生涯学習の推進

市民が生涯にわたり、自らの希望により学び、充実した生活を送りながら、これまでに培った経験や知識、技能を社会参画や社会貢献に活かせるよう、生涯学習の環境整備と機会の創出に取り組めます。

＜具体的な施策＞

- 1 生涯学習講座等の充実と支援
- 2 図書館利用環境の充実

＜数値目標＞

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
文化協会所属専門部数	126部	122部	128部
文化協会所属人数	2,014人	1,725人	2,050人
市民講座参加者数	1,100人	738人	1,200人
スコミュニティ講座開催地区数	26箇所	17箇所	30箇所

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 生涯学習講座等の充実と支援

1 文化振興事業(生涯学習課)

【文化芸術への取組支援】

市文化協会の活動を支援するとともに、演奏会や講演会等の開催により様々な文化、芸術にふれる機会を提供し、市民の文化活動への取組を推進します。

事業費(千円)	2,500
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	2,500

2 市民講座事業(生涯学習課)

【市民のための生涯学習づくり】

市民の生涯学習を推進するため、年間を通したスカラー大学や、多様なメニューを提供する市民講座を開催するとともに、地区の公民館における地域住民の学習活動の支援を行います。

事業費(千円)	8,021
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	8,021

3 社会教育施設計画的改修事業(教育総務課)

【生涯学び続ける環境の整備】

社会教育施設・設備を計画的に改修します。令和2年度は八代総合会館トイレ改修工事、いちのみや桃の里ふれあい文化館空調設備改修工事等を行います。

事業費(千円)	69,733
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	50,100
その他	16,828
一般財源	2,805

2 図書館利用環境の充実

1 図書館管理運営事業(図書館)

【気軽に利用できる環境づくり】

市民の学びの場である図書館として、資料の充実や子育て支援、課題解決の手伝いを行います。また、地域住民の学習・交流の拠点として、誰もが気軽に利用できる環境づくりを推進します。

事業費(千円)	72,350
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	141
一般財源	72,209

＜事業スケジュール＞

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1生涯学習講座等の充実と支援	1 文化振興事業				
	2 市民講座事業				
	3 社会教育施設計画的改修事業				
2図書館利用環境の充実	1 図書館管理運営事業				

1.3.3 スポーツ活動の推進

市民が生涯にわたって健康に生活できるよう、スポーツを楽しみ、心身ともに健康な生活を送ることができるスポーツ活動の環境整備と機会の創出に取り組みます。

また、正しい知識の下に、適切な指導を行える指導者育成に努めます。

<具体的な施策>

- 1 生涯にわたりスポーツを実践できる環境の整備
- 2 スポーツに親しむサービスの充実と指導人材の育成

<数値目標>

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
交流事業実施数	0回	1回	5回
市主催事業の参加人数	390人	112人	420人
スポーツ少年団への加入者率 (市内児童数分の加入者)	19.68%	19.88%	20.00%

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 生涯にわたりスポーツを実践できる環境の整備

1 東京オリンピック関連事業(生涯学習課)

【オリンピック・パラリンピックの機運醸成】

オリンピック・パラリンピックの競技体験などによる啓発事業のほか、東京オリンピックに出場する市出身のアスリートを応援することにより、東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成を図ります。

事業費(千円)		7,587
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	6,322
	一般財源	1,265

2 体育施設計画的改修事業(教育総務課)

【安全で快適なスポーツ施設の充実】

体育施設・設備を計画的に改修します。令和2年度は御坂テニスコート改修工事、桃の里スポーツ公園駐車場舗装工事を行います。

事業費(千円)		24,094
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	18,000
	その他	6,094
	一般財源	

2 スポーツに親しむサービスの充実と指導人材の育成

1 社会体育団体支援事業(生涯学習課)

【スポーツ活動の取組支援】

市体育協会の運営、スポーツ少年団活動及び諸大会への出場支援を行うとともに、体育、レクリエーションの普及啓発や各種大会、教室及び講習会を開催します。

関連事業：
体育協会運営支援事業、
スポーツ少年団支援事業

事業費(千円)		11,679
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	11,679

2 スポーツ振興事業(生涯学習課)

【スポーツに親しむ機会の提供】

健康維持、体力向上、親睦や仲間づくりのためのスポーツ教室等を開催し、市民がスポーツに親しむ機会を提供します。

事業費(千円)		2,829
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	2,197
	一般財源	632

<<事業スケジュール>>

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1生涯にわたりスポーツを実践できる環境の整備	1 東京オリンピック関連事業				
	2 体育施設計画的改修事業				
2スポーツに親しむサービスの充実と指導人材の育成	1 社会体育団体支援事業				
	2 スポーツ振興事業				

1.3.4 地域文化の普及と活用への取組の推進

地域に根ざした伝承文化や芸術は貴重な財産であり、市民が触れ親しむことができるよう、機会の創出や地域の活動支援に取り組むとともに、文化財の保存と活用に取り組みます。

<具体的な施策>

- 1 地域文化財の保存と活用
- 2 地域伝承文化への支援
- 3 地域の歴史を学ぶ機会の提供
- 4 芸術、文化の振興

<<数値目標>>

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
小学生・中学生俳句会への投句数	46,446句	38,389句	50,000句
俳句出前授業の実施数	31回	26回	40回
古道めぐり、現地見学会等、開催したイベントの参加人数	350人	542人	400人
春日居郷土館、八代郷土館、八田家書院、青楓美術館への入館者数	6,200人	4,358人	7,000人

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 地域文化財の保存と活用

1 文化財保護事業(文化財課)

【地域文化財の保護】

文化財保護に係る費用や指定文化財の維持管理及び修理に関する支援を行い、地域の文化資産を守り伝えていきます。

事業費(千円)	1,945	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	1,945

2 文化財活用事業(文化財課)

【身近な文化財や自然に触れ、学び、郷土愛を育む】

地域の歴史や自然を学ぶ歴史散策会や講演会を開催します。また、老朽化した指定文化財の説明板を修繕するとともに、出前講座、散策用ミニ冊子の作成、日本遺産の啓発活動等を行います。

事業費(千円)	687	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	687

3 埋蔵文化財発掘調査事業(文化財課)

【地域の埋蔵文化財の保護】

国庫補助により周知の埋蔵文化財包蔵地内で行われる各種開発に伴う試掘・確認調査を実施し、埋蔵文化財の保護に努めます。また、個人住宅等の記録保存のための調査に対応します。

事業費(千円)	7,580	
財源内訳	国庫支出金	1,710
	県支出金	570
	地方債	
	その他	995
	一般財源	4,305

4 史跡甲斐国分寺跡整備事業(文化財課)

【史跡甲斐国分寺跡の保存及び整備・活用】

日常的な景観整備を行うとともに、本格的な史跡整備に向けた文化庁や県との協議を行いながら、具体的な整備計画を検討します。また、史跡整備を見据えた土地の公有化を行います。

事業費(千円)	39,045	
財源内訳	国庫支出金	27,831
	県支出金	1,039
	地方債	
	その他	
	一般財源	10,175

5 文化財保存整備事業(文化財課)

【古墳や城館跡など史跡の保存及び整備・活用】

国や県、市から史跡として指定された古墳、城跡、寺跡の景観を良好に保つため、維持管理や環境整備を行います。

事業費(千円)	5,752	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	5,752

2 地域伝承文化への支援

(再掲)文化財保護事業(文化財課)

【地域文化財の保護】

文化財保護に係る費用や指定文化財の維持管理及び修理に関する支援を行い、地域の文化資産を守り伝えていきます。

事業費(千円)	1,945	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	1,945

(再掲)文化財活用事業(文化財課)

【身近な文化財や自然に触れ、学び、郷土愛を育む】

地域の歴史や自然を学ぶ歴史散策会や講演会を開催します。また、老朽化した指定文化財の説明板を修繕するとともに、出前講座、散策用ミニ冊子の作成、日本遺産の啓発活動等を行います。

財源内訳	事業費(千円)	687
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	687	

3 地域の歴史を学ぶ機会の提供

1 釈迦堂遺跡博物館組合負担金事務(文化財課)

【釈迦堂遺跡博物館の運営】

笛吹市、甲州市によって設置運営されている釈迦堂遺跡博物館は、令和元年度に大規模改修が完了しました。博物館の運営に必要な費用を、釈迦堂遺跡博物館組合へ運営負担金として支出します。

財源内訳	事業費(千円)	23,197
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	23,197	

2 笛吹市博物館管理運営事業(文化財課)

【歴史資料や民俗資料の公開活用】

春日居郷土館では、日本遺産構成要素の土偶の展示や企画展「わが町の八月十五日展」を開催します。八代郷土館では市民から寄贈された農具や生活用具等の民俗資料を展示し、「七夕を楽しむ会」や「正月飾り作り」等の講座を開催します。

財源内訳	事業費(千円)	7,574
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	1,818
一般財源	5,756	

3 八田御朱印公園管理事業(文化財課)

【八田御朱印公園、八田家書院の活用】

八田御朱印公園を維持管理し、市民に憩いの場を提供します。また、八田家書院を公開するとともに、江戸期の書院づくり建築の佇まいを生かし、ひな祭り、吟行、茶会等を開催します。

財源内訳	事業費(千円)	19,227
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	288
一般財源	18,939	

4 青楓美術館管理運営事業(文化財課)

【市民が芸術に親しむ機会の創出】

津田青楓の作品を集めた美術館を運営します。展示テーマに合わせて多彩な作品の中から年2回の展示替えを行います。また、館内の一部をブドウ畑のアートギャラリーとして月毎違った芸術家に開放したり、市内外から募集した絵手紙を展示します。

財源内訳	事業費(千円)	4,338
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	120
一般財源	4,218	

4 芸術、文化の振興

1 俳句の里づくり推進事業(生涯学習課)

【俳句の里づくり】

全国の小学生、中学生を対象に、第24回『「俳句の里」山梨県笛吹市全国小学生・中学生俳句会』を開催します。また、市内の小中学校において、俳句出前授業を実施します。

財源内訳	事業費(千円)	2,910
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	2,910	

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1地域文化財の保存と活用	1 文化財保護事業				
	2 文化財活用事業				
	3 埋蔵文化財発掘調査事業				
	4 史跡甲斐国分寺跡整備事業				
	5 文化財保存整備事業				
2地域伝承文化への支援	(再掲)文化財保護事業				
	(再掲)文化財活用事業				
3地域の歴史を学ぶ機会の提供	1 釈迦堂遺跡博物館組合負担金事務				
	2 笛吹市博物館管理運営事業				
	3 八田御朱印公園管理事業				
	4 青楓美術館管理運営事業				
4芸術、文化の振興	1 俳句の里づくり推進事業				

基本目標2 幸せ実感 にぎわいあふれるまち

施策1 再び訪れたくなるまちづくり

本市における課題

- ・ 近年5年間における観光客の入り込み客数は、2014(平成26)年をピークに減少傾向にあり、この減少は、市内の宿泊業だけでなく小売店や飲食店の地域内消費額の減少を招くことになります。
- ・ 市民アンケート調査によると、「温泉や果樹等を活かしたハード・ソフト両面からの総合的な観光振興」の重要度は5割を超えていますが、満足度は2割以下となっています。
- ・ 本市においては、果物や温泉を軸とした観光地としての価値を高め、国内観光客の誘致に加え、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、インバウンドへの取組を強化していく必要があります。
- ・ 市民ワークショップによると、多くの来訪者を迎えるには、各種観光振興策とともに、ユニバーサルデザインの導入や市民が来訪者を歓迎する意識の醸成が課題として挙げられています。

施策の構成

施策2.1 再び訪れたくなるまちづくり

2.1.1 おもてなし空間の構築

<具体的な施策>

- 1 多様な観光客の獲得(通年型観光の確立)
- 2 ユニバーサルデザインの導入
- 3 インバウンド観光の推進
- 4 Wi-Fi(ワイファイ)などの通信環境の拡充

2.1.2 魅力ある観光情報の発信

<具体的な施策>

- 1 SNSを活用した情報発信の強化
- 2 多言語化によるターゲットの拡大
- 3 国際機関との情報連携の促進

2.1.3 四季を通じた観光資源の開発

<具体的な施策>

- 1 地域資源の発掘と活用
- 2 豊かな景観の保全と活用
- 3 多彩なツーリズムの構築

取組の方向性

2.1.1 おもてなし空間の構築

国内外から観光と宿泊を目的に訪れる観光客が、再び訪れたくなる観光地を目指し、関係団体と連携したおもてなしの空間づくりに努めます。

＜具体的な施策＞

- 1 多様な観光客の獲得(通年型観光の確立)
- 2 ユニバーサルデザインの導入
- 3 インバウンド観光の推進
- 4 Wi-Fi(ワイファイ)などの通信環境の拡充

《数値目標》

指標	基準値 (平成28年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和3年度)
笛吹市観光入込数	2,137,741人	2,176,497人	2,241,166人
外国人宿泊客数	128,851人	254,258人	135,293人

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 多様な観光客の獲得(通年型観光の確立)

1 戦国マンスリー事業(観光商工課)

【武田信玄生誕500年の推進】

2020年には東京オリ・パラの開催、翌年には信玄生誕500年を迎えます。この観光客誘客につなげる大きなフックを生かすために「戦国マンスリー」と称して、週末は民間を中心に、武田信玄にまつわるイベントを開催し、川中島合戦戦国絵巻でフィナーレを飾る長期間イベントとして実施します。

事業費(千円)		30,880
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	30,880

2 地域環境資源活用推進事業(農林振興課)

【農村風景の保全活動への支援】

ホテルの育成と環境保全を実施するため、ホテル保護団体活動への補助と支援を行います。

事業費(千円)		630
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	630

3 山梨県立博物館連携事業(観光商工課)

NEW 重

【四季を通じた観光資源の開発】

東京オリンピック・パラリンピック開催に併せて、山梨県立博物館で特別企画展「特撮のDNA展」を開催します。ゴジラは世界的に人気のあるキャラクターであるため、国内外の観光客に向けてPRすることで本市への誘客を図ります。

事業費(千円)		1,000
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	1,000
	一般財源	

2 ユニバーサルデザインの導入

1 海外誘客活動事業(観光商工課)

【インバウンド観光客の誘客促進】

現在、本市を訪れるインバウンド観光客の多くは中国を中心としたアジア圏が主であることから、これから訪日旅行の増加が見込まれるマレーシア、ベトナム、タイ等へも積極的に本市をPRすることで年々増え続ける訪日外国人観光客の本市への誘客につなげます。

事業費(千円)		5,604
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	5,604

関連事業：観光宣伝事業

3 インバウンド観光の推進

(再掲) 海外誘客活動事業(観光商工課)			
【インバウンド観光客の誘客促進】			
現在、本市を訪れるインバウンド観光客の多くは中国を中心としたアジア圏が主であることから、これから訪日旅行の増加が見込まれるマレーシア、ベトナム、タイ等へも積極的に本市をPRすることで年々増え続ける訪日外国人観光客の本市への誘客につなげます。 関連事業：観光宣伝事業	事業費(千円)	5,604	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
		一般財源	5,604

(再掲) 山梨県立博物館連携事業(観光商工課)			
	NEW	重	
東京オリンピック・パラリンピック開催に併せて、山梨県立博物館で特別企画展「特撮のDNA展」を開催します。ゴジラは世界的に人気のあるキャラクターであるため、国内外の観光客に向けてPRすることで本市への誘客を図ります。	事業費(千円)	1,000	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	1,000
		一般財源	

(再掲) 戦国マンスリー事業(観光商工課)			
【武田信玄生誕500年の推進】			
2020年には東京オリ・パラの開催、翌年には信玄生誕500年を迎えます。この観光客誘客につなげる大きなフックを生かすために「戦国マンスリー」と称して、週末は民間を中心に、武田信玄にまつわるイベントを開催し、川中島合戦戦国絵巻でフィナーレを飾る長期間イベントとして実施します。	事業費(千円)	30,880	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
		一般財源	30,880

4 Wi-Fi(ワイファイ)などの通信環境の拡充

(再掲) 海外誘客活動事業(観光商工課)			
【インバウンド観光客の誘客促進】			
現在、本市を訪れるインバウンド観光客の多くは中国を中心としたアジア圏が主であることから、これから訪日旅行の増加が見込まれるマレーシア、ベトナム、タイ等へも積極的に本市をPRすることで年々増え続ける訪日外国人観光客の本市への誘客につなげます。 関連事業：観光宣伝事業	事業費(千円)	5,604	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
		一般財源	5,604

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1多様な観光客の獲得(通年型観光の確立)	1 戦国マンスリー事業				
	2 地域環境資源活用推進事業				
	3 山梨県立博物館連携事業				
2ユニバーサルデザインの導入	1 海外誘客活動事業				
3インバウンド観光の推進	(再掲) 海外誘客活動事業				
	(再掲) 戦国マンスリー事業				
	(再掲) 山梨県立博物館連携事業				
4Wi-Fi(ワイファイ)などの通信環境の拡充	(再掲) 海外誘客活動事業				

2.1.2 魅力ある観光情報の発信

ホームページやSNS等を戦略的かつ効率的に活用して「魅力ある笛吹市(Fuefuki-City)」を発信し、多くの観光客に本市の魅力ある資源を知ってもらい、何度も訪れたいくなるまちを目指します。

＜具体的な施策＞

- 1 SNSを活用した情報発信の強化
- 2 多言語化によるターゲットの拡大
- 3 国際機関との情報連携の促進

《数値目標》

指標	基準値 (平成28年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和3年度)
ホームページ(※)のアクセス件数	1,503,000人	1,119,555人	1,578,150人

(※)ふえふき観光ナビ

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 SNSを活用した情報発信の強化

1 観光宣伝事業(観光商工課)

【魅力ある観光情報提供】

四季を通じて目的地となるべく推進している「笛吹物語」を首都圏及び北関東、中京圏に圏央道やH32開通予定の中部横断自動車道を利用することで、本市までのアクセスが格段に向上していることをPRしていきます。

事業費(千円)	27,873	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	16,000
	一般財源	11,873

(再掲)海外誘客活動事業(観光商工課)

【インバウンド観光客の誘客促進】

現在、本市を訪れるインバウンド観光客の多くは中国を中心としたアジア圏が主であることから、これから訪日旅行の増加が見込まれるマレーシア、ベトナム、タイ等へ積極的に本市をPRすることで年々増え続ける訪日外国人観光客の本市への誘客につなげます。

関連事業：観光宣伝事業

事業費(千円)	5,604
財源内訳	国庫支出金
	県支出金
	地方債
	その他
	一般財源

2 多言語化によるターゲットの拡大

(再掲)観光宣伝事業(観光商工課)

【魅力ある観光情報提供】

四季を通じて目的地となるべく推進している「笛吹物語」を首都圏及び北関東、中京圏に圏央道やH32開通予定の中部横断自動車道を利用することで、本市までのアクセスが格段に向上していることをPRしていきます。

事業費(千円)	27,873	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	16,000
	一般財源	11,873

3 国際機関との情報連携の促進

(再掲)観光宣伝事業(観光商工課)

【魅力ある観光情報提供】

四季を通じて目的地となるべく推進している「笛吹物語」を首都圏及び北関東、中京圏に圏央道やH32開通予定の中部横断自動車道を利用することで、本市までのアクセスが格段に向上していることをPRしていきます。

事業費(千円)	27,873	
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	16,000
	一般財源	11,873

(再掲)海外誘客活動事業(観光商工課)

【インバウンド観光客の誘客促進】

現在、本市を訪れるインバウンド観光客の多くは中国を中心としたアジア圏が主であることから、これから訪日旅行の増加が見込まれるマレーシア、ベトナム、タイ等へも積極的に本市をPRすることで年々増え続ける訪日外国人観光客の本市への誘客につなげます。

関連事業：観光宣伝事業

財源内訳	事業費(千円)	5,604
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	5,604

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1 SNSを活用した情報発信の強化	1 観光宣伝事業				
	(再掲) 海外誘客活動事業				
2 多言語化によるターゲットの拡大	(再掲) 観光宣伝事業				
3 国際機関との情報連携の促進	(再掲) 観光宣伝事業				
	(再掲) 海外誘客活動事業				

2.1.3 四季を通じた観光資源の開発

本市が持ち合わせる地域資源を磨き上げるとともに、新たな魅力を発掘し、四季折々を体感し実感できる「笛吹物語」の構築に努めます。

＜具体的な施策＞

- 1 地域資源の発掘と活用
- 2 豊かな景観の保全と活用
- 3 多彩なツーリズムの構築

＜数値目標＞

指標		基準値 (平成28年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和3年度)
笛吹市観光入込数	(1月～3月期)	515,532人	455,374人	541,340人
	(4月～6月期)	520,169人	435,379人	520,169人
	(7月～9月期)	651,041人	791,471人	683,593人
	(10月～12月期)	450,968人	494,272人	496,064人

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 地域資源の発掘と活用

1 新道峠展望台整備事業(観光商工課)		重	
【新たな観光資源の構築】			
世界文化遺産である富士山と河口湖また山中湖まで見渡せる唯一の絶景スポットとして整備することにより、国内外から、本市を目的地として訪れる観光客の増加につなげます。	事業費(千円)	103,432	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	103,300
		その他	132
		一般財源	

2 すずらん群生地保護調査事業(観光商工課)			
【日本すずらん保護事業】			
東日本唯一の日本すずらんの群生地を保護するため、すずらんの育成等に関する調査等を行うことで、春の桜・桃につづく花のスポットとして全国から観光客が訪れるすずらん群生地を保護します。	事業費(千円)	500	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	129
		地方債	
		その他	
		一般財源	371

2 豊かな景観の保全と活用

1 全国鶺鴒サミット事業(観光商工課)		NEW	重	
四季を通じた観光資源の開発				
全国鶺鴒サミットは全国で鶺鴒を実施している11団体の鶺鴒関係者が一堂に会して、各地域の鶺鴒の歴史に関する情報発信や、各団体が抱える課題解決の場として開催します。本市は全国唯一の漁法「徒歩鶺」を行っており、首都圏を中心とした国内外の観光客に向けて笛吹川石和鶺鴒をPRする機会とします。	事業費(千円)	8,500		
	財源内訳	国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他	8,500	
		一般財源		

(再掲)新道峠展望台整備事業(観光商工課) 重

【新たな観光資源の構築】

世界文化遺産である富士山と河口湖また山中湖まで見渡せる唯一の絶景スポットとして整備することにより、国内外から、本市を目的地として訪れる観光客の増加につなげます。

財源内訳	事業費(千円)	103,432
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	103,300
	その他	132
	一般財源	

(再掲)すずらん群生地保護調査事業(観光商工課)

【日本すずらん保護事業】

東日本随一の日本すずらんの群生地を保護するため、すずらんの育成等に関する調査等を行うことで、春の桜・桃につづく花のスポットとして全国から観光客が訪れるすずらん群生地を保護します。

財源内訳	事業費(千円)	500
	国庫支出金	
	県支出金	129
	地方債	
	その他	
	一般財源	371

3 多彩なツーリズムの構築

1 ハイキングコース整備事業(観光商工課)

【安全安心な観光地づくり】

市内には9か所の山梨百名山があり、それ以外にも魅力ある山々があることから、登山シーズンになると多くのトレッキングを楽しむ方々があります。トレッキングを目的に来られた方はもちろん、風景を楽しむために来られた方々も安心してハイキングを楽しんでいただけるようコース整備を行います。

財源内訳	事業費(千円)	1,225
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	1,225

2 笛吹物語プロジェクト事業(観光商工課) 重

観光イベント事業

【目的地となる観光地域づくりの推進】

笛吹市観光物産連盟や各観光協会、旅館組合等と連携し、四季を通じて本市を目的地として楽しめるイベントを、可能な限り長期間開催することで団体旅行はもちろん、個人旅行者またインバウンド観光客の誘客につなげます。

財源内訳	事業費(千円)	0
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1地域資源の発掘と活用	1 新道峠展望台整備事業				
	2 すずらん群生地保護調査事業				
	3 全国鶺鴒サミット事業				
2豊かな景観の保全と活用	(再掲) 新道峠展望台整備事業				
	(再掲) すずらん群生地保護調査事業				
3多彩なツーリズムの構築	1 ハイキングコース整備事業				
	2 笛吹物語プロジェクト事業				

施策2 実り豊かなブランド農林業づくり

本市における課題

- ・ 本市では、農業生産者の高齢化、後継者問題や担い手不足など、「桃・ぶどう日本一の郷」の維持への問題を抱えています。
- ・ ブランド化した農産物と地域資源を磨き上げた観光を融合させることにより、農業と観光業の更なる成長を促進させるとともに、農業新規参入への支援、企業誘致を積極的に推進することで、若者、女性、高齢者までが、自身の希望に応じ安心して働ける環境を整備していく必要があります。
- ・ 市民アンケートによると、「果樹等の品質向上、生産量拡大、販路拡大等による農業振興」の施策について、重視している市民の割合が約6割となっています。
- ・ 市民ワークショップでは、本市の森林環境について「豊かな自然が活かされていない」との意見があり、森林保全と観光産業への活用の両立が求められています。

施策の構成

施策2.2 実り豊かなブランド農林業づくり

2.2.1 活力に満ちた果樹農業地帯の創造

<具体的な施策>

- 1 農業基盤の整備
- 2 担い手の発掘、確保、育成
- 3 農地利用の促進
- 4 持続性の高い農業生産方式の推進

2.2.2 魅力ある森林環境の保全

<具体的な施策>

- 1 森林資源の有効活用

取組の方向性

2.2.1 活力に満ちた果樹農業地帯の創造

「桃・ぶどう日本一の郷」を維持、発展させるため、基盤整備を進めるとともに、担い手の発掘、確保と育成に努め、持続性と生産性を兼ね備えた農業経営基盤の改善支援 に努めます。

<具体的な施策>

- 1 農業基盤の整備
- 2 担い手の発掘、確保、育成
- 3 農地利用の促進
- 4 持続性の高い農業生産方式の推進

<<数値目標>>

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
県営、市単：農業施設(道路水路)整備延長	7,800m	12,862m	9,400m
県営：圃場整備面積	6.0ha	8.7ha	45ha
認定農業者数	930戸	931戸	930戸
農地保有適格法人数	23法人	24法人	35法人
農地集積・集約化	1,055ha	1,118ha	1,685ha

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 農業基盤の整備

1 県営畑地帯総合整備事業(農林土木課) **重**

【農道・水路・農地等基盤整備事業】

県峡東農務事務所が、市の要望に基づき、黒駒西地区、みさか桃源の郷地区、一宮南部地区、藤笠地区、大窪地区、梅沢日向山、八千蔵蕎麦塚の7地区において、樹園地内の農道、水路、圃場等の改修、整備を行い、工事費の一部を市が負担します。	事業費(千円)	133,570
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	4,320
	地方債	122,300
その他	6,950	
一般財源		

2 中山間地域総合整備事業(農林土木課)

【中山地域の農道・水路・農地等基盤整備事業】

県峡東農務事務所が、市の要望に基づき、黒駒東地区において、中山間地域の樹園地内農道、水路、圃場整備等を行い、工事費の一部を市が負担します。	事業費(千円)	30,860
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	860
	地方債	28,500
その他	1,500	
一般財源		

3 県営基幹農道整備事業(農林土木課)

【第二農免道路改良事業】

県峡東農務事務所を進めている高規格農道整備事業で、工事費の一部を市が負担します。山間地域の優良農地を結ぶ基幹農道整備により、地域農産物の広域・高速出荷が可能となります。事業実施地区は、釈迦堂地区(一宮町)です。	事業費(千円)	1,667
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	1,500
その他	167	
一般財源		

4 農業施設整備事業(農林土木課)

【農道・水路等土地改良施設改良事業】

各地区からの要望や政策的に整備の必要な箇所を精査し、緊急性、費用対効果等も考慮しつつ、年次的に農道や用水路等の農業生産基盤整備を行います。	事業費(千円)	140,129
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	20,000
	地方債	95,100
その他		
一般財源	25,029	

5 土地改良施設維持管理事業(農林土木課)

【いつも利用できる農道・水路の維持管理】

市内全域の農道・用水路・樋門等の補修及び維持管理を行います。また、多面的機能交付金活動組織へ交付金を交付します。	事業費(千円)	109,436
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	20,512
	地方債	
その他		
一般財源	88,924	

2 担い手の発掘、確保、育成

1 地域農業振興事業(農林振興課)

【農業・農村の活性化支援】

農業者の高齢化、担い手不足が懸念される中、果樹産地を維持するため、高付加価値農産物の生産や農業近代化施設の整備及び機械化等を支援します。関連事業：環境保全型農業推進事業	事業費(千円)	105
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	78
	地方債	
その他		
一般財源	27	

2 経営所得安定対策推進事業(農林振興課)

【食料自給率・食料自給力の維持向上】

販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に交付金を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保を図るとともに食料自給率の向上と農業の多面的機能の維持を目指します。	事業費(千円)	232
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	169
	地方債	
その他		
一般財源	63	

3 地産地消推進事業(農林振興課)

【地元農産物の魅力発信と人の交流】

地産地消の重点拠点となる市内4か所の農産物直売所(八代、境川、春日居、芦川)及び八代農産物加工センターの施設の維持管理を行い、安全で安心な地元農産物を消費者に届けます。	事業費(千円)	4,625
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	1,400
その他		
一般財源	3,225	

4 笛吹市農業塾推進事業(農林振興課) **重**

【相互連携による総合的な農業支援】

地域農業の維持と発展を図るため、関係機関と相互連携し効果的、効率的な農業支援体制を整備します。また、経営が難しくなる高齢農家等を把握し、新規就農、規模拡大を目指す農業者をマッチングする「第三者継承」を支援します。	事業費(千円)	8,400
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
その他	8,400	
一般財源		

5 各種団体補助事業費(農林振興課)

【地域に根ざした団体活動の維持】

地域に根ざした団体の維持、発展を図るため、各種団体の目的達成に向けた活動の経費の一部について補助を行います。	事業費(千円)	2,983
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
その他		
一般財源	2,983	

6 新規就農者支援事業(農林振興課)

【農業後継者の定着】

新たな農業経営者の育成、または自立を目指す事業主や農業後継者に対して支援金を交付し本市農業の活性化を図ります。

事業費(千円)		10,250
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源		10,250

7 青年就農給付金交付事業(農林振興課)

【安定経営への農家支援】

次世代を担う農業者となることを志向する者に対して資金を交付し就農意欲の喚起を図り、新規就農者の増加及び持続可能な農業の実現を支援します。

事業費(千円)		12,000
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	12,000
	地方債	
	その他	
一般財源		

8 農業資金利子補給事業(農林振興課)

【災害からの早期回復を支援】

自然災害の被害にあった農家が借りた資金について、利子を補助することで被害からの早期回復を支援します。

事業費(千円)		2,721
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	126
	地方債	
	その他	
一般財源		2,595

9 農業用機械補助事業(農林振興課)

【農業の省力化を支援】

農業用機械を購入する農家に対し補助金を交付し、農業の省力化を図り高齢農家の離農を防ぐとともに、新規就農者の参入を促進します。

事業費(千円)		13,000
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	666
	地方債	
	その他	
一般財源		12334

10 農地中間管理事業費(農林振興課)

【農地の集積化・集約化】

農地の整備を補助することにより耕作放棄地を解消するとともに、中間管理制度を利用した農地の貸借を促進し担い手となる農家への農地の集積・集約化を図ります。

事業費(千円)		2,400
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	2,400
	地方債	
	その他	
一般財源		

3 農地利用の促進

1 人・農地プラン実質化事業(農林振興課)

NEW

【担い手への農地集積プランづくり】

既存の人・農地プランを実情に合った計画とするために、計画範囲の見直しを行い、事前のアンケート結果を基に座談会を開催し、地域で抱える担い手や農地の問題を解決するためのプラン策定を行います。

事業費(千円)		634
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源		634

2 優良農地等確保促進事業(農林振興課)

【農業振興地域の管理】

優良農地を守り、農業、農村の振興に必要な整備を行なうため、適切な農業振興地域整備計画の管理を行っています。

事業費(千円)		2,030
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源		2,030

3 中山間地域等直接支払推進事業(農林振興課)

【中山間地域の資源維持】

中山間地域において適切な農業生産活動等が継続されるよう農業生産の不利を補正する支援事業として、集落協定を締結し集落活動に取り組む集落に直接支払交付金を交付しています。

事業費(千円)		2,824
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	1,960
	地方債	
	その他	
一般財源		864

4 雪害緊急対策事業費(農林振興課)

【雪害からの早期回復を支援】

平成26年雪害の被害にあった農家が借りた資金について、利子を補助することで被害からの早期回復を支援します。

事業費(千円)		6,711
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	3,160
	地方債	
	その他	
一般財源		3,551

5 農地利用促進事業(農林振興課)

【農業を親しむ機会の提供】

耕作放棄地などの農地貸借に補助することにより、耕作放棄地の解消と農地の流動化を図ります。市民農園を運営することにより、市民が農業に親しむ機会を提供します。

事業費(千円)		10,485
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	192
一般財源		10,293

6 鳥獣害防止対策事業(農林振興課)

【農作物被害対策の推進】

鳥獣被害に関する総合的な被害防止対策を担っている事業で、シカやイノシシの捕獲事業や被害防止対策の支援事業を行い、農作物を中心とした鳥獣による被害軽減を図っています。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	17,325
	県支出金	4,525
	地方債	
	その他	
一般財源	12,800	

(再掲)農地中間管理事業費(農林振興課)

【農地の集積化・集約化】

農地の整備を補助することにより耕作放棄地を解消するとともに、中間管理制度を利用した農地の貸借を促進し担い手となる農家への農地の集積、集約化を図ります。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	2,400
	県支出金	2,400
	地方債	
	その他	
一般財源		

(再掲)笛吹市農業塾推進事業(農林振興課) 重

【相互連携による総合的な農業支援】

地域農業の維持と発展を図るため、関係機関と相互連携し効果的、効率的な農業支援体制を整備します。また、経営が難しくなる高齢農家等を把握し、新規就農、規模拡大を目指す農業者をマッチングする「第三者継承」を支援します。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	8,400
	県支出金	
	地方債	
	その他	8,400
一般財源		

4 持続性の高い農業生産方式の推進

1 せん孔細菌病防除対策事業(農林振興課) NEW 重

【効果的な防除対策による産地維持】

市内の広範囲の圃場において、蔓延しているせん孔細菌病から、日本一の産地の維持と発展を図るため、関係機関と相互に連携し、効果的、効率的に補助するとともに支援体制を整備します。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	412,344
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	412,344	

2 農業保険加入補助事業(農林振興課) 重

【安定経営へ向けた市内農家への支援】

NOSAIが事業主体となる果樹共済や収入保険制度に市内農家が加入する時に、支払う掛け金の一部を市で助成し、負担を軽減することで農家の安定経営を支援します。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	6,500
	県支出金	
	地方債	
	その他	2,500
一般財源	4,000	

3 農産物等消費拡大宣伝事業(農林振興課) 重

【市産農産物の販売強化】

国内では東京や大阪などの大消費者圏へ、海外では東南アジアを中心に、桃、ブドウを中心とした市産農産物の販売促進イベントを開催し消費拡大を図ります。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	6,372
	県支出金	
	地方債	
	その他	3,060
一般財源	3,312	

4 農産推進総務事業(農林振興課)

【農業振興団体への活動費負担金】

市が所属する各種農業振興団体の活動への負担金を拠出することにより、市の農業の活性化を図ります。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	8,515
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	8,515	

(再掲)地域農業振興事業(農林振興課)

【農業・農村の活性化支援】

農業者の高齢化、担い手不足が懸念される中、果樹産地を維持するため、高付加価値農産物の生産や農業近代化施設の整備及び機械化等を支援します。

関連事業：
環境保全型農業推進事業

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	105
	県支出金	78
	地方債	
	その他	
一般財源	27	

(再掲)中山間地域等直接支払推進事業(農林振興課)

【中山間地域の資源維持】

中山間地域において適切な農業生産活動等が継続されるよう農業生産の不利を補正する支援事業として、集落協定を締結し集落活動に取り組む集落に直接支払交付金を交付しています。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	2,824
	県支出金	1,960
	地方債	
	その他	
一般財源	864	

(再掲)経営所得安定対策推進事業(農林振興課)

【食料自給率・食料自給力の維持向上】

販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に交付金を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保を図るとともに食料自給率の向上と農業の多面的機能の維持を目指します。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	232
	県支出金	169
	地方債	
	その他	
一般財源	63	

(再掲)地産地消推進事業(農林振興課)

【地元農産物の魅力発信と人の交流】

地産地消の重点拠点となる市内4か所の農産物直売所(八代、境川、春日居、芦川)及び八代農産物加工センターの施設の維持管理を行い、安全で安心な地元農産物を消費者に届けます。

事業費(千円)		4,625
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	1,400
	その他	
	一般財源	3,225

(再掲)笛吹市農業塾推進事業(農林振興課) 重

【相互連携による総合的な農業支援】

地域農業の維持と発展を図るため、関係機関と相互連携し効果的、効率的な農業支援体制を整備します。また、経営が難しくなる高齢農家等を把握し、新規就農、規模拡大を目指す農業者をマッチングする「第三者継承」を支援します。

事業費(千円)		8,400
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	8,400
	一般財源	

(再掲)各種団体補助事業費(農林振興課)

【地域に根ざした団体活動の維持】

地域に根ざした団体の維持、発展を図るため、各種団体の目的達成に向けた活動の経費の一部について補助を行います。

事業費(千円)		2,983
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	2,983

(再掲)農業資金利子補給事業(農林振興課)

【災害からの早期回復を支援】

自然災害の被害にあった農家が借りた資金について、利子を補助することで被害からの早期回復を支援します。

事業費(千円)		2,721
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	126
	地方債	
	その他	
	一般財源	2,595

(再掲)農業用機械補助事業(農林振興課)

【農業の省力化を支援】

農業用機械を購入する農家に対し補助金を交付し、農業の省力化を図り高齢農家の離農を防ぐとともに、新規就農者の参入を促進します。

事業費(千円)		13,000
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	666
	地方債	
	その他	
	一般財源	12,334

(再掲)農地中間管理事業費(農林振興課)

【農地の集積化・集約化】

農地の整備を補助することにより耕作放棄地を解消するとともに、中間管理制度を利用した農地の貸借を促進し担い手となる農家への農地の集積、集約化を図ります。

事業費(千円)		2,400
財源内訳	国庫支出金	
	県支出金	2,400
	地方債	
	その他	
	一般財源	

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1農業基盤の整備	1 県営畑地帯総合整備事業				
	2 中山間地域総合整備事業				
	3 県営基幹農道整備事業				
	4 農業施設整備事業				
	5 土地改良施設維持管理事業				
2担い手の発掘、確保、育成	1 地域農業振興事業				
	2 経営所得安定対策推進事業				
	3 地産地消推進事業				
	4 笛吹市農業塾推進事業				
	5 各種団体補助事業費				
	6 新規就農者支援事業				
	7 青年就農給付金交付事業				
	8 農業資金利子補給事業				
	9 農業用機械補助事業				
	10 農地中間管理事業費				
3農地利用の促進	1 人・農地プラン実質化事業				
	2 優良農地確保促進事業				
	3 中山間地域等直接支払推進事業				
	4 雪害緊急対策事業費				
	5 農地利用促進事業				
	6 鳥獣害防止対策事業				
	(再掲) 農地中間管理事業費				
	(再掲) 笛吹市農業塾推進事業				
4持続性の高い農業生産方式の推進	1 せん孔細菌病防除対策事業				
	2 農業保険加入補助事業				
	3 農産物等消費拡大宣伝事業				
	4 農産推進総務事業				
	(再掲) 地域農業振興事業				
	(再掲) 中山間地域等直接支払推進事業				
	(再掲) 経営所得安定対策推進事業				
	(再掲) 地産地消推進事業				
	(再掲) 笛吹市農業塾推進事業				
	(再掲) 各種団体補助事業				
	(再掲) 農業資金利子補給事業				
	(再掲) 農業用機械補助事業				
	(再掲) 農地中間管理事業				

2.2.2 魅力ある森林環境の保全

魅力的な森林資源を持続的に保全するとともに、観光スポットとしての活用等を検討し、緑豊かな空間の保全と自然に触れ合うことができる空間の整備に努めます。

<具体的な施策>

1 森林資源の有効活用

<<数値目標>>

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
林道舗装打ち換え済み延長	590m	974m	1,260m

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 森林資源の有効活用

1 林業総務費(農林振興課)

【林業者の支援】

県内の林業関係者と協力し、市内の林業振興を一層促進するため、各団体に各種補助等を行い、林業関係者の支援を行います。

財源内訳	事業費(千円)	16,683
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	16,683

2 緑化推進事業(農林振興課)

【緑豊かなまちづくり】

市内緑化の啓発・高揚のため、各地区にて植樹・花植え等を実施し、緑豊かなまちづくりを推進し、市内緑化を増進します。また、市内自然環境保全地区の適切な保護・管理を実施します。

財源内訳	事業費(千円)	516
	国庫支出金	
	県支出金	15
	地方債	
	その他	
	一般財源	501

3 森林保全対策事業(農林振興課)

【緑豊かな森林の保持】

森林内の病虫害の更なるまん延を防止し、緑豊かで健全な森林を保持するため、松くい虫防除対策等の業務を実施します。

財源内訳	事業費(千円)	12,559
	国庫支出金	
	県支出金	8,425
	地方債	
	その他	
	一般財源	4,134

4 林地台帳整備事業(農林振興課)

【森林の効率的な管理】

市内森林情報をシステム化し、森林内で事業を実施する場合に効率的な情報提供等を行います。

財源内訳	事業費(千円)	1,432
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	1,432

5 森林経営管理事業(農林振興課)

NEW

【更なる森林整備の推進】

市内の民有林所有者から、市への「森林経営管理権」の委託について、意向調査を行います。また、調査結果に基づき、市及び意欲と能力のある民間事業者による森林整備等を実施します。

財源内訳	事業費(千円)	13,100
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	13,100
	一般財源	

6 林道維持管理費(農林土木課)

【いつも安心して通行できる林道の維持管理】

市管理の林道の維持管理工事を行います。事業地は、御坂町、境川町、芦川町の林道、治山が対象となります。

財源内訳	事業費(千円)	37,104
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	30,000
	その他	
	一般財源	7,104

<<事業スケジュール>>

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1森林資源の有効活用	1 林業総務費				
	2 緑化推進事業				
	3 森林保全対策事業				
	4 林地台帳整備事業				
	5 森林経営管理事業				
	6 林道維持管理費				

施策3 活力ある地域経済づくり

本市における課題

- ・ 経済のグローバル化の進展に伴う国内事業の再編、統合や生産拠点の海外移転など、地方の産業も競争にさらされ、地方経済は疲弊が続いています。
- ・ 本市の商工業においても、近年は持ち直しの動きが見られるものの、長期傾向では縮小傾向にあります。
- ・ 市民アンケート調査によると、「雇用条件の改善・促進や地域資源を活用した新しい雇用の場の創造」、「新規産業・優良企業の誘致・育成」などの施策について、重視している市民の割合が5割を超えています。
- ・ 市民アンケート調査において、「商店街の整備促進」「雇用条件の改善・促進や地域資源を活用した新しい雇用の場の創造」「新規産業、優良企業の誘致・育成」について、満足している市民の割合が1割を下回っています。
- ・ 活力ある地域経済を実現するために、本市の恵まれた立地条件や地域資源を活かしながら、景気変動の影響を受けづらい産業構造を構築することが強く求められています。

施策の構成

施策2.3 活力ある地域経済づくり

2.3.1 地元雇用を生む企業誘致の推進

<具体的施策>

- 1 優良企業の誘致
- 2 安定的な経営への支援
- 3 安定した就業への支援

2.3.2 活力ある商工業の推進

<具体的施策>

- 1 商工業の活性化と中小企業の自立促進
- 2 中小企業の振興支援

取組の方向性

2.3.1 地元雇用を生む企業誘致の推進

誰もがいきいきと働くことができるよう、豊富な自然や利便性の高い交通アクセス環境など、市の特色を活かして企業誘致を進め、地元雇用を促進します。

<具体的な施策>

- 1 優良企業の誘致
- 2 安定的な経営への支援
- 3 安定した就業への支援

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
企業立地数	2社	4社	8社(延べ)
就職ガイダンス参加企業数	31社	42社	45社

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 優良企業の誘致

1 企業立地促進助成事業(観光商工課)		重	
【企業誘致と雇用促進を行う事業】			
令和元年度に産業導入地区のエリアを拡大し、地元雇用の創出及び固定資産税増収を目的に、企業立地促進助成金の交付と、3年度分の固定資産税の課税を免除し、積極的に企業を誘致します。	事業費(千円)	86,796	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	13,398
		地方債	
		その他	73,398
一般財源			

2 砂原橋及び周辺道路整備事業(土木課)		重	
【工業団地を支援する道路づくり】			
石和地区と八代・境川地区を結びとともに、新環状道路、八代スマートIC及び石橋工業団地とを結ぶ路線を整備することで、市内の円滑な交流と、工業団地活性化を支援します。	事業費(千円)	171,223	
	財源内訳	国庫支出金	80,250
		県支出金	
		地方債	81,800
		その他	9,179
一般財源			
関連事業： 砂原橋架替事業 砂原橋取付道路整備事業			

3 石橋農工団地道路改良事業(土木課)		NEW	重
【工業団地の基盤整備】			
石橋農工団地内の市道を整備し、工業団地エリアの基盤整備を行うことにより、工業団地への企業入居の促進を図ります。	事業費(千円)	135,600	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	45,000
		地方債	81,000
		その他	9,600
一般財源			

- 2 安定的な経営への支援
- 3 安定した就業への支援

1 就職ガイダンス事業(観光商工課)			
【地元高校への就職説明会】			
地元高校への就職説明会を実施し、市内企業の人材確保と市民の就業支援対策を進めます。 関連事業：労働総務費	事業費(千円)	54	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
一般財源	54		

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1 優良企業の誘致	1 企業立地促進助成事業				
	2 砂原橋及び周辺道路整備事業				
	3 石橋農工団地道路改良事業				
2,3 安定的な経営への支援、安定した就業への支援	1 就職ガイダンス事業(労働総務事業)				

2.3.2 活力ある商工業の推進

活力ある市街地、商店街と温泉街を目指し、関係団体と連携して地元商工業の活性化を図るとともに、本市ならではの特色を活かした起業や創業を目指す事業者の支援に努めます。

＜具体的な施策＞

- 1 商工業の活性化と中小企業の自立促進
- 2 中小企業の振興支援

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
商工会会員数	1,736人	1,768人	1,800人

令和2年度の主な事業の内容と予算

- 1 商工業の活性化と中小企業の自立促進
- 2 中小企業の振興支援

1 小規模企業者小口資金融資促進事業 (観光商工課)		
【小規模企業者に対する補助事業】		
令和元年度に貸付条件等を見直し、引き続き小規模企業者を対象とした小口資金融資制度に係る利子及び保証料を補助します。	事業費(千円)	6,794
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
その他		
一般財源	6,794	

2 商工関係団体補助事業(観光商工課)		
【商工関係団体補助事業】		
商工業の振興を図るため、笛吹市商工会の実施する各種事業及び運営に関する補助及び笛吹市ワイン会への補助、笛吹市中小企業者経営改善資金の利子補助を行います。	事業費(千円)	33,255
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	33,255	

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1 商工業の活性化と中小企業の自立促進	1 小規模企業者小口資金融資促進事業				
	2 商工関係団体補助事業				
2 中小企業の振興支援	(再掲) 小規模企業者小口資金融資促進事業				
	(再掲) 商工関係団体補助事業				

施策4 移り暮らせる魅力あるまちづくり

本市における課題

- ・ 本市は、温泉、日本一の桃、ぶどうの生産地、山岳眺望等、豊かな自然を有しています。その豊富な資源を効果的・戦略的に発信していくことで、多くの人に笛吹市を知ってもらうことが必要です。
- ・ 市民ワークショップによると、本市は合併して13年が経過していますが、市全体としてのイメージが弱い傾向にあります。交流定住促進を図る上では、本市の認知度向上を目指し、市民をはじめ、多くの人に笛吹市の情報を効果的に伝えるための情報発信力の強化が課題として挙げられます。
- ・ 実際に本市に触れ、訪れる機会を増やすような、交流人口増を目指した取組が必要となっています。

施策の構成

施策2.4 移り暮らせる魅力あるまちづくり

2.4.1 シティプロモーションの推進

<具体的施策>

- 1 戦略的情報発信の推進
- 2 広域連携の推進
- 3 国内外の交流の推進
- 4 トップセールスの推進

2.4.2 移住者受入態勢の推進

<具体的施策>

- 1 移住者受入態勢の充実
- 2 ふるさと納税の促進

取組の方向性

2.4.1 シティプロモーションの推進

国内外を問わず広域的な認知度を上げるため、効果的な本市の魅力発信を進めます。また、本市の情報を広く発信することで、市民には本市に対する愛着の醸成を図り、市外の人々については、新たな来訪者とリピーターとなっただけのよう努めます。

<具体的な施策>

- 1 戦略的情報発信の推進
- 2 広域連携の推進
- 3 国内外の交流の推進
- 4 トップセールスの推進

<<数値目標>>

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
ホームページのアクセス件数	159万件	181万件	185万件

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 戦略的情報発信の推進

1 ホームページ管理事務(企画課)		
【インターネットによる情報発信】		
笛吹市の市政情報やイベント情報の発信を行うことで、市の魅力を市内外からの訪問者にアピールします。	事業費(千円)	3,676
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	1
一般財源	3,675	

2 地域おこし企業人事業(企画課)		
【世界に向けて情報発信】		
市の情報発信のあり方を検討し、情報の元となるコンテンツの発掘や市の魅力の効果的な発信のしくみを構築するため、民間の知見やノウハウを採り入れ協力し、シティープロモーションに必要な情報発信力を強化します。 関連事業： 地域おこし企業人事業	事業費(千円)	5,650
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	5,650	

2 広域連携の推進

1 みらい協創研究会事業(企画課)		
【広域連携の共同研究】		
地域が抱える諸問題の解決に向け、産学公民の連携により共同して取り組むため創設された研究会に、研究員として参加し、地域の発展に資する政策・戦略オプションの形成に係る先導的な研究活動に取り組みます。	事業費(千円)	0
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源		

3 国内外の交流の推進

1 国際交流事業(企画課)		
【友好都市国際親善事業】		
国際友好都市である3市、ドイツ(バート・メルゲントハイム市)、中国(肥城市)、フランス(ニュー・サンジョルジュ市)と友好交流を継続し、その交流を通じて笛吹市の魅力を世界に発信していきます。	事業費(千円)	114
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	114	

4 トップセールスの推進

(再掲)農産物等消費拡大宣伝事業(農林振興課)		重
【市産農産物の販売強化】		
国内では東京や大阪などの大消費者圏へ、海外では東南アジアを中心に、桃、ぶどうを中心とした市産農産物の販売促進イベントを開催し消費拡大を図ります。	事業費(千円)	6,372
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	3,060
一般財源	3,312	

(再掲)観光宣伝事業(観光商工課)		
【魅力ある観光情報提供】		
四季を通じて目的地となるべく推進している「笛吹物語」を首都圏及び北関東、中京圏に圏央道やH32開通予定の中部横断自動車道を利用することで、本市までのアクセスが格段に向上していることをPRしていきます。	事業費(千円)	27,873
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	16,000
一般財源	11,873	

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1戦略的情報発信の推進	1 ホームページ管理事務				
	2 地域おこし企業人事業				
2広域連携の推進	1 みらい協創研究会事業				
3国内外の交流の推進	1 国際交流事業				
4トップセールスの推進	(再掲) 農産物等消費拡大宣伝事業				
	(再掲) 観光宣伝事業				

2.4.2 移住者受入態勢の推進

産業の振興やシティープロモーションの推進を展開する中で、移住先として「選ばれる笛吹市」を目指すとともに、地元住民や関係団体の協力のもと、移住、定住希望者の支援に努めます。

＜具体的な施策＞

- 1 移住者受入態勢の充実
- 2 ふるさと納税の促進

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
移住者数	1,173人 (H29.6~H30.2実績)	1,178人 (H31.4~R2.2実績)	1,300人

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 移住者受入態勢の充実

1 移住・定住促進総務事務事業(企画課)

【人口減少抑制に取り組む事業】

東京有楽町の「やまなし暮らし支援センター」と連携し、セミナーの開催やフェアへの参加を通して市を知り、訪れ、住みたくなる流れを作る取組を活発に行い、移住希望者に対して、望む情報をワンストップで提供し、市の人口増に取り組めます。	事業費(千円)	902	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
一般財源	902		

2 移住支援金交付事業(企画課)

NEW

【東京圏からの移住者を支える事業】

ふるさと納税を通して、笛吹市に関わってくれる人(関係人口)を増やし、市への関心を高め、交流(観光)、移住へとつなげていきます。	事業費(千円)	8,000	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	6,000
		地方債	
		その他	
一般財源	2,000		

2 ふるさと納税の促進

1 ふるさと納税事業(企画課)

【ふるさと納税の推進】

ふるさと納税を通して、笛吹市に関わってくれる人(関係人口)を増やし、市への関心を高め、交流(観光)、移住へとつなげていきます。	事業費(千円)	114,462	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
一般財源	114,462		

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1 移住者受入態勢の充実	1 移住・定住促進総務事務事業				
	2 移住支援金交付事業				
2 ふるさと納税の促進	1 ふるさと納税事業				

基本目標3 幸せ実感 100年続くまち

施策1 将来を見据えた土地利用を推進するまちづくり

本市における課題

- ・ 本市の資源である自然環境との調和を基調として、市街地の健全な発展と秩序ある整備が図られるよう、長期的展望に立った総合的・計画的な土地利用を推進していく必要があります。
- ・ 市民アンケート調査によると、「長期的展望に立った市全体の土地利用の計画・誘導等」などの施策について、満足している市民の割合が1割を下回っており、取組の強化が求められています。
- ・ 市民ワークショップにおいては、100年続くまちを目指し、リニア中央新幹線開業を視野に入れたまちづくりや地域資源を活かした魅力ある景観の形成などが課題として挙げられています。

施策の構成

施策3.1 将来を見据えた土地利用を推進するまちづくり

3.1.1 魅力ある計画的な土地利用の推進

<具体的施策>

- 1 特色のある都市計画の推進と適切な土地利用への誘導
- 2 地域の特色を活かした市街地の整備
- 3 リニア中央新幹線開業を視野に入れたまちづくり

3.1.2 正確な土地情報の管理と魅力あふれる景観の形成

<具体的施策>

- 1 土地情報の適正管理
- 2 魅力ある景観の形成

取組の方向性

3.1.1 魅力ある計画的な土地利用の推進

市街地や温泉街から果樹園(農地を含む)、山林へ続く本市の特徴ある景観や自然環境を次世代に引き継ぐために、先人から受け継いでいる自然、歴史、文化等との調和を図り、計画的な土地利用を推進します。

<具体的な施策>

- 1 特色のある都市計画の推進と適切な土地利用への誘導
- 2 地域の特色を活かした市街地の整備
- 3 リニア中央新幹線開業を視野に入れたまちづくり

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
なし	—	—	—

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 特色のある都市計画の推進と適切な土地利用への誘導

1 都市計画事業(まちづくり整備課)

【特色を活かした市街地形成の推進】

「笛吹市都市計画マスタープラン」に基づき都市づくりを計画的に進めるとともに、適切な土地利用の誘導、開発行為に的確な指導を行います。

関連事業：都市計画総務事業、都市計画審議会運営事業、土地利用規制等対策費交付金事業

財源内訳	事業費(千円)	2,696
	国庫支出金	
	県支出金	80
	地方債	
	その他	64
一般財源	2,552	

2 都市計画マスタープラン見直し事業(まちづくり整備課)

重

【都市計画マスタープラン見直し】

平成20年度に策定された「笛吹市都市計画マスタープラン」については、策定から10年が経過したため、本市を取り巻く社会経済環境、生活環境の変化や、上位計画の改定も考慮する中で、中間年次の見直しを行います。

財源内訳	事業費(千円)	0
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源		

2 地域の特色を活かした市街地の整備

1 石和温泉駅周辺施設維持管理事業(まちづくり整備課)

【市の玄関口である駅及び駅周辺の管理運営】

交通の結節点として美しく機能的に整備された石和温泉駅周辺施設及び街路の維持管理を行います。

財源内訳	事業費(千円)	19,852
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	2,352
一般財源	17,500	

3 リニア中央新幹線開業を視野に入れたまちづくり

1 リニア推進事業(企画課)

【リニア中央新幹線の整備促進】

リニア中央新幹線の整備に伴う、沿線地域住民の懸念に応えるとともに、リニア中央新幹線の効果を最大限に生かす取り組みを推進します。

財源内訳	事業費(千円)	73
	国庫支出金	
	県支出金	73
	地方債	
	その他	
一般財源		

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1 特色のある都市計画の推進と適切な土地利用への誘導	1 都市計画事業				
	2 都市計画マスタープラン見直し事業				
2 地域の特色を活かした市街地の整備	1 石和温泉周辺施設維持管理事業				
3 リニア中央新幹線開業を視野に入れたまちづくり	1 リニア推進事業				

3.1.2 正確な土地情報の管理と魅力あふれる景観の形成

市民の財産である土地と景観を維持するため、適正な土地情報の管理と法定外公共物の管理を推進します。

＜具体的な施策＞

- 1 土地情報の適正管理
- 2 魅力ある景観の形成

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
地籍調査認証面積	114.47km ²	114.47km ²	114.70km ²

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 土地情報の適正管理

1 用地管理事業(管理総務課)		
【道水路等の管理】		
市所有土地について、未登記の解消及び法定外財産の譲与等の事務を行います。また、道水路の占用に関する管理を行います。	事業費(千円)	12,687
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
その他	7,589	
一般財源	5,098	

2 地籍管理事業(管理総務課)		
【地籍情報の管理】		
地籍調査終了地区の事業成果品について、過去における成果の修正業務等の維持管理を行います。	事業費(千円)	16,529
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
その他	51	
一般財源	16,478	

3 地籍調査事業(管理総務課)		
【地籍調査の再開】		
石和町市部第2地区の地籍調査事業を行います。	事業費(千円)	4,250
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
その他		
一般財源	4,250	

2 魅力ある景観の形成

1 景観形成推進事業(まちづくり整備課)		
【魅力的な景観形成の推進】		
「笛吹市景観計画」に基づき、笛吹市らしい景観形成を進めます。また、「笛吹市サイン計画」に基づき公共サインの整備、統一化を図ります。	事業費(千円)	3,976
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
その他		
一般財源	3,976	

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1 土地情報の適正管理	1 用地管理事業				
	2 地籍管理事業				
	3 地籍調査事業				
2 魅力ある景観の形成	1 景観形成推進事業				

施策2 安全、安心で災害に強いまちづくり

本市における課題

- ・ 東日本大震災や熊本大地震をはじめ、近年頻発している自然災害への防災対策に市民の意識が高まっています。
- ・ 市民アンケート調査によると、「災害に強い河川の整備促進」や「地域防犯体制の充実」「防災体制の整備」などの施策について、重視している市民の割合が約7割おり、取組の強化が求められています。
- ・ 公共施設や道路、橋りょう、上下水道等の社会基盤の耐震補強など、大規模な災害への備えを着実に進めていくことが求められています。
- ・ 災害や犯罪から、市民の尊い生命と貴重な財産を守り、身近な生活空間における安全、安心を確保するため、市民一人ひとりの防災と防犯意識を更に高めるとともに地域ぐるみの防災、防犯活動を進める必要があります。

施策の構成

施策3.2 安全、安心で災害に強いまちづくり

3.2.1 強固なライフラインの確保

<具体的施策>

- 1 災害に強い施設の整備
- 2 国、県の高規格道路に連絡する幹線道路の整備
- 3 災害に強い上下水道の整備
- 4 河川の適正管理

3.2.2 日々の生活を支える防犯と交通安全対策の推進

<具体的施策>

- 1 交通安全対策の推進
- 2 防犯対策の推進

3.2.3 地域防災力の向上と生命、財産を守るための体制強化

<具体的施策>

- 1 火災予防対策の推進
- 2 救急医療体制の強化
- 3 自主防災組織体制の整備
- 4 減災対策の推進

取組の方向性

3.2.1 強固なライフラインの確保

日常生活の利便性を高め、災害時の交通確保、幹線道路の整備と維持管理に取り組みます。
また、大規模地震や集中豪雨などの自然災害の発生が危惧される中で、市民の安全を守るため、国、県への河川の改修要望と計画的な改修に努めます。

<具体的な施策>

- 1 災害に強い施設の整備
- 2 国、県の高規格道路に連絡する幹線道路の整備
- 3 災害に強い上下水道の整備
- 4 河川の適正管理

<数値目標>

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
橋りょう耐震化済数	2橋	6橋	7橋
水道の耐震化率	10.2% (平成28年度)	10.9% (平成30年度)	13.7%

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 災害に強い施設の整備

1 道路構造物長寿命化事業(土木課)

【橋梁耐震化・道路施設長寿命化】

笛吹市道の維持管理費用の低減を図るため、主要構造物の点検を行い、インフラの耐震化、長寿命化の計画を策定し、計画的に点検、改修を実施します。	事業費(千円)	270,897
	財源内訳	
	国庫支出金	104,431
	県支出金	
	地方債	138,700
	その他	8,502
	一般財源	19,264

2 国、県の高規格道路に連絡する幹線道路の整備

(再掲)道路構造物長寿命化事業(土木課)

【橋梁耐震化・道路施設長寿命化】

笛吹市道の維持管理費用の低減を図るため、主要構造物の点検を行い、インフラの耐震化、長寿命化の計画を策定し、計画的に点検、改修を実施します。	事業費(千円)	270,897
	財源内訳	
	国庫支出金	104,431
	県支出金	
	地方債	138,700
	その他	8,502
	一般財源	19,264

1 新山梨環状道路関連道路整備事業(土木課)

重

【生活関連道路の整備】

新たに建設される新山梨環状道路に側道を整備し、近隣住民や来訪者の安全かつ円滑な通行に寄与するとともに、利便性、快適性の向上を図ります。	事業費(千円)	373,508
	財源内訳	
	国庫支出金	100,000
	県支出金	173,508
	地方債	90,000
	その他	10,000
	一般財源	

3 災害に強い上下水道の整備

1 水道建設事業(水道課)

【配水管布設、水道施設の整備更新】

配水管の新規布設、漏水等の発生原因となる老朽管の布施替工事等を行います。また、老朽施設の更新、改修及び消火栓の設置工事を行います。地震等の災害に備え水道基幹管路の耐震化を進めています。	事業費(千円)	536,294
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	239,300
	その他	97,343
	一般財源	199,651

関連予算：水道事業会計

2 第1次拡張事業(水道課)

【御坂・境川浄水場に関連する送・配水管の整備】

御坂浄水場関連の送・配水管
布設工事及び配水施設への流入
設備工事等を行います。また、境
川浄水場関連の送・配水管布設
工事を行います。

関連予算：水道事業会計

財 源 内 訳	事業費(千円)	121,470
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	60,700
	その他	60,700
	一般財源	70

3 ストックマネジメント実施方針策定事業(下水道課)

【災害に強い下水道整備】

可動しているマンホールポンプ
104基のうち、15年以上経過して
いるポンプ33基について、老朽化
対策を行います。

関連予算：水道事業会計

財 源 内 訳	事業費(千円)	23,000
	国庫支出金	7,500
	県支出金	
	地方債	
	その他	
	一般財源	15,500

4 河川の適正管理

1 水路整備事業(土木課)

【河川インフラの維持管理・整備】

河川インフラの適正な維持管理
を行なうとともに、水路整備を行な
うことにより水路機能の向上を図り
ます。

財 源 内 訳	事業費(千円)	14,919
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	7,400
	その他	
	一般財源	7,519

2 準用河川改修事業(土木課)

【市所管法定河川整備】

準用河川の適正な維持管理を
行なうとともに、整備を行なうこと
により機能の向上を図ります。

財 源 内 訳	事業費(千円)	12,152
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	9,000
	その他	
	一般財源	3,152

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1災害に強い施設の整備	1 道路構造物長寿命化事業				
2国、県の高規格道路に連絡する幹線道路の整備	(再掲) 道路構造物長寿命化事業				
	1 新山梨環状道路関連道路整備事業				
3災害に強い上下水道の整備	1 水道建設事業				
	2 第1次拡張事業				
	3 ストックマネジメント実施方針策定事業				
4河川の適正管理	1 水路整備事業				
	2 準用河川改修事業				

3.2.2 日々の生活を支える防犯と交通安全対策の推進

市民が犯罪に遭わないよう、未然防止に向けた取組を進めるとともに、地域の見守りなど防犯力の強化に努めます。また、市民の交通や歩行の安全を確保するため、安全対策を推進します。

＜具体的な施策＞

- 1 交通安全対策の推進
- 2 防犯対策の推進

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
LED防犯灯交換基数	2,927基	5,769基	7,200基
交通事故発生件数	309件	292件	250件

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 交通安全対策の推進

1 交通安全対策事業(市民活動支援課)

【交通安全対策の推進】

幼児、児童、高齢者など交通事故防止のため、年齢に応じた各種交通安全教室の開催やその他啓発を行い、交通安全意識の高揚を図ります。

事業費(千円)	13,190
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	13,190

2 運転免許証自主返納事業(市民活動支援課)

【交通安全対策の推進】

近年増加傾向にある高齢者の運転による交通事故を未然に防止するため、運転免許証の自主返納制度を推進します。

事業費(千円)	3,000
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	3,000

2 防犯対策の推進

1 LED防犯灯交換費補助事業(市民活動支援課)

【LED防犯灯交換費補助】

行政区管理分の防犯灯について、電気料金節減等を目的に、現状の蛍光灯照明からLED照明器具への交換を推進し、申請に基づき補助金を交付します。(補助：工事費の1/2、上限：器具1基当たり1万円)【H28年度からH33年度6年間の継続事業】

事業費(千円)	8,000
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	8,000

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1交通安全対策の推進	1 交通安全対策事業				
	2 運転免許証自主返納事業				
2防犯対策の推進	1 LED防犯灯交換費補助事業				

3.2.3 地域防災力の向上と生命、財産を守るための体制強化

市民の生命と財産を守るため、関係団体と連携しながら、災害に対応するとともに、防災に対する市民の意識醸成を図り、自助、共助、公助による地域防災力向上に向けた取組を支援します。

<具体的な施策>

- 1 火災予防対策の推進
- 2 救急医療体制の強化
- 3 自主防災組織体制の整備
- 4 減災対策の推進

<数値目標>

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
火災発生率	4.85%	3.42%	2.85%
住宅火災による死傷者数	死者0人、負傷者5人	死者2人、負傷者3人	死傷者0人
救急平均現場到達時間	8.8分	8.7分	8.0分
救命率※	3.4%	2.9%	3.5%
避難所運営マニュアルの整備率	0%	39.15%	100%

※R2年度から、国際的なガイドラインに基づく1週間生存率・ウエツタイン統計を用いることとし、数値目標を変更

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 火災予防対策の推進

1 火災予防啓発事業(予防課)

【住宅用火災警報器の普及促進】

火災予防運動などのあらゆる機会を捉えて、住宅用火災警報器の必要性、重要性を市民に啓発します。また、住宅用火災警報器の設置を促し、住宅火災による死傷者の発生を低減していきます。

事業費(千円)	241
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	241
一般財源	

2 予防事業(消防署)

【火災発生率の低減】

住宅防火診断や防火広報パトロールなどをとて市民に対する火災予防意識の啓発に努め、火災の発生を未然に防止し、人口1万人当たりの火災発生率の低減を図り、市民の身体、生命、財産を守ります。

事業費(千円)	498
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	2
一般財源	496

2 救急医療体制の強化

1 救急隊研修事業(消防課)

【心肺蘇生対象患者の心拍再開率向上】

救急救命士並びに救急隊員の一貫した定期的な教育、病院実習等を通じて、高度な救急医療体制の整備、強化に努め、心肺停止状態の患者に対する救命処置等の質の向上を図ります。

事業費(千円)	3,504
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	3,504

2 通信施設管理事業(指令課)

【迅速かつ的確な通信指令体制の整備】

通信指令システムの整備、維持管理、通報受付対応の効率化による火災及び救急事案の覚知要請から現場到着までの時間短縮を図ることにより、迅速で効果的な火災・救急活動の確立を目指します。

関連事業：
高機能指令センター部分更新事業

事業費(千円)	23,924
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	23,924

3 水難救助資器材購入事業 (消防署) NEW 重

救助事業		
【水難救助資器材の購入事業】		
台風や集中豪雨により発生する水害から住民をいち早く救出するため、水難救助資器材を整備し、消防本部の救助体制の強化を図ります。	事業費（千円）	1,464
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
その他	1,464	
一般財源		

3 自主防災組織体制の整備

1 自主防災組織活動支援事業(防災危機管理課)

【各種災害訓練の実施】		
総合防災訓練、土砂災害訓練を実施し、「自分の命は自分で守る」という意識の醸成に努め、自助・共助による地域防災力の向上を図ります。	事業費（千円）	5,544
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
その他		
一般財源	5,544	

4 減災対策の推進

1 防災システム導入事業(防災危機管理課)

防災体制整備事業		
【防災システムの導入】		
職員間の地図による災害情報共有システムを利用し、迅速な災害現場の特定を行い、災害対応を実施していく。災害情報共有システムは、携帯電話から地図情報及び画像を送信するため、電話線や光ネットワークが切断した場合も災害情報を収集し共有することが可能です。	事業費（千円）	1,149
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
その他		
一般財源	1,149	

2 避難所運営マニュアル整備事業 (防災危機管理課)

防災体制整備事業		
【避難所運営マニュアルの整備】		
市内指定避難所の避難所運営委員会の運営マニュアルを整備し、災害時に避難所運営ができる体制づくりを推進します。	事業費（千円）	0
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
その他		
一般財源		

3 消防団活動推進事業 (防災危機管理課)

【消防団の活性化と団員の確保】		
消防団は消防本部と連携しながら、各種災害に対し地域の防災力の中核として。地域に密着した活動を展開しています。消防団活動がより活性化するように、地域全体で消防団を応援する体制をつくり、「地域の安全安心は自分たちで守る。」という災害に強い地域づくりを推進します。	事業費（千円）	73,222
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
その他	20	
一般財源	73,202	

(再掲) 自主防災組織活動支援事業 (防災危機管理課)

【各種災害訓練の実施】		
総合防災訓練、土砂災害訓練を実施し、「自分の命は自分で守る」という意識の醸成に努め、自助・共助による地域防災力の向上を図ります。	事業費（千円）	5,544
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
その他		
一般財源	5,544	

4 建築物耐震化促進事業 (まちづくり整備課)

【地震による建物の倒壊を防ぐ】		
民間個人建築物の耐震化の啓発活動を行い、木造個人住宅や災害時避難路沿道建築物の耐震化に向けて、耐震診断、耐震設計、耐震改修等の支援を行います。併せて、避難路等にある危険なブロック塀等の安全確保対策の支援を行います。	事業費（千円）	82,537
	財源内訳	
	国庫支出金	39,747
	県支出金	20,594
	地方債	
その他		
一般財源	22,196	

5 国土強靱化地域計画策定事業 (政策課) NEW 重

【強さとしなやかさを備え災害から人命・財産を守る】		
大規模自然災害が発生しても、人命を守り、経済社会への被害が致命的にならない「強さ」と、迅速に回復する「しなやかさ」を備えた「強靱な」まちづくりに必要な施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、その指針となる計画を策定します。	事業費（千円）	427
	財源内訳	
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
その他		
一般財源	427	

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1火災予防対策の推進	1 火災予防啓発事業				
	2 予防事業				
2救急医療体制の強化	1 救急隊研修事業				
	2 通信施設管理事業				
	3 水難救助資機材購入事業				
3自主防災組織体制の整備	1 自主防災組織活動支援事業				
4減災対策の推進	1 防災システム導入事業（防災体制整備事業）				
	2 避難所運営マニュアル防（災体制整備事業）				
	3 消防団活動推進事業				
	(再掲) 自主防災組織活動支援事業				
	4 建築物耐震化促進事業				
	5 国土強靱化地域地域計画策定事業				

施策3 快適な生活環境づくり

本市における課題

- ・ 公共施設や道路、橋りょう、上下水道等の社会基盤の耐震補強など、大規模な災害への備えを着実に進めていくことが求められています。
- ・ 市民アンケート調査によると、「ごみの減量化・再資源化の啓発・推進、クリーンエネルギーの活用等」や「ごみ処理の広域化を踏まえた廃棄物処理施設等の整備」「生活道路や広域的な交通ネットワーク・道路網の整備等」などの施策について、重視している市民の割合が約6割を超えています。
- ・ 市民アンケート調査によると、公共交通に対する満足度は最も低い評価となっています。効率的で利便性の高い公共交通網の構築が求められています。
- ・ 市民ワークショップにおいては、空き家の適正管理や歩道の整備などが課題として挙げられています。

施策の構成

施策3.3 快適な生活環境づくり

3.3.1 美しい環境の保全と循環型社会の構築

<具体的施策>

- 1 生活系可燃ごみの減量と資源ごみの循環利用の推進
- 2 環境保全活動、温暖化対策の推進
- 3 温室効果ガスの削減
- 4 効率的な排水管理の推進

3.3.2 市民の憩いの場の整備と活用の推進

<具体的施策>

- 1 安心して快適な公園施設の維持管理
- 2 市営温泉の活用

3.3.3 安心できる住環境づくり

<具体的施策>

- 1 市営住宅長寿命化計画の推進
- 2 市営住宅の適切な維持管理
- 3 空き家の適正管理と利活用の促進
- 4 安全な水道水の供給

3.3.4 効率的な交通ネットワークの構築

<具体的施策>

- 1 公共交通ネットワークの構築
- 2 生活関連道路の整備と維持管理の推進
- 3 バリアフリー等、歩道の整備

取組の方向性

3.3.1 美しい環境の保全と循環型社会の構築

本市の自然環境を次世代に引き継ぐため、温暖化や自然災害の原因となる温室効果ガスの排出抑制や循環型社会の構築に向け、市民、団体、事業者、行政の協働による環境保全を推進します。

また、本市の美しい環境を保全するために、効率的な下水道整備を図ります。

＜具体的な施策＞

- 1 生活系可燃ごみの減量と資源ごみの循環利用の推進
- 2 環境保全活動、温暖化対策の推進
- 3 温室効果ガスの削減
- 4 効率的な排水管理の推進

＜数値目標＞

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
生活系可燃ごみの減量率	30.1% (平成28年度)	38.56% (平成30年度)	46.0%
下水道の水洗化率	85.7%	89.5%	89.1%

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 生活系可燃ごみの減量と資源ごみの循環利用の推進

1 資源物回収事業(環境推進課)															
有料指定ごみ袋還元事業	重														
【資源物回収奨励金事業】															
各行政区において、分別収集された資源物の回収量に応じて資源物回収奨励金を交付し、循環型社会を構築し推進するため、資源物の再利用の促進と可燃ごみの排出量の抑制を図ります。費用の一部に、ごみ袋の売上金の一部を当てて分別収集を促進します。	<table border="1"> <tr> <td>事業費(千円)</td> <td>29,717</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>28,850</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>867</td> </tr> </table>	事業費(千円)	29,717	財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	28,850	一般財源	867
事業費(千円)	29,717														
財源内訳															
国庫支出金															
県支出金															
地方債															
その他	28,850														
一般財源	867														
2 ごみ処理事業(環境推進課)															
有料指定ごみ袋還元事業	重														
【ごみ処理事業】															
分別された生活ごみを収集するとともに、収集体制の整備を図ります。ごみの処理が適切にできる生活環境基盤を支えるため、ごみ処理費用の一部に、ごみ袋の売上金の一部を充当し、更なる分別処理を推進します。	<table border="1"> <tr> <td>事業費(千円)</td> <td>134,108</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>25,508</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>108,600</td> </tr> </table>	事業費(千円)	134,108	財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	25,508	一般財源	108,600
事業費(千円)	134,108														
財源内訳															
国庫支出金															
県支出金															
地方債															
その他	25,508														
一般財源	108,600														

3 ごみ減量化推進事業(環境推進課)															
有料指定ごみ袋還元事業	重														
【有料指定ごみ袋補助事業】															
新生児や在宅介護者などオムツを日常的に使用する家庭の経済的負担を軽減するため、ごみ袋の無料配布を実施します。費用の一部に、ごみ袋の売上金の一部を充当します。	<table border="1"> <tr> <td>事業費(千円)</td> <td>47,312</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>42,830</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>4,482</td> </tr> </table>	事業費(千円)	47,312	財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	42,830	一般財源	4,482
事業費(千円)	47,312														
財源内訳															
国庫支出金															
県支出金															
地方債															
その他	42,830														
一般財源	4,482														
2 環境保全活動、温暖化対策の推進															
1 衛生対策事業(環境推進課)															
【快適で安心な住環境の整備】															
ごみの不法投棄防止対策や環境に影響を及ぼす問題を最小限に防ぐことを目的に、不法投棄の多い場所への防犯カメラ設置や行政区への防犯カメラの貸し出しを行い、不法投棄防止の推進に努めます。ごみ袋の売上金の一部を充当します。	<table border="1"> <tr> <td>事業費(千円)</td> <td>8,482</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>2,271</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>6,211</td> </tr> </table>	事業費(千円)	8,482	財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	2,271	一般財源	6,211
事業費(千円)	8,482														
財源内訳															
国庫支出金															
県支出金															
地方債															
その他	2,271														
一般財源	6,211														

2 環境保全活動、温暖化対策の推進

3 温室効果ガスの削減

(再掲)資源物回収事業(環境推進課)			
有料指定ごみ袋還元事業		重	
【資源物回収奨励金事業】			
各行政区において、分別収集された資源物の回収量に応じて資源物回収奨励金を交付し、循環型社会を構築し推進するため、資源物の再利用の促進と可燃ごみの排出量の抑制を図ります。費用の一部に、ごみ袋の売上金の一部を当てて分別収集を促進します。	事業費(千円)	29,717	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	28,850
一般財源	867		

(再掲)ごみ処理事業(環境推進課)			
有料指定ごみ袋還元事業		重	
【ごみ処理事業】			
分別された生活ごみを収集するとともに、収集体制の整備を図ります。ごみの処理が適切にできる生活環境基盤を支えるため、ごみ処理費用の一部に、ごみ袋の売上金の一部を充当し、更なる分別処理を推進します。	事業費(千円)	134,108	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	25,508
一般財源	108,600		

(再掲)ごみ減量化推進事業(環境推進課)			
有料指定ごみ袋還元事業		重	
【有料指定ごみ袋補助事業】			
新生児や在宅介護者などオムツを日常的に使用する家庭の経済的負担を軽減するため、ごみ袋の無料配布を実施します。費用の一部に、ごみ袋の売上金の一部を充当します。	事業費(千円)	47,312	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	42,830
一般財源	4,482		

4 効率的な排水管理の推進

1 公共下水道整備事業(下水道課)			
【効率的な排水管理の推進】			
下水道計画の区域を順次施工し、下水道が使用できる区域を増やしていきます。それにより、住民の皆様の快適な住環境と自然環境の保全を促進します。	事業費(千円)	232,370	
	財源内訳	国庫支出金	42,500
		県支出金	
		地方債	
		その他	
一般財源	189,870		

2 公共下水道維持管理事業(下水道課)			
【効率的な排水管理の推進】			
布設された下水道管をトラブル無く使用できるよう、管とポンプの維持管理、修繕を行います。また、流入した下水の処理を行う峡東流域下水道事業に、維持管理のための負担を行います。	事業費(千円)	54,086	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
一般財源	54,086		

3 農業集落排水事業(下水道課)			
【芦川地区等住民の快適な暮らしのために】			
芦川地区と御坂町戸倉地区の住民が、上水道や下水道を利用していけるよう、サービスの向上と安定した運営を行います。	事業費(千円)	17,901	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	17,901
一般財源			

《 事業スケジュール 》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1生活系可燃ごみの減量と資源ごみの循環利用の推進	1 資源物回収事業				
	2 ごみ処理事業				
	3 ごみ減量化推進事業				
2環境保全活動、温暖化対策の推進	1 衛生対策事業				
	(再掲) 資源物回収事業				
	(再掲) ごみ処理事業				
3温室効果ガスの削減	(再掲) ごみ減量化推進事業				
	(再掲) 資源物回収事業				
	(再掲) ごみ処理事業				
4効率的な排水管理の推進	(再掲) ごみ減量化推進事業				
	1 公共下水道整備事業				
	2 公共下水道維持管理事業				
	3 農業集落排水事業				

3.3.2 市民の憩いの場の整備と活用の推進

市民が憩える身近な公園や本市ならではの温泉施設の適正な維持管理を行い、市民が集い、憩いの場所となる環境整備に取り組みます。

<具体的な施策>

- 1 安心して快適な公園施設の維持管理
- 2 市営温泉の活用

<<数値目標>>

指標	基準値 (平成28年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和3年度)
市営温泉利用者数	447,482人	414,775人	517,443人

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 安心して快適な公園施設の維持管理

1 公園維持管理事業(まちづくり整備課)

【市民の憩いの場である公園の管理運営・整備】

市民が集い、楽しむ、憩いの公園の施設の整備、管理を行います。また、公園施設（トイレの洋式化を含む。）の長寿命化を行い、機能や安全性の向上・維持を図ります。

財源内訳	事業費(千円)	123,206
	国庫支出金	18,910
	県支出金	
	地方債	17,400
	その他	78
一般財源	86,818	

2 笛吹みんなの広場整備事業(政策課) (まちづくり整備課)

重

【市民が自然を感じられる公園整備】

笛吹市の玄関口であるJR石和温泉駅の南側に位置する2.5haの広さの一団の土地である笛吹みんなの広場を「さまざまなイベントが開催できる緑豊かな公園」として整備し、併せて大規模災害時には、自衛隊が活動の拠点とできるような整備を行います。

財源内訳	事業費(千円)	813,597
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	772,800
	その他	40,763
一般財源	34	

3 労報橋及び周辺道路整備事業(土木課)

【笛吹みんなの広場周辺整備】

今後交流の場となる「笛吹みんなの広場」周辺の道路整備を行い、観光の活性化及び利便性向上を目指します。

財源内訳	事業費(千円)	14,949
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	13,400
	その他	
一般財源	1,549	

2 市営温泉の活用

1 温泉管理運営事業(市民活動支援課)

【健康増進と癒し空間づくり】

健康増進と快適で癒し空間づくりのため、創設された市営温泉施設の管理運営に取り組みます。

財源内訳	事業費(千円)	36,303
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	36,303	

<<事業スケジュール>>

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1 安心して快適な公園施設の維持管理	1 公園維持管理事業				
	2 笛吹みんなの広場整備事業				
	3 労報橋及び周辺道路整備事業				
2 市営温泉の活用	1 温泉管理運営事業				

3.3.3 安心できる住環境づくり

安全な水道水の供給の管理に努めるとともに、必要とされる市営住宅の長寿命化を推進します。
また、空き家の適正管理と利活用を促進し、安心して生活できる住環境の整備に努めます。

＜具体的な施策＞

- 1 市営住宅長寿命化計画の推進
- 2 市営住宅の適切な維持管理
- 3 空き家の適正管理と利活用の促進
- 4 安全な水道水の供給

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	実績値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
水道の有収率	80.0%	80.5%	82.0%

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 市営住宅長寿命化計画の推進

1 市営住宅長寿命化計画策定事業 (管理総務課)		NEW	
【市営住宅長寿命化計画の策定】			
市営住宅は、住宅に困窮する低額所得者の居住の安定と居住水準の向上のため、長寿命化を図りつつ、中長期的な住宅計画と、将来人口動向を踏まえ、老朽化した市営住宅を効率的に再整備を行います。	事業費(千円)	14,740	
	財源内訳	国庫支出金	5,896
		県支出金	
		地方債	
		その他	
		一般財源	8,844

2 市営住宅維持管理事業(管理総務課)			
【市営住宅の維持管理】			
市営住宅の定期的な点検や適切な修繕により維持管理を行います。	事業費(千円)	38,374	
	財源内訳	国庫支出金	9,364
		県支出金	
		地方債	6,500
		その他	19,705
		一般財源	2,805

2 市営住宅の適切な維持管理

(再掲)市営住宅維持管理事業(管理総務課)			
【市営住宅の維持管理】			
市営住宅の定期的な点検や適切な修繕により維持管理を行います。	事業費(千円)	38,374	
	財源内訳	国庫支出金	9,364
		県支出金	
		地方債	6,500
		その他	19,705
		一般財源	2,805

3 空き家の適正管理と利活用の促進

1 空家等対策推進事業(まちづくり整備課)			
【空家の適性管理の促進】			
近隣住民に悪影響を及ぼす管理不全な空家等について、所有者等に適正な管理の促進や啓発を行います。また、対策が必要な空家のうち、緊急性の高い危険な空家から調査を進め、特定空家の認定に向けて取り組みます。	事業費(千円)	1,143	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
		一般財源	1,143

4 安全な水道水の供給

(再掲)水道建設事業(水道課)			
【配水管布設、水道施設の整備更新】			
配水管の新規布設、漏水等の発生原因となる老朽管の布設替工事等を行います。また、老朽施設の更新、改修及び消火栓の設置工事を行います。地震等の災害に備え水道基幹管路の耐震化を進めています。	事業費(千円)	536,294	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	239,300
		その他	97,343
		一般財源	199,651

(再掲)第1次拡張事業(水道課)			
【御坂・境川浄水場に関連する送・配水管の整備】			
御坂浄水場関連の送・配水管布設工事及び配水施設への流入設備工事等を行います。また、境川浄水場関連の送・配水管布設工事を行います。	事業費(千円)	121,470	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	60,700
		その他	60,700
		一般財源	70

1 上下水道総務事業(業務課)

【上下水道事業の安定的運営】

住民が安心して、水道や下水道施設を利用できるよう、サービスの向上と事業の安定した運営を行います。

財源内訳	事業費(千円)	109,316
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	109,316	

2 簡易水道事業・農業集落排水事業(業務課)

【芦川地区等住民の快適な暮らしのために】

芦川地区と御坂町戸倉地区の住民が、上水道や下水道を利用していただけるよう、サービスの向上と安定した運営を行います。

財源内訳	事業費(千円)	17,901
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	17,901
一般財源		

3 料金徴収事業(業務課)

【上下水道等料金の徴収業務委託】

条例に基づき使用者から料金、使用料を徴収しています。平成29年度から、徴収業務の外部委託を行っています。

財源内訳	事業費(千円)	62,304
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	62,304	

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1市営住宅長寿命化計画の推進	1 市営住宅長寿命化計画策定事業				
	2 市営住宅維持管理事業				
2市営住宅の適切な維持管理	(再掲) 市営住宅維持管理事業				
3空き家の適正管理と利活用の促進	1 空家対策推進事業				
4安全な水道水の供給	(再掲) 水道建設事業				
	(再掲) 第1次拡張事業				
	1 上下水道総務事業				
	2 簡易水道・農業集落排水事業				
	3 料金徴収事業				

3.3.4 効率的な交通ネットワークの構築

生活に密着した道路等の適正な維持管理に努めます。また、高齢者などの交通弱者をはじめとする利用者のニーズに応え、地域の実情に即した効率的な公共交通ネットワークの構築を進め、利用を促進します。

＜具体的な施策＞

- 1 公共交通ネットワークの構築
- 2 生活関連道路の整備と維持管理の推進
- 3 バリアフリー等、歩道の整備

《数値目標》

指標	基準値 (平成28年度)	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和3年度)
道路整備延長	538,025m	545,594m	545,500m
歩道整備延長	43,530m	43,984m	46,000m
市営バス等利用者数	3.2万人	3.1万人	3.7万人

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 公共交通ネットワークの構築

1 移動支援の仕組み構築事業(企画課)

【市民の移動を支援する仕組みを作る】

市民の移動に関するニーズに応じて、既存事業の集約や改善、新たな移動支援の研究を行い、笛吹市の実情に合った移動支援の仕組みを構築します。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	0
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源		

2 市営バス運行事業(企画課)

【公共交通網の確保】

市民の日常生活に必要な交通手段を確保するため、公共交通の連結に乏しい地域において、日常生活に必要な移動手段として、市営バスの運行(生活の足)を維持確保します。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	29,484
	県支出金	
	地方債	
	その他	1,916
一般財源	27,568	

3 デマンド交通運行事業(企画課)

【公共交通空白地域の解消】

公共交通空白地域における市民、特に高齢者等の日常生活に必要な移動手段として、デマンドタクシーの運行(生活の足)を維持確保します。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	12,627
	県支出金	
	地方債	
	その他	7,345
一般財源	5,282	

2 生活関連道路の整備と維持管理の推進

1 市単独道路改良事業(土木課)

【生活関連道路の整備】

地域間を連絡する道路や地域内の生活関連道路の整備を行い、住民や来訪者の安全かつ円滑な通行に寄与するとともに、利便性、快適性の向上を図ります。

財源内訳	事業費(千円)	
	国庫支出金	117,622
	県支出金	
	地方債	105,700
	その他	
一般財源	11,922	

2 社会資本整備総合交付金事業(土木課)

【幹線道路整備】

地域間を連絡する幹線道路や高規格道路に連絡する道路の整備を行い、住民や来訪者の安全かつ円滑な通行に寄与するとともに、利便性、快適性の向上を図ります。	事業費(千円)	92,279	
	財源内訳	国庫支出金	34,848
		県支出金	
		地方債	51,600
		その他	
一般財源	5,831		

(再掲) 新山梨環状道路関連道路整備事業(土木課)

NEW 重

【生活関連道路の整備】

新たに建設される新山梨環状道路に側道を整備し、近隣住民や来訪者の安全かつ円滑な通行に寄与するとともに、利便性、快適性の向上を図ります。	事業費(千円)	373,508	
	財源内訳	国庫支出金	100,000
		県支出金	173,508
		地方債	90,000
		その他	10,000
一般財源			

(再掲)社会資本整備総合交付金事業(土木課)

【幹線道路整備】

地域間を連絡する幹線道路や高規格道路に連絡する道路の整備を行い、住民や来訪者の安全かつ円滑な通行に寄与するとともに、利便性、快適性の向上を図ります。	事業費(千円)	92,279	
	財源内訳	国庫支出金	34,848
		県支出金	
		地方債	51,600
		その他	
一般財源	5,831		

(再掲) 新山梨環状道路関連道路整備事業(土木課)

NEW 重

【生活関連道路の整備】

新たに建設される新山梨環状道路に側道を整備し、近隣住民や来訪者の安全かつ円滑な通行に寄与するとともに、利便性、快適性の向上を図ります。	事業費(千円)	373,508	
	財源内訳	国庫支出金	100,000
		県支出金	173,508
		地方債	90,000
		その他	10,000
一般財源			

3 バリアフリー等、歩道の整備

(再掲)市単独道路改良事業(土木課)

【生活関連道路の整備】

地域間を連絡する道路や地域内の生活関連道路の整備を行い、住民や来訪者の安全かつ円滑な通行に寄与するとともに、利便性、快適性の向上を図ります。	事業費(千円)	117,622	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	105,700
		その他	
一般財源	11,922		

《 事業スケジュール 》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1公共交通ネットワークの構築	1 移動支援の仕組み構築事業				
	2 市営バス運行事業				
	3 デマンド交通運行事業				
2生活関連道路の整備と維持管理の推進	1 市単独道路改良事業				
	2 社会資本整備総合交付金事業				
	(再掲) 新山梨環状道路関連道路整備事業				
3バリアフリー等、歩道の整備	(再掲) 市単独道路改良事業				
	(再掲) 社会資本整備総合交付金事業				
	(再掲) 新山梨環状道路関連道路整備事業				

施策4 市民が起点、地域社会を支える協働のまちづくり

本市における課題

- ・ 人口減少と少子高齢化の進行は、これまで地域を支えてきた様々な分野の団体等においても、構成員の高齢化が進むとともに担い手が不足し、日常的な支え合い機能が衰退し、団体の維持や継承が困難になるなど、地域コミュニティの機能やまちの活力の低下が懸念されます。
- ・ 限られた財源と限られた人員を効率的に配置する中で、持続可能な市政運営を進めていくためにも、多様な主体による協働のまちづくりをより一層推進していく必要があります。
- ・ 市民アンケート調査によると、「広報紙の充実、インターネット等による広報活動の推進」などの施策について、重視している市民の割合が高く、取組の推進が求められています。
- ・ 市民ワークショップにおいても、市民の市政についての理解度を高めるため、今後とも市民に向けた情報発信の強化が課題と挙げられています。

施策の構成

施策3.4 市民が起点、地域社会を支える協働のまちづくり

3.4.1 市政への理解が広がる広聴広報の推進

<具体的施策>

- 1 市民との意見交換会の充実
- 2 市民への情報発信の推進

3.4.2 協働のまちづくりの推進

<具体的施策>

- 1 市民と行政の協働の推進
- 2 男女共同参画社会の推進
- 3 ボランティア活動団体や市民活動団体との連携
- 4 多文化共生社会の推進

3.4.3 主体的な地域活動の促進

<具体的施策>

- 1 地域コミュニティ（行政区等）機能強化のための支援

取組の方向性

3.4.1 市政への理解が広がる広聴広報の推進

市民、団体、事業者、行政の情報交流が盛んに行われるよう、親しまれる広報、わかりやすいホームページ等、市民ニーズに即した情報提供に努めるとともに、市民や事業者の意見を聴く機会の充実に努めます。

<具体的な施策>

- 1 市民との意見交換会の充実
- 2 市民への情報発信の推進

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
座談会への出席者数	83人/回	13人/回	100人/回

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 市民との意見交換会の充実

1 広聴事務(企画課)

【市民の声を幅広く聴く(市民ファースト)】

市民ミーティング、市長への手紙等を活用し、市民の声を市政に反映する広聴活動の充実に努めるとともに、市民ファーストの理念のもと開かれた市政運営と幅広い市民の市政への参加を促進します。

事業費(千円)	0
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	

(再掲)ホームページ管理事務(企画課)

【インターネットによる情報発信】

笛吹市の市政情報やイベント情報をホームページで発信することで、市の魅力を市内外からのホームページ訪問者にアピールします。

事業費(千円)	3,676
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	1
一般財源	3,675

2 市民への情報発信の推進

1 広報紙発行事務(企画課)

【広報紙による情報発信】

市民生活に係る行政事業や各種大会、イベントなど様々な情報を分かりやすく市民へ届けられる定期情報紙であり、ICT等(情報関連機器)を利用できない市民にとっては市役所の業務を理解する身近な紙媒体の発行を行います。

事業費(千円)	23,905
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	1,000
地方債	
その他	
一般財源	22,905

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1 市民との意見交換会の充実	1 広聴事務				
2 市民への情報発信の推進	1 広報紙発行事務				
	(再掲) ホームページ管理事務				

3.4.2 協働のまちづくりの推進

公共サービスに対する多種多様化するニーズに対応していくため、市民、地域、事業所(者)と行政がパートナーシップを持って協働する取組を促進し、意識の醸成を図ります。また、国籍や性別などにとらわれない地域社会づくりの推進や環境整備に努めます。

＜具体的な施策＞

- 1 市民と行政の協働の推進
- 2 男女共同参画社会の推進
- 3 ボランティア活動団体や市民活動団体との連携
- 4 多文化共生社会の推進

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
審議会等の女性登用割合	29.0%	26.5%	30.0%
市民活動・ボランティアセンターの登録数	67団体	60団体	71団体

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 市民と行政の協働の推進

1 地域振興促進助成事業 (市民活動支援課) **重**

まちづくり推進事業

【地域振興促進助成金】

市民主体の個性豊かで活力あるまちづくりを実現するため、市民、NPO、ボランティア、行政区及び公民館等のコミュニティ組織等が地域の問題や課題の解決、活性化を図る目的で自主的に実施する、公共的で公益的な事業に対し助成金を交付します。

事業費 (千円)	5,387
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	5,200
一般財源	187

2 男女共同参画社会の推進

1 男女共同参画推進事業(市民活動支援課)

【男女共同参画社会の実現】

第3次男女共同参画推進プランの推進を図るため、庁内推進体制の強化を強化します。推進委員会は地域、家庭、職場、広報部会による推進活動を行います。また、第4次推進計画の策定を行います。

事業費 (千円)	1,241
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	1,241

3 ボランティア活動団体や市民活動団体の連携

(再掲)地域振興促進助成事業 (市民活動支援課) **重**

まちづくり推進事業

【地域振興促進助成金】

市民主体の個性豊かで活力あるまちづくりを実現するため、市民、NPO、ボランティア、行政区及び公民館等のコミュニティ組織等が地域の問題や課題の解決、活性化を図る目的で自主的に実施する、公共的で公益的な事業に対し助成金を交付します。

事業費 (千円)	5,387
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	5,200
一般財源	187

4 多文化共生社会の推進

1 多文化共生事業(市民活動支援課)

【国籍、言語、文化が異なる人々が共生・協働する社会の構築】

笛吹市に居住する外国人が増加するなか、多国籍、多言語に対応しお互いの文化を認め合い、共生協働する社会を構築するための研修や支援を行います。

事業費 (千円)	119
財源内訳	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	15
一般財源	104

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1市民と行政の協働の推進	1 地域振興促進助成事業				
2男女共同参画社会の推進	1 男女共同参画推進事業				
3ボランティア活動団体や市民活動団体の連携	(再掲) 地域振興促進助成事業				
4多文化共生社会の推進	1 多文化共生事業				

3.4.3 主体的な地域活動の促進

希薄化する地域コミュニティの改善に向け、市民の自主的、主体的活動を促進するため、地域コミュニティ活動や各種地域活動団体への支援を行います。

＜具体的な施策＞

1 地域コミュニティ(行政区等)機能強化のための支援

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
なし	—	—	—

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 地域コミュニティ(行政区等)機能強化のための支援

1 行政区運営事業(総務課)

【地域コミュニティ機能の向上】

地域コミュニティの基盤となる行政区の運営及び活動の活性化と機能向上のための支援を行います。

財源内訳	事業費(千円)	125,758
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	125,758	

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1地域コミュニティ(行政区等)機能強化のための支援	1 行政区運営事業				

施策5 将来を見据えた行財政づくり

本市における課題

- ・ 本市の財政は、約65%が地方交付税などの依存財源によって構成されており、市税などの自主財源は約35%となっています。普通交付税は、合併特例期間の縮減期間に入り、かつ、自主財源についても、歳入の根幹である市税収入が減少傾向にあるなど、大幅な増加は見込めない状況です。歳出面においては、社会保障に関わる扶助費の増加、公債費の増加、更に公共施設の老朽化による維持管理経費の増加が見込まれ、義務的、経常的な経費の大幅な削減は見込めない状況となっています。
- ・ 財政状況が厳しさを増している中、行政評価の結果を踏まえた事業見直しを行うとともに、市民ニーズを的確に捉えた新たな事業展開を行う必要があります。
- ・ 市民アンケート調査によると、「行政情報公開の推進」や「効率的な広域行政の展開」などの施策について、重視している市民の割合が高く、取組の推進が求められています。

施策の構成

施策3.5 将来を見据えた行財政づくり

3.5.1 開かれた行政実現に向けた情報公開の推進

<具体的施策>

- 1 情報公開の推進
- 2 オープンデータの利用環境の構築

3.5.2 親しみやすく機能的な市役所づくりの推進

<具体的施策>

- 1 信頼され活用できる電子自治体の整備
- 2 機能的な組織体系とサービス体制の整備
- 3 使いやすく安全な庁舎管理への取組
- 4 庁内連携体制の強化

3.5.3 未来に誇れる健全な財政基盤の確立

<具体的施策>

- 1 行財政改革の推進
- 2 市税収納率の向上
- 3 公共施設等の総合的かつ計画的な管理

取組の方向性

3.5.1 開かれた行政実現に向けた情報公開の推進

市民や事業者が必要とする情報や活用したい情報の公開等、市民や事業者にも活用される情報の提供に努めます。

<具体的な施策>

- 1 情報公開の推進
- 2 オープンデータの利用環境の構築

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
オープンデータ掲載件数	1件	1件	20件

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 情報公開の推進

(再掲)ホームページ管理事務(企画課)															
【インターネットによる情報発信】															
笛吹市の市政情報やイベント情報をホームページで発信することで、市の魅力を市内外からのホームページ訪問者にアピールします。	<table border="1"> <tr> <td>事業費(千円)</td> <td>3,676</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>3,675</td> </tr> </table>	事業費(千円)	3,676	財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	1	一般財源	3,675
事業費(千円)	3,676														
財源内訳															
国庫支出金															
県支出金															
地方債															
その他	1														
一般財源	3,675														

2 オープンデータの利用環境の構築

(再掲)ホームページ管理事務(企画課)															
【インターネットによる情報発信】															
笛吹市の市政情報やイベント情報をホームページで発信することで、市の魅力を市内外からのホームページ訪問者にアピールします。	<table border="1"> <tr> <td>事業費(千円)</td> <td>3,676</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>3,675</td> </tr> </table>	事業費(千円)	3,676	財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	1	一般財源	3,675
事業費(千円)	3,676														
財源内訳															
国庫支出金															
県支出金															
地方債															
その他	1														
一般財源	3,675														

1 情報公開推進事業(総務課)

(再掲)情報公開推進事業(総務課)															
【透明な市政の推進】															
透明性の高い市政推進のために、情報公開条例及び個人情報保護条例に基づく適正な情報公開を推進します。	<table border="1"> <tr> <td>事業費(千円)</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>90</td> </tr> </table>	事業費(千円)	90	財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	90
事業費(千円)	90														
財源内訳															
国庫支出金															
県支出金															
地方債															
その他															
一般財源	90														

(再掲)情報公開推進事業(総務課)

(再掲)情報公開推進事業(総務課)															
【透明な市政の推進】															
透明性の高い市政推進のために、情報公開条例及び個人情報保護条例に基づく適正な情報公開を推進します。	<table border="1"> <tr> <td>事業費(千円)</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>90</td> </tr> </table>	事業費(千円)	90	財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	90
事業費(千円)	90														
財源内訳															
国庫支出金															
県支出金															
地方債															
その他															
一般財源	90														

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1情報公開の推進	(再掲) ホームページ管理事務				
	1 情報公開推進事業				
2オープンデータの利用環境の構築	(再掲) ホームページ管理事務				
	(再掲) 情報公開推進事業				

3.5.2 親しみやすく機能的な市役所づくりの推進

限られた行政資源を最大限活用し、技術革新による新たな仕組みを導入しながら、機能的で、かつ、市民が利用しやすい市役所の整備に努めます。

＜具体的な施策＞

- 1 信頼され活用できる電子自治体の整備
- 2 機能的な組織体系とサービス体制の整備
- 3 使いやすく安全な庁舎管理への取組
- 4 庁内連携体制の強化

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)
証明書のコンビニ交付(自庁設置含む)利用率	28.98%	21.20%	35.00%

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 信頼され活用できる電子自治体の整備

1 統合型GISシステム構築事業 (情報システム課)			
事務系情報システム事業			
【地図情報を活用した事務の効率化・高度化】			
市が利用する地図データのうち、複数の部署が利用するデータ(例：道路、街区、建物など)を一元的に管理し、庁内横断的に情報の共有及び利用をすることで、行政業務の更なる効率化及び高度化を図るとともに、住民サービスの向上を目指します。	事業費(千円)	6,193	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
		一般財源	6,193

2 内部情報系システム構築事業 (情報システム課)			
	NEW	重	
【内部情報系システム導入】			
限られた行政資源(ヒト、モノ、カネ)を効率的かつ効果的に活用し、機能的で市民が利用しやすい市役所の組織機構の確立を目指します。	事業費(千円)	3,850	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
		一般財源	3,850

2 機能的な組織体系とサービス体制の整備

1 組織機構適正化事業(総務課)			
【効率的で機能的な組織の確立】			
限られた行政資源(ヒト、モノ、カネ)を効率的かつ効果的に活用し、機能的で市民が利用しやすい市役所の組織機構の確立を目指します。	事業費(千円)	0	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	
		一般財源	

2 住民基本台帳事務(戸籍住民課)			
【住民記録の適切な管理】			
住民基本台帳法に基づき、事務処理の基礎となる氏名、生年月日、性別、住所の記載された住民基本台帳の適切な管理、転入転出届出書等の処理及び住民票の写しなど各種証明書発行に係る事務を行っています。また、印鑑登録条例に基づき、印鑑登録の適切な管理と証明書発行に係る事務を行っています。	事業費(千円)	19,407	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	3,009
		一般財源	16,398

3 個人番号カード事務(戸籍住民課)			
【個人番号カードの適切な事務】			
個人番号制度に基づき、社会保障、税、災害対策等の分野で個人番号は活用が行われています。通知カード及び市民からの申請により作成された個人番号カードの交付事務については、法廷受託事務として行います。	事業費(千円)	39,662	
	財源内訳	国庫支出金	27,746
		県支出金	
		地方債	
		その他	274
		一般財源	11,642

4 戸籍事務(戸籍住民課)			
【戸籍簿の適切な管理】			
戸籍事務は、出生から死亡に至るまでの身分関係と日本国籍を公証するものです。戸籍簿の適正な管理及び各種届出等の受付、審査、記載作製、除籍等を行います。また、各種戸籍事項証明書、身分証明書、埋火葬許可書の発行事務を行います。	事業費(千円)	24,300	
	財源内訳	国庫支出金	6,424
		県支出金	72
		地方債	
		その他	
		一般財源	17,804

3 使いやすく安全な庁舎管理への取組

1 庁舎等施設整備事業(管財課)			
	重		
【本館北側駐車場建設工事】			
本館の来庁者駐車場不足の解消と、老朽化している既存の立体駐車場の耐震対策のため立体駐車場の建て替え等により、安全で利用しやすい施設整備を行います	事業費(千円)	391,344	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	315,600
		その他	39,466
		一般財源	36,278

2 庁舎等維持管理事務(管財課)			
【庁舎等の建物・設備維持管理】			
本館、市民窓口館、分室、各支所庁舎等の建物・設備についての日常管理や修繕などにより良好な環境保全に努めます。	事業費(千円)	209,212	
	財源内訳	国庫支出金	
		県支出金	
		地方債	
		その他	15,458
		一般財源	193,754

4 庁内連携体制の強化

1 庁内連携体制事務(企画課)

【庁内連携体制の強化】

庁内の各課や施策を横断する諸課題に対して、組織間で横断的に連携しながら効果的、総合的に対応していくため、関係課が課題を共有し、取組の方向性等を調整、検討する庁内連携体制を強化する中で、課題解決に向け取り組んでいきます。

事業費(千円)	0
財源内訳	国庫支出金
	県支出金
	地方債
	その他
一般財源	

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1信頼され活用できる電子自治体の整備	1 統合型GISシステム構築事業				
	2 内部情報システム構築事業				
2機能的な組織体系とサービス体制の整備	1 組織機構適正化事業				
	2 住民基本台帳事務				
	3 個人番号カード事務				
	4 戸籍事務				
3使いやすく安全な庁舎管理への取組	1 庁舎等施設整備事業				
	2 庁舎維持管理事務				
4庁内連携体制の強化	1 庁内連携体制事務				

3.5.3 未来に誇れる健全な財政基盤の確立

高度化、多様化する市民ニーズに的確に対応し、限られた行政資源により効率的かつ戦略的な行財政運営を行うため、自主財源の安定的な確保や効率的な財源配分に努め、適切な評価を行う中で、施策を展開します。

＜具体的な施策＞

- 1 行財政改革の推進
- 2 市税収納率の向上
- 3 公共施設等の総合的かつ計画的な管理

《数値目標》

指標	基準値 (平成29年度)	実績値 (令和元年度) (平成30年度決算)	目標値 (令和3年度)
将来負担比率(一般会計)	70.4%	47.4%	106.8%
市税収納率(全体)	89.6% (平成28年度)	91.3% (平成30年度)	93.0%

令和2年度の主な事業の内容と予算

1 行財政改革の推進

1 財政管理事務(財政課)

【スムーズな財政運営】

市の一般会計、特別会計の予算決算について法令に基づき適切な管理を行います。

財源内訳	事業費(千円)	5,820
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	5,820	

2 定員管理事務(総務課)

【職員数の適正管理】

市定員適正化計画に基づき、機能的、効率的な組織体制を構築し、計画的な職員採用に努めます。

財源内訳	事業費(千円)	2,306
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	2,306	

3 行政改革推進事業(政策課)

重

【組織・業務・事業の効率化】

身の丈に合った行財政運営にするため、組織や業務の効率化及び経費削減等に取り組めます。

財源内訳	事業費(千円)	412
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	412	

4 地方創生総合戦略調整事業(政策課)

【まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進】

人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある地域社会の維持発展を図るための目標や施策の基本的方向などをまとめた「笛吹市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく、市の施策の調整と施策の推進に努めます。

財源内訳	事業費(千円)	109
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	109	

2 市税収納率の向上

1 収税事務(収税課)

【収納率向上による自主財源の確保】

市財政の根幹である市税の納税意識向上と公平化を徹底し収納率の向上に取り組めます。

財源内訳	事業費(千円)	7,997
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	500
一般財源	7,497	

2 税務管理事務(収税課)

【税の適正管理】

市税等の適正な収納管理を行うとともに口座振替、コンビニエンスストア、クレジット収納等、納税者が納税しやすい環境の整備を行います。

財源内訳	事業費(千円)	38,625
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	2,101
一般財源	36,524	

3 市民税管理事務(税務課)

【適正かつ公平な課税の実施】

確定申告、住民税申告、給与支払報告書、公的年金支払報告書等の資料を基に賦課決定し、特別徴収義務者及び納税義務者に税額を通知します。それ以降は、期限後申告や修正申告による賦課更正処理及び就職や退職等による異動処理を行います。

財源内訳	事業費(千円)	30,130
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	1
一般財源	30,129	

4 資産税管理事務(税務課)

【適正かつ公平な課税の実施】

毎年1月1日現在の固定資産(土地、家屋、償却資産)の所有者に、その固定資産の価格をもとに算定した税額を課税する事業を行っています。固定資産を評価し、その価格を決定するにあたり、土地と家屋については、3年毎に評価額を見直す評価替えを実施しています。また、償却資産は1月1日現在の所有状況の申告を受け、課税を行います。

財源内訳	事業費(千円)	53,402
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	53,402	

3 公共施設等の総合的かつ計画的な管理

1 公共施設等総合管理推進事業(政策課)

重

【公共施設の適正化】

将来の笛吹市を見据え、限られた財源の中で質の高いサービスを提供するため、効果的、効率的な公共施設とインフラの維持管理と適正化、新たな市民ニーズに応える施設整備を推進します。

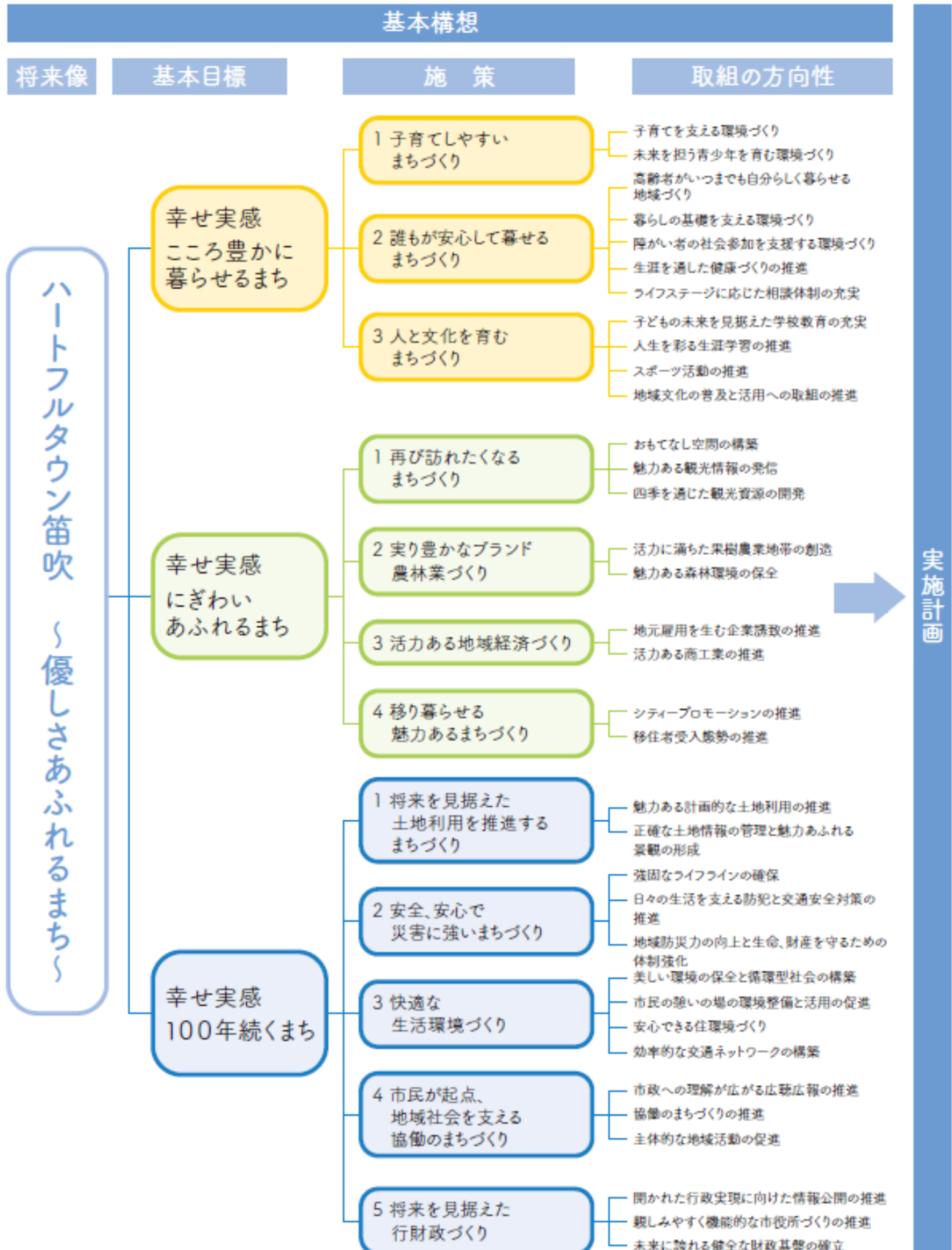
財源内訳	事業費(千円)	5,159
	国庫支出金	
	県支出金	
	地方債	
	その他	
一般財源	5,159	

《事業スケジュール》

具体的な施策	事業名	スケジュール			
		H30	R1	R2	R3
1行財政改革の推進	1 財政管理事務				
	2 定員管理事務				
	3 行政改革推進事業				
	4 地方創生総合戦略調整事業				
2市税収納率の向上	1 収税事務				
	2 税務管理事務				
	3 市民税管理事務				
	4 資産税管理事務				
3公共施設等の総合的かつ計画的な管理	1 公共施設等総合管理推進事業				

第4章 計画の体系図

第二次笛吹市総合計画体系図



実施計画

第5章 予算について



令和2年度笛吹市当初予算の概要

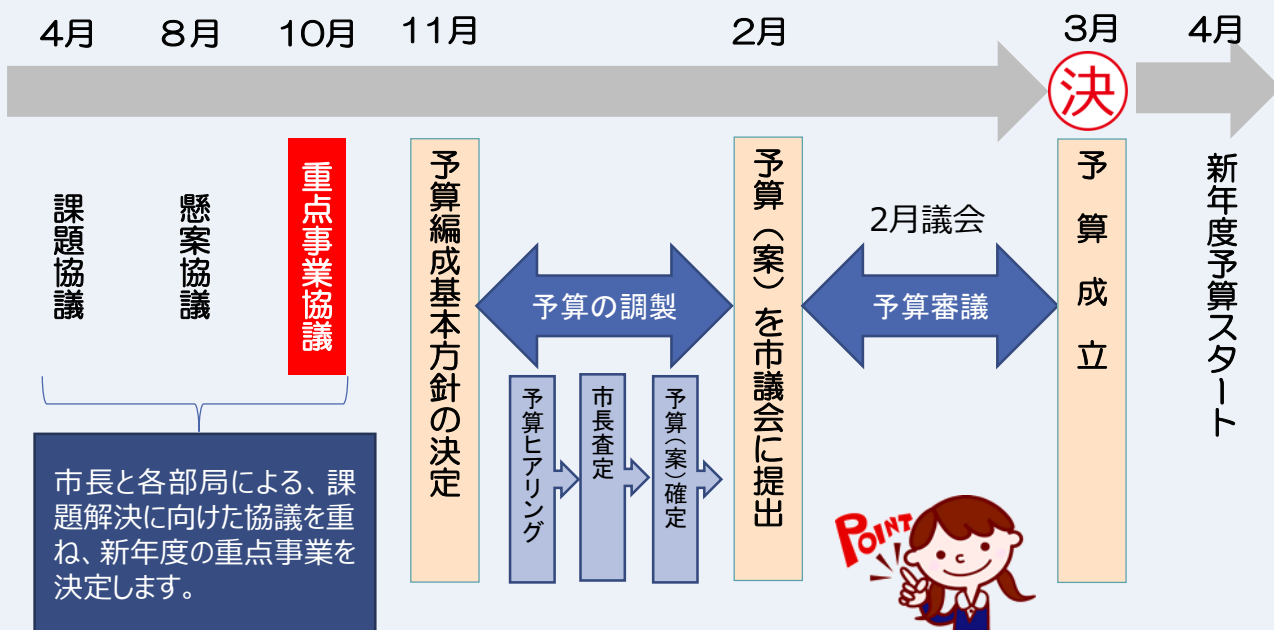
Q. 予算はどうやって決まるの？

A. 新しい年度が始まる前の2月議会に予算案を提出します。

市民の代表である市議会の審議と議決により予算が成立します。

予算が成立するまでの流れ

前年の



笛吹市役所のそれぞれの担当部局は、市民のみなさんの意見や要望を聴き、「向こう1年間の行政サービス」を検討します。市長は、各担当部局の案を自分の考えにそって予算案をまとめ、市議会に提案します。市民を代表する市議会議員は、提案された予算案をいろいろな面から審議した上で市議会の議決により予算を決めます。

Q. 一度決めた予算は、変えられないの？

A. 変えられます。補正予算といって、6月、9月、12月、2月の議会で変えることができます。

社会情勢の変化等により当初見積もった経費に見直しが必要となった場合は、変更する予算案をつくり当初予算と同じように市議会へ提出します。

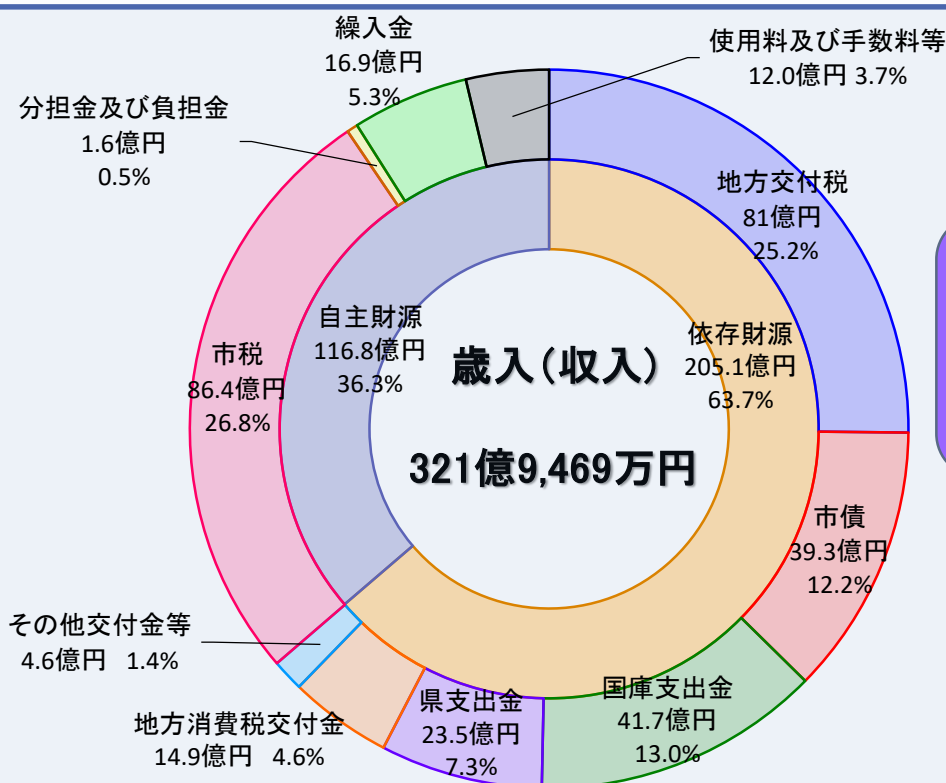


令和2年度笛吹市当初予算の概要

Q. 令和2年度の市の歳入(収入)は何があるの？

A. 一般会計の歳入には、市税や国・県からの補助金、借入れや施設の使用料などがあります。

歳入は市が自主的に調達できる収入である「自主財源」と、国や県から交付される財源や借入金である市債のような「依存財源」に分けられます。



POINT
自主財源は、「自治体の財政運営の体力」と言え、比率が高いほど、安定的な財政運営が可能となります。

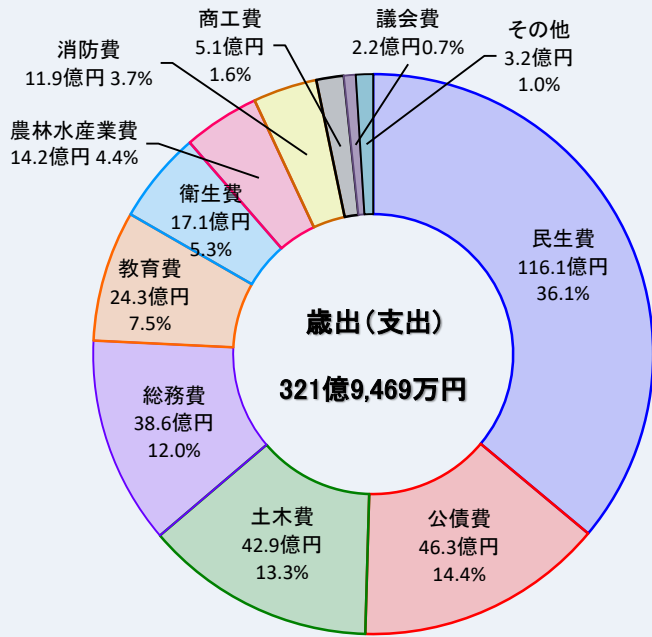
項目		説明
依存財源	地方交付税	みなさんが国に納めたお金の一部が、地方公共団体の財政状況等に応じて配分されます。
	市債	事業を実施するために、国や金融機関から借り入れるお金です。
	国県支出金	みなさんが国や県に納めたお金の一部が、特定の目的を達成するために交付されます。
	その他税・交付金	みなさんが国や県に納めたお金の一部が、地方譲与税などとして交付されます。(地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、環境性能割交付金)
自主財源	市税	みなさんから笛吹市に納めていただく税金です。
	分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただいているお金です。
	繰入金	各種基金(貯金)を取り崩してお金を使います。
	使用料及び手数料等	市の施設の利用や証明書を発行する際にかかるお金です。(使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰越金、諸収入)

令和2年度笛吹市当初予算の概要

Q.税金などの収入は何に使うの？

A.第二次笛吹市総合計画に基づき、福祉や教育、まちづくりなど各種事業を行うために使われます。

◇歳出(支出)
～目的別～

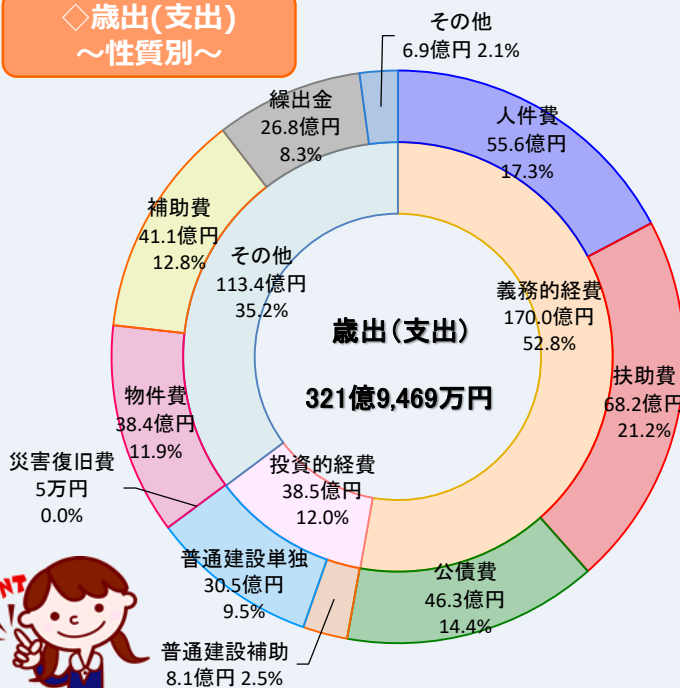


「目的別」

市役所の仕事をどんな目的の仕事か？で分類しています。

項目	説明
民生費	福祉や児童などに使われる経費
公債費	市の借金の返済に使う費用
土木費	道路や公園、駅周辺整備などに使われる経費
総務費	市庁舎管理、人件費、選挙などに使われる経費
教育費	幼・小・中学校、生涯学習などに使われる経費
衛生費	ごみ処理、環境、保健衛生などに使われる経費
農林水産業費	農業の活性化などに使われる経費
消防費	消防活動などに使われる経費
商工費	中小企業の支援や観光などに使われる経費
議会費	議会の運営に使われる経費

◇歳出(支出)
～性質別～



「性質別」

地方公共団体の経費を経済的性質を基準として分類しています。

区分	説明
義務的経費	人件費 議員や委員の報酬、職員の給与や諸手当に使われる費用
	扶助費 社会福祉や高齢者・児童福祉などに使われる福祉的な経費
	公債費 市の借金の返済に使う費用
投資的経費	普通建設補助 国から補助を受けて実施する道路や学校などの施設建設に使う費用
	普通建設単独 市単独の財源で実施する建設事業にかかる費用
	災害復旧費 災害復旧にかかる費用
その他	物件費 消費的性格を持つ(賃金、旅費、需用費)市の経費に使う費用
	補助費 各種団体に交付される補助金、負担金などに使う費用
	繰出金 一般会計から特別会計へ基準に基づき繰り出す費用
	その他 その他費用

令和2年度笛吹市当初予算の概要

Q.市民一人あたりに計算すると？

A.一般会計の予算を市民一人あたりに計算すると、**46万6千円**の市民サービスを行っています。

民生費



約**16.8**万円

- ・子ども子育て支援事業実施
- ・高齢者・障がい者施策の充実

土木費



約**6.2**万円

- ・道路・橋梁の長寿命化対策
- ・河川整備、都市計画、市営住宅

公債費



約**6.7**万円

- ・市債借入金の返済費用 (元金・利息)

衛生費



約**2.5**万円

- ・ごみ減量の推進、ごみ収集
- ・衛生対策
- ・母子保健、予防接種

教育費



約**3.5**万円

- ・児童・生徒の学力向上
- ・小中学校運営、図書館事業
- ・文化芸術、スポーツ振興

総務費



約**5.6**万円

- ・一般的な事務
- ・戸籍事務、選挙事務、情報政策
- ・行政区運営、統計、広聴広報

農林水産業費



約**2.1**万円

- ・農林水産業の振興
- ・農道、圃場整備
- ・緑化推進

消防費



約**1.7**万円

- ・消防、救急、火災予防
- ・消防団活動、災害対策

商工費



約**0.7**万円

- ・商工業の振興
- ・観光推進

議会費



約**0.3**万円

- ・議会運営

その他予備費など 約**0.5**万円

※人口69,107人（R2.1月末日笛吹市住民基本台帳による）で計算

令和2年度笛吹市当初予算の概要

Q.家計簿に例えるとどうなるの？

A.市の財政を、**年収322万円（月収26.8万円）**の家計に例えると次のようになります。

フッキー一家の家計簿



収入			支出		
世帯主給与	市税収入	7.2万円	食費	人件費	4.6万円
パート収入	使用料など	1.1万円	医療・介護費	扶助費	5.7万円
預金取崩し	基金繰入金	1.4万円	ローンの返済	公債費	3.9万円
親からの援助	地方交付税・国 県支出金など	13.8万円	光熱費・日用品 購入	物件費	3.2万円
銀行からの借入	市債	3.3万円	地区会費や教育 費など	補助費	3.4万円
	合計	26.8万円	家のリフォーム費 用	普通建設事業 費など	3.2万円
			子どもへの仕送り	繰出金	2.2万円
			貯蓄や知人への 貸付など	積立金、投資・ 出資・貸付金な ど	0.6万円
			合計		26.8万円

一般会計予算を
1/10,000に置き換えて、
家族の総収入322万円
（※1か月26.8万円）の
家計に例えて説明します。

収入のうち約5割が、親からの援助に頼っていて、不安定な状況であることが分かります。

また、現在のローン返済額と新たな借入額がほとんど同じなので、しっかりと返済計画を立てることが必要です。

（※借金 令和元年度末見込額423万円→令和2年度末見込額419万円）

親からの仕送りは、年々減っていきます。預金もそんなに多くは残っていません。基本給与やパート収入の増に努め、支出を抑えていくことが必要です。

（※預金 令和元年度末見込額172万円→令和2年度末見込額158万円）




資料編

令和2年度笛吹市当初予算の概要

令和2年度 一般会計 特別会計 企業会計 予算一覧

(単位：千円、%)

会計名称	2年度見積み 予算額	元年度当初 予算額	元年度12月 現計予算額	当初比較	12月現計との 比較	当初増減 割合	12月現計との 割合	
	(A)	(B)	(C)	(A) - (B)	(A) - (C)	(A) / (B) - 100	(A) / (C) - 100	
一般会計	32,194,692	30,791,810	32,913,174	1,402,882	△ 718,482	4.6%	△ 2.2%	
特別会計	17,515,835	17,657,994	18,858,774	△ 142,159	△ 1,342,939	△ 0.8%	△ 7.1%	
内 訳	国民健康保険特別会計	8,736,922	9,054,610	9,763,446	△ 317,688	△ 1,026,524	△ 3.5%	△ 10.5%
	介護保険特別会計	6,877,749	6,814,541	7,220,781	63,208	△ 343,032	0.9%	△ 4.8%
	介護サービス特別会計	9,611	9,784	10,692	△ 173	△ 1,081	△ 1.8%	△ 10.1%
	後期高齢者医療特別会計	1,623,529	1,557,582	1,614,839	65,947	8,690	4.2%	0.5%
	農業集落排水特別会計	46,629	54,222	65,348	△ 7,593	△ 18,719	△ 14.0%	△ 28.6%
	簡易水道特別会計	-	24,196	28,031	△ 24,196	△ 28,031	皆減	皆減
	笛吹市境川観光交流センター特別会計	150,000	85,000	91,130	65,000	58,870	76.5%	64.6%
	森林経営管理特別会計	13,100	6,200	6,200	6,900	6,900	111.3%	111.3%
	黒駒山財産区特別会計	17,050	11,204	17,055	5,846	△ 5	52.2%	0.0%
	大積寺山財産区特別会計	393	420	394	△ 27	△ 1	△ 6.4%	△ 0.3%
	稲山財産区特別会計	6,690	6,676	6,691	14	△ 1	0.2%	0.0%
	牛ヶ額財産区特別会計	194	214	195	△ 20	△ 1	△ 9.3%	△ 0.5%
	大口山財産区特別会計	22,245	22,100	22,246	145	△ 1	0.7%	0.0%
	崩山財産区特別会計	2,130	2,139	2,131	△ 9	△ 1	△ 0.4%	0.0%
	名所山財産区特別会計	1,125	1,181	1,126	△ 56	△ 1	△ 4.7%	△ 0.1%
	春日山財産区特別会計	8,199	7,685	8,199	514	0	6.7%	0.0%
	兜山外五山財産区特別会計	269	240	270	29	△ 1	12.1%	△ 0.4%
	企業会計	6,666,204	6,413,281	6,599,256	252,923	66,948	3.9%	1.0%
水道事業	2,918,602	2,848,526	3,031,811	70,076	△ 113,209	2.5%	△ 3.7%	
内訳	収益勘定	1,774,364	1,768,997	1,911,288	5,367	△ 136,924	0.3%	△ 7.2%
	資本勘定	1,144,238	1,079,529	1,120,523	64,709	23,715	6.0%	2.1%
春日居地区温泉給湯事業	72,965	73,260	73,260	△ 295	△ 295	△ 0.4%	△ 0.4%	
内訳	収益勘定	59,570	65,527	65,527	△ 5,957	△ 5,957	△ 9.1%	△ 9.1%
	資本勘定	13,395	7,733	7,733	5,662	5,662	73.2%	73.2%
公共下水道事業	3,642,850	3,491,495	3,494,185	151,355	148,665	4.3%	4.3%	
内訳	収益勘定	2,013,247	1,900,926	1,897,226	112,321	116,021	5.9%	6.1%
	資本勘定	1,629,603	1,590,569	1,596,959	39,034	32,644	2.5%	2.0%
簡易水道事業	31,787	-	-	31,787	31,787	皆増	皆増	
内訳	収益勘定	25,366	-	-	25,366	25,366	皆増	皆増
	資本勘定	6,421	-	-	6,421	6,421	皆増	皆増
総計	56,376,731	54,863,085	58,371,204	1,513,646	△ 1,994,473	2.8%	△ 3.4%	



 令和2年度笛吹市当初予算の概要

一般会計
一般会計款別予算総括表
【歳入】

(単位：千円、%)

	款名称	2年度見積り	構成比	元年度予算	構成比	比較	増減率
1	市税	8,640,562	26.8	8,343,110	27.1	297,452	3.6
2	地方譲与税	269,800	0.8	262,100	0.9	7,700	2.9
3	利子割交付金	3,600	0.0	12,700	0.0	△ 9,100	△ 71.7
4	配当割交付金	30,800	0.1	33,100	0.1	△ 2,300	△ 6.9
5	株式等譲渡所得割交付金	17,000	0.1	32,000	0.1	△ 15,000	△ 46.9
6	法人事業税交付金	26,600	0.1	-	-	26,600	皆増
7	地方消費税交付金	1,494,800	4.7	1,289,900	4.2	204,900	15.9
8	ゴルフ場利用税交付金	31,800	0.1	33,100	0.1	△ 1,300	△ 3.9
9	環境性能割交付金	29,400	0.1	13,700	0.0	15,700	114.6
10	地方特例交付金	43,200	0.1	59,600	0.2	△ 16,400	△ 27.5
11	地方交付税	8,095,000	25.2	8,438,400	27.4	△ 343,400	△ 4.1
12	交通安全対策特別交付金	7,500	0.0	8,000	0.0	△ 500	△ 6.3
13	分担金及び負担金	156,541	0.5	286,474	0.9	△ 129,933	△ 45.4
14	使用料及び手数料	243,905	0.8	242,522	0.8	1,383	0.6
15	国庫支出金	4,174,144	13.0	3,638,323	11.8	535,821	14.7
16	県支出金	2,354,306	7.3	1,924,405	6.3	429,901	22.3
17	財産収入	102,257	0.3	101,516	0.3	741	0.7
18	寄附金	262,471	0.8	208,731	0.7	53,740	25.7
19	繰入金	1,688,406	5.2	1,171,115	3.8	517,291	44.2
20	繰越金	400,000	1.2	400,000	1.3	0	0.0
21	諸収入	188,400	0.6	202,614	0.7	△ 14,214	△ 7.0
22	市債	3,934,200	12.2	4,054,100	13.2	△ 119,900	△ 3.0
	(うち 臨時財政対策債)	802,000	2.5	792,400	2.6	9,600	1.2
	自動車取得税交付金	-	-	36,300	0.1	△ 36,300	皆減
	歳入合計	32,194,692	100.0	30,791,810	100.0	1,402,882	4.6

○ 臨時財政対策債：国の財源不足により、地方交付税の替わりとして発行する市債です。後年、全額が地方交付税に算入されます。


 令和2年度笛吹市当初予算の概要

一般会計
一般会計款別予算総括表

【歳出】

(単位：千円、%)


	款名称	2年度見積り	構成比	元年度予算	構成比	比較	増減率
1	議会費	223,125	0.7	232,782	0.8	△ 9,657	△ 4.1
2	総務費	3,863,303	12.0	3,628,154	11.8	235,149	6.5
3	民生費	11,609,939	36.1	11,215,269	36.4	394,670	3.5
4	衛生費	1,713,409	5.3	1,715,127	5.6	△ 1,718	△ 0.1
5	労働費	12,175	0.0	12,177	0.0	△ 2	0.0
6	農林水産業費	1,421,077	4.4	954,410	3.1	466,667	48.9
7	商工費	504,633	1.6	487,822	1.6	16,811	3.4
8	土木費	4,288,197	13.3	3,827,527	12.4	460,670	12.0
9	消防費	1,193,059	3.7	1,211,414	3.9	△ 18,355	△ 1.5
10	教育費	2,427,585	7.5	2,559,710	8.3	△ 132,125	△ 5.2
11	災害復旧費	48	0.0	49	0.0	△ 1	△ 2.0
12	公債費	4,626,345	14.4	4,688,953	15.2	△ 62,608	△ 1.3
13	諸支出金	281,797	0.9	228,416	0.8	53,381	23.4
14	予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
	歳出合計	32,194,692	100.0	30,791,810	100.0	1,402,882	4.6

【性質別経費の状況】

(単位：千円、%)

内 訳	2年度	構成比	元年度	比較	増減割合	
人件費	5,556,067	17.3	4,667,461	888,606	19.0	
物件費	3,839,961	11.9	4,745,648	△ 905,687	△ 19.1	
維持補修費	175,133	0.5	154,993	20,140	13.0	
扶助費	6,822,223	21.2	6,322,696	499,527	7.9	
補助費	4,115,135	12.8	3,253,367	861,768	26.5	
公債費	4,626,345	14.4	4,688,953	△ 62,608	△ 1.3	
積立金	281,797	0.9	228,416	53,381	23.4	
投資・出資・貸付	207,985	0.6	227,755	△ 19,770	△ 8.7	
繰出金	2,685,906	8.3	2,708,771	△ 22,865	△ 0.8	
普通建設事業費	3,854,092	12.0	3,763,701	90,391	2.4	
	補助事業	806,431	2.5	719,805	86,626	12.0
	単独事業	3,047,661	9.5	3,043,896	3,765	0.1
災害復旧費	48	0.0	49	△ 1	△ 2.0	
予備費	30,000	0.1	30,000	0	0.0	
計	32,194,692	100	30,791,810	1,402,882	4.6	

- ・義務的経費 17,004,635千円〔人件費、扶助費、公債費〕
52.8%
- ・投資的経費 3,854,140千円〔普通建設事業費、災害復旧費〕
12.0%
- ・その他の経費 11,335,917千円〔物件費、維持補修費、補助費、積立金、
投資・出資・貸付金、繰出金、予備費〕
35.2%


 令和2年度笛吹市当初予算の概要

特別会計

国民健康保険特別会計款別予算総括表

【歳入】


(単位：千円、%)

	款 名 称	31年度予算	構成比	30年度予算	比 較	増減率
1	国民健康保険税	2,074,631	22.9	2,070,092	4,539	0.2
2	使用料及び手数料	1,501	0.0	1,501	0	0.0
3	国庫支出金	1	0.0	1	0	0.0
4	県支出金	6,271,285	69.3	6,207,079	64,206	1.0
5	財産収入	144	0.0	171	△ 27	△ 15.8
6	繰入金	684,036	7.6	654,113	29,923	4.6
7	繰越金	1	0.0	1	0	0.0
8	諸収入	23,011	0.2	20,070	2,941	14.7
	計	9,054,610	100.0	8,953,028	101,582	1.1

【歳出】

(単位：千円、%)

	款 名 称	31年度予算	構成比	30年度予算	比 較	増減率
1	総務費	142,786	1.6	142,438	348	0.2
2	保険給付費	6,210,565	68.6	6,193,381	17,184	0.3
3	国民健康保険事業費納付金	2,574,626	28.4	2,484,564	90,062	3.6
4	共同事業拠出金	2	0.0	2	0	0.0
6	保健事業費	106,182	1.2	111,766	△ 5,584	△ 5.0
7	基金積立金	144	0.0	172	△ 28	△ 16.3
9	諸支出金	10,305	0.1	10,705	△ 400	△ 3.7
10	予備費	10,000	0.1	10,000	0	0.0
	計	9,054,610	100.0	8,953,028	101,582	1.1


 令和2年度笛吹市当初予算の概要

特別会計

介護保険特別会計款別予算総括表

【歳入】


(単位：千円、%)

款名	2年度見積り	構成比	元年度予算	比較	増減率
1 保険料	1,497,285	21.8	1,499,164	△ 1,879	△ 0.1
2 使用料及び手数料	200	0.0	210	△ 10	△ 4.8
3 国庫支出金	1,611,019	23.4	1,599,770	11,249	0.7
4 支払基金交付金	1,767,048	25.6	1,755,745	11,303	0.6
5 県支出金	925,328	13.5	920,080	5,248	0.6
7 繰入金	1,076,864	15.7	1,039,571	37,293	3.6
8 繰越金	1	0.0	0	1	皆増
9 諸収入	4	0.0	1	3	300.0
計	6,877,749	100.0	6,814,541	63,208	0.9

【歳出】

(単位：千円、%)

款名	2年度見積り	構成比	元年度予算	比較	増減率
1 総務費	140,715	2.0	145,079	△ 4,364	△ 3.0
2 保険給付費	6,386,281	92.9	6,379,412	6,869	0.1
4 地域支援事業費	300,585	4.4	264,219	36,366	13.8
5 公債費	20,000	0.3	20,000	0	0.0
6 諸支出金	2,350	0.0	2,350	0	0.0
7 予備費	27,818	0.4	3,481	24,337	699.1
計	6,877,749	100.0	6,814,541	63,208	0.9


 令和2年度笛吹市当初予算の概要

特別会計

介護サービス特別会計款別予算総括表

【歳入】

(単位：千円、%)

款名称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比較	増減率
1 サービス収入	7,611	79.2	6,784	827	12.2
3 繰越金	2,000	20.8	3,000	△ 1,000	△ 33.3
計	9,611	100.0	9,784	△ 173	△ 1.8

【歳出】

(単位：千円、%)

款名称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比較	増減率
2 事業費	7,967	82.9	8,371	△ 404	△ 4.8
3 予備費	1,644	17.1	1,413	231	16.3
計	9,611	100.0	9,784	△ 173	△ 1.8

後期高齢者医療特別会計款別予算総括表

【歳入】


(単位：千円、%)

款名称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比較	増減率
1 後期高齢者医療保険料	690,487	42.5	608,936	81,551	13.4
2 使用料及び手数料	120	0.0	100	20	20.0
3 繰入金	929,769	57.3	946,580	△ 16,811	△ 1.8
4 繰越金	501	0.0	1	500	50000.0
5 諸収入	2,652	0.2	1,965	687	35.0
計	1,623,529	100.0	1,557,582	65,947	4.2

【歳出】

(単位：千円、%)

款名称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比較	増減率
1 総務費	16,161	1.0	15,425	736	4.8
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,604,216	98.8	1,539,743	64,473	4.2
3 諸支出金	2,652	0.2	1,964	688	35.0
4 予備費	500	0.0	450	50	11.1
計	1,623,529	100.0	1,557,582	65,947	4.2


 令和2年度笛吹市当初予算の概要

特別会計

農業集落排水特別会計款別予算総括表

【歳入】

(単位：千円、%)

款名称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比較	増減率
1 分担金及び負担金	1	0.0	1	0	0.0
2 使用料及び手数料	8,180	17.5	8,672	△ 492	△ 5.7
3 繰入金	38,446	82.5	40,547	△ 2,101	△ 5.2
4 繰越金	1	0.0	1	0	0.0
5 諸収入	1	0.0	1	0	0.0
6 国庫支出金	0	0.0	5,000	△ 5,000	皆減
計	46,629	100.0	54,222	△ 7,593	△ 14.0

【歳出】

(単位：千円、%)

款名称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比較	増減率
1 総務費	763	1.6	776	△ 13	△ 1.7
2 農業集落排水事業費	16,598	35.6	24,178	△ 7,580	△ 31.4
3 公債費	29,268	62.8	29,268	0	0.0
計	46,629	100.0	54,222	△ 7,593	△ 14.0

笛吹市境川観光交流センター款別予算総括表

【歳入】

(単位：千円、%)


款名称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比較	増減率
1 分担金及び負担金	130,199	86.8	65,199	65,000	99.7
2 使用料及び手数料	19,000	12.7	19,000	0	0.0
3 繰越金	1	0.0	1	0	0.0
4 諸収入	800	0.5	800	0	0.0
計	150,000	100.0	85,000	65,000	76.5

【歳出】

(単位：千円、%)

款名称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比較	増減率
1 総務費	150,000	100.0	85,000	65,000	76.5
計	150,000	100.0	85,000	65,000	76.5

※ 各恩賜固有財産保護財産区管理会特別会計の款別予算総括表の掲載は、割愛します。


 令和2年度笛吹市当初予算の概要

企業会計
水道事業会計予算総括表
【収益的収入】

(単位：千円、%)

項 名 称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比 較	増減率
1 営業収益	1,288,138	72.6	1,341,047	△ 52,909	△ 3.9
2 営業外収益	486,225	27.4	427,949	58,276	13.6
3 特別利益	1	0.0	1	0	0.0
計	1,774,364	100.0	1,768,997	5,367	0.3

【収益的支出】

(単位：千円、%)

項 名 称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比 較	増減率
1 営業費用	1,574,217	88.7	1,548,677	25,540	1.6
2 営業外費用	181,026	10.2	207,980	△ 26,954	△ 13.0
3 特別損失	16,121	0.9	10,340	5,781	55.9
4 予備費	3,000	0.2	2,000	1,000	50.0
計	1,774,364	100.0	1,768,997	5,367	0.3

【資本的収入】

(単位：千円、%)


項 名 称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比 較	増減率
1 企業債	300,000	53.1	300,000	0	0.0
2 出資金	167,704	29.7	227,755	△ 60,051	△ 26.4
3 負担金	97,343	17.2	59,980	37,363	62.3
計	565,047	100.0	587,735	△ 22,688	△ 3.9

【資本的支出】

(単位：千円、%)

項 名 称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比 較	増減率
1 建設改良費	658,544	57.6	634,139	24,405	3.8
2 企業債償還金	485,694	42.4	445,390	40,304	9.0
計	1,144,238	100.0	1,079,529	64,709	6.0

※ 収入の不足額（579,191千円）は、損益勘定留保資金で補てんする。


 令和2年度笛吹市当初予算の概要

企業会計
春日居地区温泉給湯事業会計予算総括表
【収益的収入】

(単位：千円、%)

項 名 称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比 較	増減率
1 営業収益	59,424	99.8	65,381	△ 5,957	△ 9.1
2 営業外収益	145	0.2	145	0	0.0
3 特別利益	1	0.0	1	0	0.0
計	59,570	100.0	65,527	△ 5,957	△ 9.1

【収益的支出】

(単位：千円、%)


項 名 称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比 較	増減率
1 営業費用	55,608	93.4	62,481	△ 6,873	△ 11.0
2 営業外費用	1,751	2.9	2,301	△ 550	△ 23.9
3 特別損失	300	0.5	393	△ 93	△ 23.7
4 予備費	1,911	3.2	352	1,559	442.9
計	59,570	100.0	65,527	△ 5,957	△ 9.1

【資本的支出】

(単位：千円、%)

項 名 称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比 較	増減率
1 建設改良費	13,395	100.0	7,733	5,662	73.2
計	13,395	100.0	7,733	5,662	73.2

※ 収入の不足額（13,395千円）は、損益勘定留保資金で補てんする。


 令和2年度笛吹市当初予算の概要

企業会計
公共下水道事業会計予算総括表
【収益的収入】

(単位：千円、%)

項 名 称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比 較	増減率
1 営業収益	680,558	33.8	691,570	△ 11,012	△ 1.6
2 営業外収益	1,332,688	66.2	1,209,355	123,333	10.2
3 特別利益	1	0.0	1	0	0.0
計	2,013,247	100.0	1,900,926	112,321	5.9

【収益的支出】

(単位：千円、%)

項 名 称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比 較	増減率
1 営業費用	1,667,999	82.9	1,583,015	84,984	5.4
2 営業外費用	333,598	16.6	308,327	25,271	8.2
3 特別損失	6,650	0.3	6,584	66	1.0
4 予備費	5,000	0.2	3,000	2,000	66.7
計	2,013,247	100.0	1,900,926	112,321	5.9

【資本的収入】

(単位：千円、%)


項 名 称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比 較	増減率
1 企業債	368,900	37.9	570,500	△ 201,600	△ 35.3
2 出資金	40,281	4.1	0	40,281	皆増
3 負担金	63,696	6.6	38,278	25,418	66.4
4 補助金	500,525	51.4	213,055	287,470	134.9
計	973,402	100.0	821,833	151,569	18.4

【資本的支出】

(単位：千円、%)

項 名 称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比 較	増減率
1 建設改良費	417,535	25.6	374,653	42,882	11.4
2 企業債償還金	1,211,768	74.4	1,215,616	△ 3,848	△ 0.3
3 その他資本的支出	300	0.0	300	0	0.0
計	1,629,603	100.0	1,590,569	39,034	2.5

※ 収入の不足額（656,201千円）は、損益勘定留保資金で補てんする。


 令和2年度笛吹市当初予算の概要

企業会計
簡易水道事業会計款別予算総括表
【収益的収入】

(単位：千円、%)

項 名 称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比 較	増減率
1 営業収益	3,432	13.5	-	3,432	皆増
2 営業外収益	21,933	86.5	-	21,933	皆増
3 特別利益	1	0.0	-	1	皆増
計	25,366	100.0	-	25,366	皆増

【収益的支出】

(単位：千円、%)

項 名 称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比 較	増減率
1 営業費用	24,718	97.5	-	24,718	皆増
2 営業外費用	264	1.0	-	264	皆増
3 特別損失	50	0.2	-	50	皆増
4 予備費	334	1.3	-	334	皆増
計	25,366	100.0	-	25,366	皆増


【資本的収入】

項 名 称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比 較	増減率
2 補助金	4,602	100.0	-	4,602	皆増
5 負担金	1	0.0	-	1	皆増
計	4,603	100.0	-	4,603	皆増

【資本的支出】

項 名 称	2年度見積り	構成比	元年度予算	比 較	増減率
1 建設改良費	4,444	69.2	-	4,444	皆増
2 企業債償還金	1,977	30.8	-	1,977	皆増
計	6,421	100.0	-	6,421	皆増

※ 収入の不足額（1,818千円）は、損益勘定留保資金で補てんする。



 令和2年度笛吹市当初予算の概要

地方債・基金

 地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末及び
 当該年度における現在高の見込みに関する調書

(単位：千円)

区 分	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度中増減見込		令和2年度末
	現在高	現在高見込	起債見込額	元金償還見込額	現在高見込額
1 普通債	42,694,219	42,236,745	3,934,200	4,397,662	41,773,283
総務	38,833,694	37,944,208	2,653,800	3,801,058	36,796,950
民生	211,025	220,061	24,400	16,340	228,121
衛生	105,329	233,118	60,700	5,525	288,293
労働	0	0	0	0	0
農林水産	487,813	452,696	125,100	108,165	469,631
商工	4,900	94,900	103,300	0	198,200
土木	1,095,889	1,240,501	679,600	152,275	1,767,826
消防	607,466	598,316	127,000	128,336	596,980
教育	1,348,103	1,452,945	160,300	185,963	1,427,282
2 災害復旧債	78,970	91,916	0	1,238	90,678
一般会計合計	42,773,189	42,328,661	3,934,200	4,398,900	41,863,961
(うち臨時財政対策債)	15,831,566	15,345,412	802,000	1,316,704	14,830,708
(うち合併特例債)	20,898,427	20,655,754	1,014,900	2,286,826	19,383,828
山梨県国民健康保険広域化 等支援基金借入金	0	0	0	0	0
介護保険財政安定化 基金貸付金	40,000	20,000	0	20,000	0
下水道債 (農業集落排水)	238,813	214,435	0	24,900	189,535
簡易水道債	7,216	19,992	0	1,977	18,015
水道事業債	8,264,767	8,181,177	300,000	485,694	7,995,483
下水道債 (公共下水道)	14,612,306	13,982,662	368,900	1,211,768	13,139,794
総合計	65,936,291	64,746,927	4,603,100	6,143,239	63,206,788
(臨時財政対策債を除く)	50,104,725	49,401,515	3,801,100	4,826,535	48,376,080


 令和2年度笛吹市当初予算の概要

地方債・基金
**笛吹市基金の前々年度末現在高並びに前年度末及び
当該年度における現在高の見込額一覧**

(単位：千円)

基金名称	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度中増減見込額		令和2年度末
	現在高	現在高見込額	取崩見込額	積立見込額	現在高見込額
財政調整基金	3,944,543	3,883,316	1,226,974	3,193	2,659,535
減債基金	1,791,407	1,792,098	0	753	1,792,851
公共施設整備等基金	4,137,350	4,015,015	227,012	12,526	3,800,529
地域福祉基金	1,153,021	1,153,021	0	0	1,153,021
みさかふれあい 交流センター運営基金	50,370	50,397	0	25	50,422
し尿処理施設整備基金	111,850	111,862	0	11	111,873
観光施設整備基金	404,753	394,021	0	10,272	404,293
小林公園管理基金	12,438	12,438	0	0	12,438
青楓美術館運営基金	2,497	2,497	0	0	2,497
芦川地区過疎 地域活性化基金（1号基金）	132,904	151,065	2,141	20,713	169,637
芦川地区過疎 地域活性化基金（2号基金）	258,657	258,850	0	194	259,044
地域振興基金	4,901,919	4,909,048	0	0	4,909,048
北野福祉基金	195,313株	195,313株	0	0	195,313株
まちづくり基金	370,410	475,415	232,277	234,110	477,248
現金	180,718	127,297	0	0	127,297
土地開発基金 土地	760,926	814,347	0	0	814,347
計	941,644	941,644	0	0	941,644
一般会計合計	17,272,119	17,209,043	1,688,404	281,797	15,802,436
国民健康保険財政調整基金	189,943	690,087	0	145	690,232
介護保険基金	47,801	47,801	0	0	47,801
総合計	17,509,863	17,946,931	1,688,404	281,942	16,540,469

※ 各合計欄には、北野福祉基金及び土地開発基金の現在高を含めていません。

令和2年度笛吹市当初予算の概要

決算

笛吹市一般会計年度別決算状況表

【性質別】

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	金額	増減比	金額	増減比	金額	増減比	
義務的経費	人件費	4,503,485	▲ 1.8	4,432,456	▲ 1.6	4,385,307	▲ 1.1
	扶助費	5,784,976	2.9	5,936,348	2.6	5,897,225	▲ 0.7
	公債費	4,484,967	3.3	4,404,829	▲ 1.8	4,300,125	▲ 2.4
	小計	14,773,428	1.5	14,773,633	0.0	14,582,657	▲ 1.3
物件費	4,481,849	0.0	4,442,132	▲ 0.9	4,391,504	▲ 1.1	
維持補修費	159,688	29.9	137,001	▲ 14.2	159,445	16.4	
補助費等	5,604,489	▲ 16.1	3,943,744	▲ 29.6	3,293,438	▲ 16.5	
繰出金	2,590,473	▲ 40.1	2,594,089	0.1	2,586,745	▲ 0.3	
積立金	213,398	▲ 81.0	236,996	11.1	923,548	289.7	
投資及び出資金・貸付金	232,305	▲ 1.4	185,869	▲ 20.0	181,246	▲ 2.5	
投資的経費	普通建設事業費	4,340,596	▲ 29.2	3,884,613	▲ 10.5	4,329,810	11.5
	内補助事業	1,846,324	▲ 39.0	1,050,884	▲ 43.1	1,301,370	23.8
	内単独事業	2,494,272	▲ 19.6	2,833,729	13.6	3,028,440	6.9
	災害復旧費	0	0.0	16,829	階増	155,305	822.8
	小計	4,340,596	▲ 29.2	3,901,442	▲ 10.1	4,485,115	15.0
合計	32,396,226	▲ 14.0	30,214,906	▲ 6.7	30,603,698	1.3	

【その他の数値等】

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	数値等	前年度増減	数値等	前年度増減	数値等	前年度増減	
人口(4/1・外国人を含む)人	70,183	▲ 416	69,861	▲ 322	69,436	▲ 425	
職員数(4/1一般会計分)人	546	▲ 12	542	▲ 4	533	▲ 9	
基準財政需要額(千円)	15,098,175	812,214	15,378,867	280,692	15,501,232	122,365	
基準財政収入額(千円)	7,869,484	195,975	7,901,134	31,650	7,975,094	73,960	
標準財政規模(千円)	19,882,964	▲ 330,458	19,646,290	▲ 236,674	19,334,412	▲ 311,878	
財政力指数	0.540(0.521)	▲ 0.017	0.524(0.515)	▲ 0.016	0.517(0.516)	▲ 0.016	
実質収支比率(%)	7.8	0.3	8.6	0.8	8.4	▲ 0.2	
経常収支比率(%)	92.5	3.5	88.9	▲ 3.6	89.3	0.4	
一般財源比率(%)	67.6	5.9	70.7	3.1	69.1	▲ 1.6	
自主財源比率(%)	34.9	1.1	37.4	2.5	37.5	0.1	
公債費負担比率(%)	19.3	1.6	19.2	▲ 0.1	19.0	▲ 0.2	
公債費比率(%)	9.9	0.2	9.3	▲ 0.7	8.7	▲ 0.6	
実質公債費比率(%)	13.1	▲ 0.3	12.9	▲ 0.2	12.0	▲ 0.9	
実質赤字比率(%)	—	—	—	—	—	—	
連結実質赤字比率(%)	—	—	—	—	—	—	
将来負担比率(%)	70.4	▲ 7.2	67.2	▲ 3.2	47.4	▲ 19.8	
起債制限比率(%)	8.0	0.1	8.1	0.1	8.0	▲ 0.1	
基金内訳	財政調整基金(千円)	3,939,124	47,222	3,941,099	1,975	3,944,543	3,444
	減債基金(千円)	1,789,597	1,021	1,790,617	1,020	1,791,406	789
	特定目的基金(千円)	10,769,146	131,259	10,753,070	▲ 16,076	11,536,169	783,099
	土地開発基金(千円)	941,644	0	941,644	0	941,644	0
	基金現在高合計(千円)	17,439,511	179,502	17,426,430	▲ 13,081	18,213,762	787,332
一般会計地方債現在高(千円)	43,734,302	▲ 181,631	42,953,263	▲ 781,039	42,773,189	▲ 180,074	
特会・企業会計	農業集落排水特会(千円)	286,049	▲ 22,881	262,681	▲ 23,368	238,813	▲ 23,868
	簡易水道特会(千円)	12,405	▲ 3,742	8,498	▲ 3,907	7,216	▲ 1,282
	水道事業会計(千円)	8,749,309	▲ 102,407	8,509,997	▲ 239,312	8,264,767	▲ 245,230
	下水道事業会計(千円)	16,219,893	▲ 986,572	15,181,552	▲ 1,038,341	14,612,306	▲ 569,246
	地方債現在高(千円)	25,267,656	16,090,863	23,962,728	▲ 1,304,928	23,123,102	▲ 839,626
市地方債現在高(千円)	69,001,958	15,909,232	66,915,991	▲ 2,085,967	65,896,291	▲ 1,019,700	

用語解説

あ

ICT

「Information and Communication Technology（インフォメーション アンド コミュニケーション テクノロジー）」の略語。
情報、通信に関する技術の総称のこと。

インバウンド

海外から日本を訪れる外国人旅行者。または、外国人旅行者を誘致すること。

インフラ

（インフラストラクチャー）

電力などのエネルギー産業、道路・港湾などの輸送施設、電信・電話などの通信施設、都市計画における公園、上下水道、河川などの都市施設のこと。

SNS

Social Networking Service の略。フェイスブック、ツイッター、LINE など、人と人とのつながりを促進、サポートするネットワークサービスのこと。

オープンデータ

誰もがアクセスでき、二次利用が可能な利用ルールで公開されたデータのこと。

温室効果ガス

地表から放射された赤外線の一部を吸収することにより温室効果をもたらす気体の総称。温室効果ガスには、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素など6種類ある。

か

学習指導要領

全国どの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省が、学校教育法に基づき定めた、初等教育、中等教育における教育課程（カリキュラム）の基準を定めている要領のこと。

合併特例

合併年度とこれに続く5年度については、合併関係市町村がなお合併前の区域をもって存続した場合に算定される額の合計額を下回らないように算定することとし、その後5年度については、激変緩和期間とする特例のこと。

GAP

農業において、食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理のこと。

観光入込数

都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値のこと。

涵養

水が自然にしみこむように、少しずつ養い育てることをいいます。

共助

互いに助け合うこと。互助。地域、コミュニティで助けあうこと。

クラウド（化）

インターネット等のネットワークをベースとしたコンピュータの利用形態。手元のコンピュータでソフトウェアやデータを管理するのではなく、インターネット経由でサービスとして利用する方式のこと。

行政評価

施策や事務事業等の行政活動について、一定の基準により必要性や効率性を客観的に評価し、その結果を改善に結びつける手法のこと。

協働

協力して働くという意味。まちづくりの場合、行政と市民などが、立場や違いを理解し尊重する中で、それぞれの特性を活かして、協力、協調して取り組むこと。

ケアプラン

要介護者等の心身の状況、環境、本人や家族の希望をふまえ、利用するサービス等の種類・内容・担当者等を定めた計画のこと。

高規格道路

高速自動車国道及び自動車専用道路若しくはこれと同等の高い規格を有し、地域間の連携強化等を目的として整備された道路のこと。

後期高齢者医療

75歳（寝たきり等の場合は65歳）以上の方が加入する独立した医療制度のこと。

公債費

市債の元金と利子を償還するための経費のこと。

公助

公的機関が援助すること。特に個人や地域社会では解決できない問題について、国や自治体が支援を行うこと。

さ

産前産後ケアセンター

妊娠中より様々な相談を受けたり、子育ての心配や産後のつかれた母親の心と体に寄り添いながら、母親が明るい気持ちで子育てができるようサポートする施設のこと。

山廬

蛇笏の別号であるとともに、蛇笏、龍太の居宅及び敷地の総称のこと。

自校方式

学校が、それぞれの調理室と専属の職員を学校内に配置し、その学校の生徒児童に給食を提供する方式のこと。

JETプログラム

諸外国の若者を特別職の地方公務員として任用し、日本全国の小学校、中学校や高校で外国語やスポーツなどを教えたり、地方公共団体で国際交流のために働いたりする機会を提供する事業の総称のこと。

自治体クラウド

住民基本台帳や税などの自治体における情報システムやデータを、外部のデータセンターにおいて管理・運用し、複数の自治体で共同利用する取組。

シティープロモーション

市のイメージを高め、知名度を向上させる取組のこと。

指定文化財

文化財保護法・文化財保護条例で保護の対象として指定されている文化財のこと。

自主防災組織

地域住民が協力、連携し、災害から自分たちの地域を守ることを目的に結成した組織のこと。

自助

他人の力によらず、自分の力だけで事を成し遂げること。

市民講座

市民のために開設される講座のこと。短期間で体験していただく初心者向けの講座のこと。

社会福祉士

専門的知識および技術を持ってソーシャルワーカー（相談員）として、身体上もしくは精神上の障がいがある人や、環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある人々の福祉に関する相談に応じ、助言や指導、その他の援助を行う専門職のこと。

住宅ローンフラット35

住宅金融支援機構が取り扱い先の民間金融機関と共同で提供する長期固定金利の住宅ローン商品の名称のこと。

就労移行支援

就労を希望する65歳未満の障害のある方に対して、生産活動や職場体験などの機会の提供を通じた就労に必要な知識や能力の向上のために必要な訓練、就労に関する相談や支援を行うこと。

就労継続支援（A型・B型）

通常の事業所に雇用されることが困難な障がい者につき、就労の機会を提供するとともに、生産活動、その他の活動の機会の提供を通じて、その知識および能力の向上のために必要な訓練を行う事業のこと。雇用契約を結び利用する「A型」と、雇用契約を結ばないで利用する「B型」の2種類がある。

集落協定

傾斜等により農業生産条件の不利な1ha以上の一団の農用地において農業生産活動等を行う農業者等が締結するもので、将来にわたり当該農用地において農業生産活動等が維持されるよう、集落として今後5年間に取り組むべき事項や目標を定めるもの。

循環型社会

廃棄物の発生抑制、循環資源の利用及び適正な処分が確保されることで、資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減される社会のこと。

償却資産

事業の為に使用する有形物で、かつ、土地や家屋以外の構築物、機械や器具、船舶や航空機、自動車税並びに軽自動車税の課税客体以外の車両や運搬具、備品や工具などの資産のこと。

将来負担比率

地方公共団体の借入金（地方債）など、現在抱えている負債の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したもの。

審議会

行政機関が意思決定を行う際に意見を求める合議制の諮問機関のこと。

スコニティ講座

生涯学習のひとつ。地域コミュニティ(スコニティ)講座のことで、地域で企画・運営する学習の場などに、生涯学習人材バンクに登録された情報を提供し、地域で開催する市民講座のこと。

ストックマネジメント

既存の建築物（ストック）を有効に活用し、長寿命化を図る体系的な手法のこと。

生活習慣病

食事、運動、喫煙、飲酒、ストレスなどの生活習慣が深く関わり、発症の原因となる疾患の総称のこと。具体的には、脳血管疾患、心疾患、糖尿病、高血圧、脂質異常症など。

青少年育成推進協議会

青少年育成関係機関、団体、業界等が連携し、青少年の健やかな成長にふさわしい育成環境の実現に向け、市民意識の醸成を図るために設置された協議会のこと。

全国学力学習状況調査

日本全国の小中学校の最高学年（小学6年生、中学3年生）全員を対象として行われているテストのこと。

センター方式

集中調理施設を設け、複数の学校給食を一括して調理し、各学校に配送する方式のこと。

た

多文化共生

国籍や民族などの違いにかかわらず、全ての人が互いの文化や考え方などを理解し、地域社会の構成員として共に生きていくこと。

地域おこし協力隊

都市から地方へ生活の場を移した者を自治体が隊員として委嘱し、地域ブランドや地場産品の開発やPR、農林水産業への従事等を通じて、その地域で定住・定着を図る取組のこと。活動期間は、概ね1年以上3年以下。

地域包括ケア体制

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるように、医療、介護、介護予防、住まい及び日常生活の支援が包括的・一体的に提供される体制のこと。

地域密着型サービス

今後増加が見込まれる認知症高齢者や中重度の要介護高齢者等が、出来る限り住み慣れた地域での生活が継続できるように創設されたサービス体系のこと。

地籍調査

一筆（土地登記簿上の一区画のこと）ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量する調査のこと。

長寿命化

施設に不具合があった際に改修を行う従来型の管理から、計画的な点検等により予防保全を行う長寿命化型へ転換し、施設整備に係るコストを総合的に抑制していくこと。

地方債

学校建設や道路整備のように臨時的に多額の費用が必要となるときに、市が国や銀行などから借り入れる資金

ツーリズム

グリーン・ツーリズム、ワイン・ツーリズム、ウェルネス・ツーリズム、スポーツ・ツーリズムなど、旅行先での人や自然とのふれあいという体験や交流などの要素を取り入れた観光形態のこと。

デマンドタクシー

一種の「乗り合いタクシー」のようなもの。ドア・ツー・ドアの送迎を行うタクシーに準じた利便性と、乗合・低料金というバスに準じた特徴を兼ね備えた移動サービスのこと。

電子自治体

ITを活用し、住民や企業の利便性、満足度の向上、行政運営の効率化などを実現するための取組のこと。

特定検診

生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として、メタボリックシンドローム（※）に着目し、この該当者及び予備群を減少させるための特定保健指導を必要とする者を、的確に抽出するために行う検診のこと。

トップセールス

市長が直接的な宣伝販売活動を行うこと。

な

認定農業者

農業経営改善計画により、市町村から認定された農業者をいいます。

農業生産法人

法人形態によって農業を営む法人の総称。農業を営む法人に対し任意で使用され、法人形態は「会社法人」と「農事組合法人」とに分けられる。共同化によって生産性の高い農業経営を目指し、実現しようとするもの。経営規模の拡大によるコストの低減、投資の合理化、過剰投資の回避などに優れ、また税制や制度融資上の利点がある。

は

バイオマス

家畜排せつ物や生ゴミ、木くずなどの動植物から生まれた再生可能な有機性資源のこと。

パッシブセンサー

人体表面から放出する赤外線を受信し、そこに人がいることを認識するシステムのこと。

八田御朱印公園

石和の歴史と風土をモチーフとした公園で、県指定史跡の八田家御朱印屋敷及び県指定文化財の八田家書院が隣接している。

バリアフリー

高齢者や障がい者の日常生活や社会参加を困難にしている社会的、制度的、心理的なすべての障壁を取り払うこと。

ハンセン病

らい菌（*Mycobacterium leprae*）が主に皮膚と神経を侵す慢性の感染症のこと。治療法が確立された現代では完治する病気。

BMI

世界的に使われている体格指数

$BMI = (\text{体重}) \text{ kg} \div (\text{身長}) \text{ m} \div (\text{身長}) \text{ m}$
18.5未満は「やせ」、25.0以上だと「肥満」とされ、22が最も病気にかかりにくいといわれている。

PDCA

Plan（計画）→Do（実行）→Check（評価）→Act（改善）を繰り返し、継続的な改善を目指す業務管理手法

樋門

用水の取り入れや排水、堤防を横切る暗渠にして設ける通水路のこと。水門をつけ、水位を調節する。

病児保育

体調に不安のある子供（熱発、嘔吐、湿疹など）を預かること。

笛吹物語

笛吹市が旅の目的地となるための、四季を通じた観光地域づくりへの取組のこと。

賦課更正

すでに決まっている税金や料金を何らかの理由で修正すること。

福祉タクシー

身体障がい者の方の外出時の移動をサポートするための福祉車両を使用し、車椅子のまま乗車できるリフト付車両などを導入しているタクシーのこと。

扶助費

社会保障制度の一環として、生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基づき、被扶助者の生活を維持するために支出される福祉的な経費のこと。

ふるさと納税

「ふるさと」に対する貢献したい、応援したいという思いを寄附金というかたちで実現できる制度のこと。

フレイル

高齢者が要介護状態に移行する手前の、筋力や気力が低下する中間的な段階。英語のFrailty（虚弱）から名づけられた。

フレイルサポーター

フレイル(虚弱)にならないように、予防を市民に広めるサポーター育成研修を受けた方

文化協会

市民文化の向上に資することを目的に、様々な専門部があり、多くの市民が文化活動を行っている。

法定外資産（法定外公共物）

道路法や河川法などの法令が適用されず、登記上私権が設定されていない、道路、水路などの公共物のこと。

圃場

農産物を育てる場所のこと。

ま

まちづくり座談会

それぞれの地域・団体・グループの抱える課題やまちづくりにおける意見交換を市長や市の幹部職員と気楽に話し合う会のこと。

見守りステッカー

認知症により外出先から自宅に帰れなくなるなどの不安がある方を対象に、個人を識別する番号が記載されたステッカーを衣服、持ち物、履物などに張り付け、発見者からご家族に直接電話連絡が可能な緊急連絡転送システムのこと。

メンタル

心的・心理的・精神的なことの全体を指す言葉のこと。

や

やまなし暮らし支援センター

山梨県への移住や二地域居住を考えている方に、住宅情報、生活情報、就職情報などをワンストップで提供する総合相談窓口のこと。東京都千代田区有楽町 東京交通会館(NPOふるさと回帰支援センター内)にある。

ユニバーサルデザイン

文化、言語、国籍、年齢、性別の違い、障がいの有無などにかかわらず、利用することができる施設、製品、情報の設計、デザインのこと。

要介護・要支援

介護サービスを受ける際に、その状態がどの程度なのかを判定するもの。

要支援は要支援1と要支援2の2段階、要介護は要介護1から要介護5まで5段階あり、いずれかの区分に認定されたのちに、介護保険サービスを利用することができる。

ら

ライフステージ

人間の一生を乳幼児期、学齢期、青年期、成人期、高齢期と段階的に区分したもの。

ライフライン

水道、電気、ガス、通信など、生活を継続するための各種設備のこと。

臨床発達心理士

人々の発達・成長・加齢に寄り添って「人の健やかな育ち」を支援する発達心理学を基礎とした専門家の資格のこと。

わ

Wi-Fi (ワイファイ)

スマホやタブレット、パソコン、ゲーム機などからインターネットに接続する無線LANの技術のこと。

令和2年度部局別掲載事業

重：重点事業

具体的な施策 事業番号	事業名	課名	ページ
総務部			
幸せ実感 100年続くまち			
施策3.2 安全・安心で災害に強いまちづくり			
3.2.3 地域防災力の向上と生命、財産を守るための体制強化			
3 自主防災組織体制の整備			
1	自主防災組織活動支援事業【各種災害訓練の実施】	防災危機管理課	66
4 減災対策の推進			
1	防災システム導入事業【防災システムの導入】	防災危機管理課	66
2	避難所運営マニュアル整備事業【避難所運営マニュアルの整備】	防災危機管理課	66
3	消防団活動推進事業【消防団の活性化と団員の確保】	防災危機管理課	66
施策4 市民が起点、地域社会を支える協働のまちづくり			
3.4.3 主体的な地域活動の促進			
1 地域コミュニティ（行政区等）機能強化のための支援			
1	行政区運営事業【地域コミュニティ機能の向上】	総務課	79
施策5 将来を見据えた行財政づくり			
3.5.1 開かれた行政実現に向けた情報公開の推進			
1 情報公開の推進			
2 オープンデータの利用環境の構築			
1	情報公開推進事業【透明な市政の推進】	総務課	81
3.5.2 親しみやすく機能的な市役所づくりの推進			
1 信頼され活用できる電子自治体の整備			
1	統合型GISシステム構築事業【地図情報を活用した事務の効率化・高度化】	情報システム課	82
重	2 内部情報系システム構築事業【内部情報系システム導入】	情報システム課	10, 82
2 機能的な組織体系とサービス体制の整備			
1	組織機構適正化事業【効率的で機能的な組織の確立】	総務課	82
3 使いやすく安全な庁舎管理への取組			
重	1 庁舎等施設整備事業【本館北側駐車場建設工事】	管財課	10, 82
2	庁舎維持管理事務【庁舎等の建物・設備維持管理】	管財課	82
3.5.3 未来に誇れる健全な財政基盤の確立			
1 行財政改革の推進			
2	定員管理事務【職員数の適正管理】	総務課	84
2 市税収納率の向上			
1	収税事務【収納率向上による自主財源の確保】	収税課	84
2	税務管理事務【税の適正管理】	収税課	84
3	市民税管理事務【適正かつ公平な課税の実施】	税務課	84
4	資産税管理事務【適正かつ公平な課税の実施】	税務課	84
総合政策部			
幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち			
施策1.1 子育てしやすいまちづくり			
1.1.1 子育てを支える環境づくり			
1 子育てと仕事の両立サポート			
重	8 子育て世代住宅取得補助事業【子育て世代の住宅取得支援】	企画課	5, 13
幸せ実感 にぎわいあふれるまち			
施策2.4 移り暮らせる魅力あるまちづくり			
2.4.1 シティプロモーションの推進			
1 戦略的情報発信の推進			
1	ホームページ管理事務【インターネットによる情報発信】	企画課	56
2	地域おこし企業人事業【世界に向けて情報発信】	企画課	56
2 広域連携の推進			
1	みらい協創研究会事業【広域連携の共同研究】	企画課	56
3 国内外の交流の促進			
1	国際交流事業【友好都市国際親善事業】	企画課	56
2.4.2 移住者受け入れ態勢の推進			
1 移住者受入態勢の充実			
1	移住定住促進総務事業【人口減少抑制に取り組む事業】	企画課	57
2	移住支援金交付事業【東京圏からの移住者を支える事業】	企画課	57
2 ふるさと納税の促進			
1	ふるさと納税事業【ふるさと納税の推進】	企画課	57

重：重点事業

具体的な施策 事業番号	事業名	課名	ページ
幸せ実感 100年続くまち			
施策3.1 将来を見据えた土地利用を推進するまちづくり			
3.1.1 魅力ある計画的な土地利用の推進			
3 リニア中央新幹線開業を視野に入れたまちづくり			
1 リニア推進事業【リニア中央新幹線の整備促進】		企画課	59
施策3.2 安全、安心で災害に強いまちづくり			
3.2.3 地域防災力の向上と生命、財産を守るための体制強化			
4 減災対策の推進			
重 5 国土強靱化地域計画策定事業【強さとしなやかなを備え災害から人命・財産を守る】		政策課	9, 66
施策3.3 快適な生活環境づくり			
3.3.2 市民の憩いの場の整備と活用の推進			
1 安心して快適な公園施設の維持管理			
重 2 笛吹みんなの広場整備事業【市民が自然を感じられる公園整備】		政策課	9, 71
3.3.4 効率的な交通ネットワークの構築			
1 公共交通ネットワークの構築			
1 移動支援の仕組み構築事業【市民の移動を支援する仕組みを作る】		企画課	74
2 市営バス運行事業【公共交通網の確保】		企画課	74
3 デマンド交通運行事業【公共交通空白地域の解消】		企画課	74
施策3.4 市民が起点、地域社会を支える協働のまちづくり			
3.4.1 市政へ理解が広がる広聴広報の推進			
1 市民との意見交換会の充実			
1 広聴事業【市民の声を幅広く聴く(市民ファースト)】		企画課	77
2 市民への情報発信の推進			
1 広報紙発行事務【広報紙による情報発信】		企画課	77
施策3.5 将来を見据えた行財政づくり			
3.5.2 親しみやすく機能的な市役所づくりの推進			
4 庁内連携体制の強化			
1 庁内連携体制事務【庁内連携体制の強化】		企画課	83
3.5.3 未来に誇れる健全な行政基盤の確立			
1 行財政改革の推進			
1 財政管理事務【スムーズな財政運営】		財政課	84
重 3 行政改革推進事業【組織・業務・事業の効率化】		政策課	10, 84
4 地方創生総合戦略調整事業【まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進】		政策課	84
3 公共施設等の総合かつ計画的な管理			
重 1 公共施設等総合管理推進事業【公共施設の適正化】		政策課	10, 84
市民環境部			
幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち			
施策1.2 誰もが安心して暮せるまちづくり			
1.2.2 暮らしの基礎を支える環境づくり			
1 国民健康保険の健全化			
1 国民健康保険事業【国民健康保険の健全化】		国民健康保険課	20
2 後期高齢者医療の健全化			
1 後期高齢者医療事業【後期高齢者医療の健全化】		国民健康保険課	20
1.2.5 ライフステージに応じた相談体制の充実			
1 結婚に向けた支援			
1 結婚相談事業【結婚相談員による相談】		市民活動支援課	27
2 各種相談による支援			
1 消費生活行政事業【消費生活センターの設置】		市民活動支援課	27
幸せ実感 100年続くまち			
施策3.2 安全、安心で災害に強いまちづくり			
3.2.2 日々の生活を支える防犯と交通安全対策の推進			
1 交通安全対策の推進			
1 交通安全対策事業【交通安全対策の推進】		市民活動支援課	64
2 運転免許証自主返納事業【交通安全対策の推進】		市民活動支援課	64
2 防犯対策の推進			
1 LED防犯灯交換費補助事業【LED防犯灯交換費補助】		市民活動支援課	64

重：重点事業

具体的な施策 事業番号	事業名	課名	ページ
施策3.3 快適な生活環境づくり			
3.3.1 美しい環境の保全と循環型社会の構築			
1 生活系可燃ごみの減量と資源ごみの循環利用の推進			
1 資源物回収事業【 重 有料指定ごみ袋還元事業】	環境推進課	9, 69, 70	
2 ごみ処理事業【 重 有料指定ごみ袋還元事業】	環境推進課	9, 69, 70	
3 ごみ減量化推進事業【 重 有料指定ごみ袋還元事業】	環境推進課	9, 69, 70	
2 環境保全活動、温暖化対策の推進			
1 衛生対策事業【快適で安心な住環境の整備】	環境推進課	69	
3.3.2 市民の憩いの場の整備と活用の推進			
2 市営温泉の活用			
1 温泉管理運営事業【健康増進と癒し空間づくり】	市民活動支援課	71	
施策3.4 市民が起点、地域社会を支える協働のまちづくり			
3.4.2 協働のまちづくりの推進			
1 市民と行政の協働の推進			
重 1 地域振興促進助成事業【地域振興促進助成金】	市民活動支援課	10, 78	
2 男女共同参画社会の推進			
1 男女共同参画推進事業【男女共同参画社会の実現】	市民活動支援課	78	
4 多文化共生社会の推進			
1 多文化共生事業【国籍、言語、文化が異なる人々が共生・協働する社会の構築】	市民活動支援課	78	
施策3.5 将来を見据えた行財政づくり			
3.5.2 親しみやすく機能的な市役所づくりの推進			
2 機能的な組織体系とサービス体制の整備			
2 住民基本台帳事務【住民記録の適切な管理】	戸籍住民課	82	
3 個人番号カード事務【個人番号カードの適切な事務】	戸籍住民課	82	
4 戸籍事務【戸籍簿の適切な管理】	戸籍住民課	82	
保健福祉部			
幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち			
施策1.1 子育てしやすいまちづくり			
1.1.1 子育て世代を支える環境づくり			
1 子育てと仕事の両立サポート			
1 体調不良児対応病児保育事業	子育て支援課	12, 13	
2 学童保育クラブ事業【学童保育クラブの運営】	子育て支援課	12	
3 児童福祉総務事務【利用者支援事業】	子育て支援課	12, 13, 14, 27	
4 ファミリーサポートセンター事業【育児の相互援助活動】	子育て支援課	12	
5 子どもすこやか医療費助成事業【子育て家庭の医療費支援】	子育て支援課	13	
6 児童手当支給事業【児童育成の経済的支援】	子育て支援課	13	
7 多世代包括ケア情報クラウド化推進事業【子育てに関する情報のクラウド化】	福祉総務課	13, 14	
2 特色ある保育環境の充実			
1 施設型給付費等事業【保育園などに対する財政支援】	子育て支援課	13	
重 2 保育所施設整備管理事業【保育園などに対する安全確保】	子育て支援課	5, 13	
重 3 児童福祉施設管理運営事業【児童センターに対する安全確保】	子育て支援課	5, 13	
3 子育て支援に関する切れ目ない相談体制の充実			
1 地域子育て支援センター事業【子育て家庭の交流促進・育児相談の場】	子育て支援課	13, 27	
施策1.2 誰もが安心して暮らせるまちづくり			
1.2.1 高齢者がいつまでも自分らしく暮らせる地域づくり			
1 地域の特性を踏まえた高齢者の支援体制づくり			
1 地域包括支援センター運営事業【高齢者の地域包括ケア】	長寿介護課	18, 19	
2 生活支援体制整備事業【支えあう地域づくり】	長寿介護課	18, 19	
3 在宅医療・介護連携推進事業【在宅医療推進に向けた医療と介護の連携】	長寿介護課	18	
4 多世代包括ケア情報クラウド事業【医療・介護に関する情報のクラウド化】	福祉総務課	18	
3 安心して暮らせる介護保険サービスの提供口			
1 高齢者緊急通報システム見守り事業【一人暮らし高齢者の生活支援】	福祉総務課	19, 21	
5 住民主体による介護予防活動の促進			
1 地域介護予防活動支援事業【地域で介護予防】	長寿介護課	19, 23, 24	
6 重度化予防に向けた介護予防事業の展開			
1 介護サービス給付事業【介護保険サービスの提供】	長寿介護課	19, 24	
2 通所事業【住民主体による通いの場づくり】	長寿介護課	19, 24	
7 高齢者の権利と尊厳を守る取組			
1 認知症初期集中支援推進事業【認知症への初期対応】	長寿介護課	19	

重：重点事業

具体的な施策 事業番号	事業名	課名	ページ
1.2.2 暮らしの基礎を支える環境づくり			
3 見守り体制の充実			
1 見守り支援事業【見守り体制の充実】		福祉総務課	21
2 生活困窮者自立支援事業【生活困窮者への支援を強化】		生活援護課	21
4 適切な介護サービスと適正な保険給付の実施			
1 介護保険料賦課徴収事業【公平・公正な保険料の賦課徴収】		長寿介護課	21
2 給付費適正化事業【適切な介護サービスと適正な保険給付】		長寿介護課	21
3 介護認定審査会事業【要介護度の判定】		長寿介護課	21
1.2.3 障がい者の社会参加を支援する環境づくり			
1 障がい児者に関する相談支援体制の充実			
1 障害者相談支援事業【障がい児者の相談支援体制の充実】		福祉総務課	22, 28
2 障がい者の自立に向けた就労の支援			
1 障害者介護給付・訓練等給付事業【障がい者の自立に向けた就労支援】		福祉総務課	22
3 障がい者の外出手段の確保			
1 福祉タクシー利用助成事業【障がい者の外出手段の確保】		福祉総務課	22
1.2.4 生涯を通じた健康づくりの推進			
1 子どもから高齢者世代まで切れ目のない健康づくり			
1 介護予防普及啓発事業【介護予防のきっかけづくり】		長寿介護課	23
2 こころの健康づくり			
1 妊産婦・乳幼児委託健診事業【妊婦乳幼児健康診査】		健康づくり課	23, 25
2 妊婦・乳幼児相談事業【包括的な子育て支援】		健康づくり課	23, 24, 25
3 成人相談・訪問事業【健診結果説明会・こころの健康相談】		健康づくり課	24, 25
3 食育の推進			
1 乳幼児健診事業【早期発見・早期治療と適切な支援】		健康づくり課	24
2 成人健康教育事業【生活習慣病の予防】		健康づくり課	24, 25
6 生活習慣病の発症予防と重症化予防			
1 二次相談事業【発達支援のための相談・教室】		健康づくり課	25
2 健康診査事業【病気の早期発見早期治療】		健康づくり課	25
3 がん検診事業【がんの早期発見・早期治療】		健康づくり課	25
4 特定健診等事業【特定健診・保健指導の実施】		健康づくり課	25
5 糖尿病重症化予防事業		健康づくり課	25, 26
1.2.5 ライフステージに応じた相談体制の充実			
6 高齢者の総合相談（再掲）			
1 総合相談権利・擁護事業【高齢者の相談・支援】		長寿介護課	28
産業観光部			
幸せ実感 にぎわいあふれるまち			
施策2.1 再び訪れたいまちづくり			
2.1.1 おもてなし空間の構築			
1 多様な観光客の獲得（通年型観光の確立）			
	1 戦国マンスリー事業【武田信玄生誕500年の推進】	観光商工課	38, 39
	2 地域環境資源活用推進事業【農村風景の保全活動への支援】	農林振興課	38
重	3 山梨県立博物館連携事業【四季を通じた観光資源の開発】	観光商工課	6, 38, 39
2 ユニバーサルデザインの導入			
	1 海外誘客活動事業【インバウンド観光客の誘客促進】	観光商工課	38, 39, 40, 41
2.12 魅力ある観光情報の発信			
1 SNSを活用した情報発信の強化			
	1 観光宣伝事業【魅力ある観光情報提供】	観光商工課	40
2.1.3 四季を通じた観光資源の開発			
1 地域資源の発掘と活用			
重	1 新道峠展望台整備事業【新たな観光資源の構築】	観光商工課	6, 42, 43
	2 すずらん群生地保護調査事業【日本すずらん保護事業】	観光商工課	42, 43
重	3 全国鶴飼サミット事業四季を通じた観光資源の開発	観光商工課	6, 42
3 多彩なツーリズムの構築			
	1 ハイキングコース整備事業【安全安心な観光地づくり】	観光商工課	43
重	2 笛吹物語プロジェクト事業【目的地となる観光地域づくりの推進】	観光商工課	6, 43
施策2.2 実り豊かなブランド農林業づくり			
2.2.1 活力に満ちた果樹農業地帯の創造			
1 農業基盤の整備			
重	1 県営畑地帯総合整備事業【農道・水路・農地等基盤整備事業】	農林土木課	7, 46
	2 中山間地域総合整備事業【中山地域の農道・水路・農地等基盤整備事業】	農林土木課	46
	3 県営基幹農道整備事業【第二農免道路改良事業】	農林土木課	46
	4 農業施設整備事業【農道・水路等土地改良施設改良事業】	農林土木課	46
	5 土地改良施設維持管理事業【いつも利用できる農道・水路の維持管理】	農林土木課	46

重：重点事業

具体的な施策 事業番号	事業名	課名	ページ
2	担い手の発掘、確保、育成		
1	地域農業振興事業【農業・農村の活性化支援】	農林振興課	46, 48
2	経営所得安定対策推進事業【食料自給率・食料自給力の維持向上】	農林振興課	46, 48
3	地産地消推進事業【地元農産物の魅力発信と人の交流】	農林振興課	46, 49
重 4	笛吹市農業塾推進事業【相互連携による総合的な農業支援】	農林振興課	7, 46, 48, 49
5	各種団体補助事業【地域に根ざした団体活動の維持】	農林振興課	46, 49
6	新規就農者支援事業【農業後継者の定着】	農林振興課	47
7	青年就農給付金交付事業【安定経営への農家支援】	農林振興課	47
8	農業資金利子補給事業【災害からの早期回復を支援】	農林振興課	47, 49
9	農業用機械補助事業【農業の省力化を支援】	農林振興課	47, 49
10	農地中間管理事業【農地の集積化・集約化】	農林振興課	47, 48, 49
3	農地利用の促進		
1	人・農地プラン実質化事業【担い手への農地集積プランづくり】	農林振興課	47
2	優良農地確保促進事業【農業振興地域の管理】	農林振興課	47
3	中山間地域等直接支払推進事業【中山間地域の資源維持】	農林振興課	47, 48
4	雪害緊急対策事業費【雪害からの早期回復を支援】	農林振興課	47
5	農地利用促進事業【農業を親しむ機会の提供】	農林振興課	47
6	鳥獣害防止対策事業【農作物被害対策の推進】	農林振興課	48
4	持続性の高い農業生産方式の推進		
重 1	せん孔細菌病防除対策事業【効果的な防除対策による産地維持】	農林振興課	7, 48
重 2	農業保険加入補助事業【安定経営へ向けた市内農家への支援】	農林振興課	7, 48
重 3	農産物等消費拡大宣伝事業【市産農産物の販売強化】	農林振興課	8, 48
4	農産推進総務事業【農業振興団体への活動費負担金】	農林振興課	48
2.2.2	魅力ある森林環境の保全		
1	森林資源の有効活用		
1	林業総務費【林業者の支援】	農林振興課	51
2	緑化推進事業【緑豊かなまちづくり】	農林振興課	51
3	森林保全対策事業【緑豊かな森林の保持】	農林振興課	51
4	林地台帳整備事業【森林の効率的な管理】	農林振興課	51
5	森林経営管理事業【更なる森林整備の推進】	農林振興課	51
6	林道維持管理事業【いつも安心して通行できる林道の維持管理】	農林土木課	51
施策2.3	活力ある地域経済づくり		
2.3.1	地元雇用を生む企業誘致の推進		
1	優良企業の誘致		
重 1	企業立地促進助成事業【企業誘致と雇用促進を行う事業】	観光商工課	8, 53
2	安定した経営への支援		
3	安定した就業への支援		
1	就職ガイダンス事業【地元高校への就職説明会】	観光商工課	53
2.3.2	活力ある商工業の推進		
1	商工業の活性化と中小企業の自立促進		
2	中小企業の振興支援		
1	小規模企業者小口金融融資促進事業【小規模企業者に対する補助事業】	観光商工課	54
2	商工関係団体補助事業【商工関係団体補助事業】	観光商工課	54
建設部			
幸せ実感 にぎわいあふれるまち			
施策2.3 活力ある地域経済づくり			
2.3.1 地元雇用を生む企業誘致の推進			
1 優良企業の誘致			
重 2	砂原橋及び周辺道路整備事業【工業団地を支援する道路づくり】	土木課	8, 53
重 3	石橋農工団地道路改良事業【工業団地の基盤整備】	土木課	8, 53
幸せ実感 100年続くまち			
施策3.1 将来を見据えた土地利用を推進するまちづくり			
3.1.1 魅力ある計画的な土地利用の推進			
1 特色のある都市計画の推進と適切な土地利用への誘導			
1	都市計画事業【特色を活かした市街地形成の推進】	まちづくり整備課	59
重 2	都市計画マスタープラン見直し事業【都市計画マスタープラン見直し】	まちづくり整備課	9, 59
2 地域の特色を活かした市街地の整備			
1	石和温泉周辺施設維持管理事業【市の玄関口である駅及び駅周辺の管理運営】	まちづくり整備課	59

重：重点事業

具体的な施策 事業番号	事業名	課名	ページ
3.1.2	正確な土地情報の管理と魅力あふれる景観の形成		
1	土地情報の適正管理		
1	1 用地管理事業【道水路等の管理】	管理総務課	60
2	2 地籍管理事業【地籍情報の管理】	管理総務課	60
3	3 地籍調査事業【地籍調査の再開】	管理総務課	60
2	魅力ある景観の形成		
1	1 景観形成推進事業【魅力的な景観形成の推進】	まちづくり整備課	60
施策3.2	安全、安心で災害に強いまちづくり		
3.2.1	3.2.1 強固なライフラインの確保		
1	1 災害に強い施設の整備		
1	1 道路構造物長寿命化事業【橋梁耐震化・道路施設長寿命化】	土木課	62
2	2 国、県の高規格道路に連絡する幹線道路の整備		
重 1	重 1 新山梨環状道路関連道路整備事業【生活関連道路の整備】	土木課	9, 62, 75
4	4 河川の適正管理		
1	1 水路整備事業【河川インフラの維持管理・整備】	土木課	63
2	2 準用河川改修事業【市所管法定河川整備】	土木課	63
3.2.3	3.2.3 地域防災力の向上と生命、財産を守るための体制強化		
4	4 減災対策の推進		
4	4 建築物耐震化促進事業【地震による建物の倒壊を防ぐ】	まちづくり整備課	66
施策3.3	快適な生活環境づくり		
3.3.2	3.3.2 市民の憩いの場の整備と活用の推進		
1	1 安心で快適な公園施設の維持管理		
1	1 公園維持管理事業【市民の憩いの場である公園の管理運営・整備】	まちづくり整備課	71
重 2	重 2 笛吹みんなの広場整備事業【市民が自然を感じられる公園整備】	まちづくり整備課	9, 71
3	3 労働橋及び周辺道路整備事業【笛吹みんなの広場周辺整備】	土木課	71
3.3.3	3.3.3 安心できる住環境づくり		
1	1 市営住宅長寿命化計画の推進		
1	1 市営住宅長寿命化計画策定事業【市営住宅長寿命化計画の策定】	管理総務課	72
2	2 市営住宅維持管理事業【市営住宅の維持管理】	管理総務課	72
3	3 空き家の適正管理と利活用の促進		
1	1 空家対策推進事業【空家の適性管理の促進】	まちづくり整備課	72
3.3.4	3.3.4 効率的な交通ネットワークの構築		
2	2 生活関連道路の整備と維持管理の推進		
1	1 市単独道路改良事業【生活関連道路の整備】	土木課	74, 75
2	2 社会資本整備総合交付金事業【幹線道路整備】	土木課	75
公営企業部			
幸せ実感 100年続くまち			
施策3.2	3.2 安全、安心で災害に強いまちづくり		
3.2.1	3.2.1 強固なライフラインの確保		
3	3 災害に強い上下水道の整備		
1	1 水道建設事業【配水管布設、水道施設の整備更新】	水道課	62, 72
2	2 第1次拡張事業【御坂境川浄水場関連送・配水の管整備】	水道課	63, 72
3	3 ストックマネジメント実施計画事業【災害に強い下水道整備】	下水道課	63
施策3.3	3.3 快適な生活環境づくり		
3.3.1	3.3.1 美しい環境の保全と循環型社会の構築		
4	4 効率的な排水管理の推進		
1	1 公共下水道整備事業【効率的な排水管理の推進】	下水道課	70
2	2 公共下水道維持管理事業【効率的な排水管理の推進】	下水道課	70
3	3 農業集落排水事業【芦川地区等住民の快適な暮らしのために】	下水道課	70
3.3.3	3.3.3 安心できる住環境づくり		
4	4 安全な水道水の供給		
1	1 上下水道総務事業【上下水道の安定的運営】	業務課	73
2	2 簡易水道・農業集落排水事業【芦川地区等住民の快適な暮らしのために】	業務課	73
3	3 料金徴収事業【上下水道等料金の徴収業務委託】	業務課	73
教育委員会			
幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち			
施策1.1	1.1 子育てしやすいまちづくり		
1.1.2	1.1.2 未来を担う青少年を育む環境づくり		
1	1 青少年に関する相談体制の充実		
1	1 教育相談事業【子どもの成長を支える環境づくり】	学校教育課	15, 31
2	2 青少年の見守り体制の充実		
1	1 青少年育成事業【次代を担う青少年の健全育成】	生涯学習課	15, 28
2	2 放課後子ども教室事業【放課後における子どもたちの居場所づくり】	生涯学習課	15

重：重点事業

具体的な施策 事業番号	事業名	課名	ページ
施策1.3 人と文化を育むまちづくり			
1.3.1 子どもの未来を見据えた学校教育の充実			
1 確かな学力の育成と学びを深める教育			
重 1	小中学校ICT関連機器等導入事業【ICTを活用した授業の充実】	学校教育課	5, 30
2	小学校外国語授業アシスト事業【小学校外国語活動の授業の活性化】	学校教育課	30
3	学生ボランティア活用事業【学校の活性化とこどもたちの育成】	学校教育課	30
4	外国語指導助手設置事業【グローバル化に対応した教育環境づくり】	学校教育課	31
5	小・中学校学校教育事業【学力の保障と学校生活を支える環境づくり】	学校教育課	31
2 しなやかな心と丈夫な体を作る教育			
1	部活動指導員任用事業【部活動の円滑な運営のための環境づくり】	学校教育課	31
3 ゆたかな成長を支える教育環境の充実			
1	小中学校要保護及準要保護児童生徒援助事業【援助を必要とする保護者への支援】	学校教育課	31
2	小中学校給食運営事業【安全・安心でおいしい給食づくり】	学校教育課	31
3	共同調理場事業【安全・安心でおいしい給食づくり】	学校教育課	31
4	教育交流事業【国際化教育の充実】	教育総務課	31
重 5	学校プール民間活用モデル事業【安全で快適な水泳学習の検証】	教育総務課	5, 31
6	小学校施設計画的改修事業【安全・安心な学校施設】	教育総務課	31
重 7	浅川中学校校舎等改修事業	教育総務課	5, 32
1.3.2 人生を彩る生涯学習の推進			
1 生涯学習講座等の充実と支援			
1	文化振興事業【文化芸術への取組支援】	生涯学習課	33
2	市民講座事業【市民のための生涯学習づくり】	生涯学習課	33
3	社会教育施設計画的改修事業【生涯学び続ける環境の整備】	教育総務課	33
2 図書館利用環境の充実			
1	図書館管理運営事業【気軽に利用できる環境づくり】	図書館	33
1.3.3 スポーツ活動の推進			
1 生涯にわたりスポーツを実践できる環境の整備			
1	東京オリンピック関連事業【オリンピック・パラリンピックの機運醸成】	生涯学習課	34
2	体育施設計画的改修事業【安全で快適なスポーツ施設の充実】	教育総務課	34
2 スポーツに親しむサービスの充実と指導人材の育成			
1	社会体育団体支援事業【スポーツ活動の取組支援】	生涯学習課	34
2	スポーツ振興事業【スポーツに親しむ機会の提供】	生涯学習課	34
1.3.4 地域文化の普及と活用への取組の推進			
1 地域文化財の保存と活用			
1	文化財保護事業【地域文化財の保護】	文化財課	35
2	文化財活用事業【身近な文化財や自然に触れ、学び、郷土愛を育む】	文化財課	35, 36
3	埋蔵文化財発掘調査事業【地域の埋蔵文化財の保護】	文化財課	35
4	史跡甲斐国分寺跡整備事業【史跡甲斐国分寺跡の保存及び整備・活用】	文化財課	35
5	文化財保存整備事業【古墳や城館跡など史跡の保存及び整備・活用】	文化財課	35
3 地域の歴史を学ぶ機会の提供			
1	釈迦堂遺跡博物館組合負担金事務【釈迦堂遺跡博物館の運営】	文化財課	36
2	笛吹市博物館管理運営事業【歴史資料や民俗資料の公開活用】	文化財課	36
3	八田御朱印公園管理事業【八田御朱印公園、八田家書院の活用】	文化財課	36
4	青楓美術館管理運営事業【市民が芸術に親しむ機会の創出】	文化財課	36
4 芸術、文化の振興			
1	俳句の里づくり推進事業【俳句の里づくり】	生涯学習課	36
消防本部			
幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち			
施策1.2 誰もが安心して暮らせるまちづくり			
1.2.2 暮らしの基礎を支える環境づくり			
3 見守り体制の充実			
重 3	Net119緊急通報システム整備事業【聴覚・言語障害者の緊急通報システムの導入】	指令課	5, 21
幸せ実感 100年続くまち			
施策3.2 安全、安心で災害に強いまちづくり			
3.2.3 地域防災力の向上と生命、財産を守るための体制強化			
1 火災予防対策の推進			
1	火災予防啓発事業【原因から学ぶ火災予防対策】	予防課	65
2	予防事業【火災発生率の低減】	消防署	65
2 救急医療体制の強化			
1	救急隊研修事業【心肺蘇生対象患者の心拍再開率の向上】	消防課	65
2	通信施設管理事業【迅速かつ的確な通信指令体制の整備】	指令課	65
重 3	水難救助資機材購入事業【水難救助資器材の購入】	消防署	9, 66

